

令和7年度
政策予算説明資料

目 次

1. 総合政策部	1
2. 総務部	9
3. 市民部	15
4. 福祉部	23
5. こども未来部	31
6. 保健部	45
7. 環境部	49
8. 産業振興部	53
9. 農林水産振興部	65
10. 観光スポーツ文化部	79
11. 建設部	93
12. 都市整備部	111
13. 港湾局	123
14. 総合支所	133
・菊川総合支所	134
・豊田総合支所	136
・豊浦総合支所	137
・豊北総合支所	139
15. 議会事務局	141
16. 消防局	143
17. 教育委員会	147
18. 上下水道局	157
19. ポートレース企業局	167

※様式中の開始年度について、合併以前から継続している事業(業務)は新市成立後の平成17年度としています。

総合政策部

事業名	地域おこし協力隊業務		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 企画費		
総合計画の体系	第2章 第4節 連携・交流の推進		
担当課名	企画課	開始年度	平成29年度

1 事業の概要・取組

概要	都市地域から過疎地域等へ生活の拠点を移した者を地方公共団体が「地域おこし協力隊」として委嘱し、隊員は一定期間地域に居住して地域おこしの支援や地域協力活動を行う。そして、この活動を契機として地域への定住・定着を図ることにより、地域の活性化へと繋げる。
令和7年度の主な取組	①隊員退任後の本市での起業を支援するとともに、就職などで市内に定住する隊員についても支援を行い、退任後の定住を促進する。 ②地域おこし協力隊のOB・OG等を中心に現役隊員のコミュニケーションの場を創出し、隊員の孤立化を防ぐと共に、隊員同士の繋がりを強化する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	挑戦でき活躍しやすい環境が整っていると感じる若者の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
地域おこし協力隊員の定住率（累積）	%	50.0	66.7	66.7	80.0

3 参考情報

■隊員の配置状況
【R6（7名枠分）】

- ・豊田地区：1名
- ・豊浦地区：3名
- ・豊北地区：3名

【R7】
卒業隊員1名分を新規募集予定

The diagram illustrates the process of regional revitalization. At the top, '地域おこし協力隊' (Regional Revitalization Cooperation Team) is shown with three key activities: utilizing personal skills, pursuing dreams, and preparing for employment/starting businesses. This team interacts with '地域' (Local Area), which provides a fresh perspective and motivation, and '地方公共団体' (Local Public Body), which offers flexible support and population growth. The ultimate goal is to '就業・起業・定住につなげる' (Connect to employment, entrepreneurship, and settlement), with the expectation of becoming a '移住牽引者' (Migration Catalyst).

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		21,772	33,900	35,000	未定	未定
主要な経費	報償費(人件費等)	10,829	16,800	16,900		
	委託料等(受入団体経費等)	9,943	15,100	16,100		
	補助金(起業支援)	1,000	2,000	2,000		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	21,772	33,900	35,000		

事業名	ふるさと納税業務		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 企画費/ふるさとしものせき応援基金費		
総合計画の体系	第2章 第4節 連携・交流の推進		
担当課名	企画課	開始年度	平成20年度

1 事業の概要・取組

概要	ふるさと納税制度を活用した「ふるさとしものせき応援寄附金」の周知PR、受付、出納、返礼品送付等の業務を行う。また、寄附金の使途を明確化し、本市の課題や将来のまちづくりを見据えた事業に活用していくため、基金への積立てを行う。 【寄附金額 R3:482,690千円、R4:944,079千円、R5:1,672,848千円】
令和7年度の主な取組	市内事業者の既存商品を掘り起こし、新たな返礼品の発掘による閑散期の底上げ及びPR強化を図り、年間通しての寄附金額の増額及び新規寄附者の獲得を図る。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
ふるさとしものせき応援寄附金額	千円	1,672,848	1,800,000	2,800,000	3,500,000

3 参考情報

①ふるさとしものせき応援基金積立金（R7当初予算）
1,325,000千円

②基金の活用状況（R7当初予算）
600,600千円

充当分野	子育て支援等次代を担う人材の育成に関する事業	医療福祉の充実に関する事業	有害獣対策とジビエ活用に関する事業	まちの活性化に関する事業
充当額（千円）	390,400	2,500	9,200	198,500

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		1,476,107	1,800,000	2,800,000	未定	未定
主要な経費	委託料	776,242	807,103	1,311,737		
	その他事務費	116,265	129,897	163,263		
	基金積立金	583,600	863,000	1,325,000		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(財産収入)	459	463	2,178		
	一般財源	1,475,648	1,799,537	2,797,822		

事業名	スマートシティ推進事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 企画費		
総合計画の体系	第5章 第13節 スマートシティの推進		
担当課名	企画課	開始年度	令和2年度

1 事業の概要・取組

概要	「スマートシティ基本設計」に基づき、産学官で構成するスマートシティ推進協議会を中心に、市民へ高質なサービスを「しもまちプラス」を通して提供できるよう開発を進めるとともに、人材育成やデジタルデバイス対策を講じ、デジタル社会への理解力や適応力、技術力の底上げを図る。
令和7年度の主な取組	①各種サービスの開発・連携（官民・共助） ②スマートシティ推進協議会の運営 ③若者スタートアップ支援補助金 ④デジタル版地域おこし協力隊

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	しもまちプラス等で提供する各種サービスの利用率				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R16)
しもまちプラス等で提供する各種サービスの利用率	%	22.2	24.0	26.0	50.0

3 参考情報

①各種サービスの開発・連携（都市OSの運営） ⇒官民各種サービスの開発・連携を進め、「しもまちプラス」を通して市民へ提供
②スマートシティ推進協議会の運営 ⇒スマートシティ推進に係る方針決定や企画立案など（産学官による協議会）
③若者スタートアップ支援補助金（1,500千円×1件） ⇒スマートシティ推進に参画する学生や事業者等を対象にサービス開発費を支援することで自立・自走を促す
④デジタル版地域おこし協力隊 ⇒デジタル人材育成の推進

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		25,486	41,000	40,000	未定	未定
主要な経費	委託料等(市民サービス開発・運営経費等)	20,835	17,820	12,800		
	負担金等(協議会経費・若者スタートアップ)	4,651	9,980	13,000		
	報償費等(デジタル版地域おこし協力隊)		13,200	14,200		
財源	国庫支出金	12,693	13,700			
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金・諸収入)	98	400	13,200		
	一般財源	12,695	26,900	26,800		

事業名	国際親善交流業務		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 国際交流費		
総合計画の体系	第2章 第4節 連携・交流の推進 第7章 第3節 人権意識の醸成、男女共同参画・多文化共生の推進		
担当課名	国際課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	姉妹・友好都市との親善交流の実施、訪日団の受入れ、訪問団の派遣、釜山広域市・青島市への職員派遣、国際交流ボランティアを活用した様々な交流、小中学生海外派遣・国際交流研修事業、多文化共生のまちづくりに向けた啓発事業の実施、下関塾事業の実施、外国人住民のための地域日本語教室の開催により、国際交流等の推進を図る。
令和7年度の主な取組	姉妹・友好都市との行政交流や、青少年交流を目的とした海外派遣を実施する。また、地域住民と外国人住民が一緒に行う防災訓練や、やさしい日本語普及に向けた事業を実施するなど、下関市多文化共生・国際交流推進計画に基づき施策の推進を図る。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を發揮できる、共生・協働社会に向けた取組が進んでいると感じる市民の割合				
目標指標【KPI】	多文化共生社会の推進に向けた取組件数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R16)
多文化共生社会の推進に向けた取組件数	件	7	9	9	15

3 参考情報

多文化共生事業状況	・防災訓練、外国人住民のための日本語教室 等
姉妹・友好都市交流状況	・サントス市（ブラジル連邦共和国）・・・周年事業 ・イスタンブール市（トルコ共和国）・・・周年事業、日本庭園造園技術支援等 ・釜山広域市（大韓民国）・・・周年事業、青少年交流事業等 ・青島市（中華人民共和国）・・・周年事業、青少年交流事業等 ・ピッツバーグ市（アメリカ合衆国）・・・周年事業、青少年交流事業等

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		15,823	37,712	31,577	未定	未定
主要な経費	釜山市・青島市職員派遣事業	5,865	7,208	7,445		
	青少年国際交流推進業務	1,157	7,400	9,322		
	姉妹友好都市締結記念事業		7,000			
財源	国庫支出金					
	県支出金		307	307		
	市債					
	その他特定財源(諸収入)		7,977	4,494		
	一般財源	15,823	29,428	26,776		

事業名	海峡エリアビジョン推進事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 企画費		
総合計画の体系	第1章 第2節 商工業の振興 第2章 第3節 みなとのにぎわいの創出		
担当課名	共創イノベーション課	開始年度	令和5年度


1 事業の概要・取組

概要	令和4年度に策定した「あるかぼーと・唐戸エリアマスタープラン」の具現化に向けて、マスタープラン推進業務とリノベーションまちづくり推進業務を実施することにより、交流人口の拡大、下関ならではの産業や魅力の育成、雇用・定住促進とこれによる観光地としての価値向上を目指す。
令和7年度の主な取組	官民連携により構築された推進体制を中心に議論を行い、将来を見据えたエリアのブランディング、賑わいスポットとなる拠点の整備、空間の利活用及び魅力的なコンテンツの創出を見据えた実証事業を行う。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
会議参加者数 (デザイン会議及び推進会議)	人	457	600	600	600

3 参考情報

<p>■事業内容</p> <p>①あるかぼーと・唐戸エリアマスタープラン推進業務 推進体制の運営、関連事業の設計支援及び デザイン監修、実証事業の検討・実施、情報発信等</p> <p>②リノベーションまちづくり推進業務 遊休不動産利活用促進 セミナー・ワークショップ開催等</p>	 <p>実証事業実施状況</p>
--	---

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		67,910	85,500	83,500		
主要な経費	マスタープラン推進業務委託料等	59,911	59,000	67,000		
	まちづくり推進業務委託料	7,999	8,000	8,000		
	マスタープラン推進業務負担金		18,500	8,500		
財源	国庫支出金	33,955	42,750	40,250		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	33,955	42,750	43,250		

事業名	人口定住促進業務		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 企画費		
総合計画の体系	第2章 第4節 連携・交流の推進		
担当課名	共創イノベーション課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	人口定住促進業務として、移住定住トータルサポートセンター運營業務をはじめ、下関暮らしサポート事業、お試し暮らし物件創出事業、結婚新生活支援事業、公民共創加速化事業等各種施策を展開し、本市への移住定住促進を図る。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆移住定住トータルサポートセンター運營業務として、相談窓口の機能強化を図り、「試す」「住む」「働く」など移住に関する様々な相談への対応を行う。 ◆下関暮らしサポート事業として、若者・子育て世帯の移住者の暮らしをサポートすることを目的に、家賃支援を実施する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	挑戦でき活躍しやすい環境が整っていると感じる若者の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
UJIターン相談件数	件	1,021	1,100	1,200	1,500

3 参考情報

<ul style="list-style-type: none"> ●移住相談窓口（UJIターン）相談件数の実績 R2：599件 R3：694件 R4：859件 R5：1,021件 ●下関暮らしサポート事業補助金概要 <ul style="list-style-type: none"> ○世帯主の年齢が39歳以下の世帯 月額家賃の1/2（上限1万円） ○子育て世帯（中学生以下の子どもがいる世帯） 月額家賃の1/2（上限2万円） ※最長2年間
--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		25,259	64,421	70,560	未定	未定
主要な経費	委託料	12,305	31,233	37,261		
	補助金	5,909	25,893	27,083		
	報償費 他	7,045	7,295	6,216		
財源	国庫支出金	7,026	16,073	15,698		
	県支出金	3,213	9,600	11,400		
	市債					
	その他特定財源(使用料・基金繰入金)	2,728	2,288	16,539		
	一般財源	12,292	36,460	26,923		

総務部

事業名	公立大学法人管理運営業務		
予算区分	一般会計 教育費 大学費 大学費		
総合計画の体系	第3章 第2節 教育の振興		
担当課名	総務課	開始年度	平成19年度

1 事業の概要・取組

概要	公立大学法人の安定的な経営を図るための運営費交付金、大学等における修学の支援に関する法律に基づく授業料等減免額に応じた授業料等減免交付金を交付する。また、下関市公立大学法人評価委員会の運営等を通じて、法人業務の公共性や透明性を確保し、業務運営の効率化を推進する。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> 運営費交付金及び授業料等減免交付金の交付 下関市公立大学法人評価委員会の開催

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R12)
(市民実感調査)下関市立大学は地元の公立大学として地域に貢献していると思う市民の割合	%	13.53	20.00	20.00	20.00

3 参考情報

◆評価委員会による各年度の業務実績評価							◆評価区分			
分野別	評価項目	H30	R1	R2	R3	R4	R5	「S」年度計画を上回る成果が認められる		
	教育	B	B	B	B	B	B	「A」年度計画を順調に実施している		
	研究	C	C	A	A	A	A	「B」年度計画をおおむね順調に実施している		
	地域貢献	A	-	-	-	-	-	「C」年度計画に対する取組がやや不十分である		
	産官学連携の推進	-	A	A	B	A	A	「D」年度計画に対する取組が不十分である		
	国際交流	B	-	-	-	-	-	※R1年度より第3期中期計画が開始されたため 評価項目が変更		
	管理運営	A	C	B	B	B	A			

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		606,416	1,114,855	1,499,895	未定	未定
主要な経費	運営費交付金	486,361	991,369	1,231,412		
	授業料等減免交付金	119,827	123,000	268,000		
	公立大学法人管理業務	228	486	483		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金・財産収入)	249,000	699,003	496,000		
	一般財源	357,416	415,852	1,003,895		

事業名	個別避難計画作成業務		
予算区分	一般会計 消防費 消防費 災害対策費		
総合計画の体系	第7章 第1節 生活安全の推進		
担当課名	防災危機管理課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	自ら避難することが困難な避難行動要支援者の安全な避難の確保を図るため、福祉専門職等関係者と連携して避難支援等を実施するための計画を作成する。
令和7年度の主な取組	福祉担当部局や福祉専門職、自治会等のさまざまな関係者と連携を図り、避難行動要支援者のうち、同意が得られた方から順次個別避難計画を作成する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	個別避難計画の作成率				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R16)
個別避難計画の作成率	%	0.4	1.0	20.0	90.0

3 参考情報

○令和7年度作成人数：600人（直営により100人、委託により500人） 【対象者数】3,000人（避難行動要支援者約7,000人のうち、半数程度は不同意者や施設入所者と見込む。）
●災害対策基本法 （個別避難計画の作成） 第49条の14第1項 市町村長は、地域防災計画の定めるところにより、名簿情報に係る避難行動要支援者ごとに、当該避難行動要支援者について避難支援等を実施するための計画（以下「個別避難計画」という。）を作成するよう努めなければならない。ただし、個別避難計画を作成することについて当該避難行動要支援者の同意が得られない場合は、この限りでない。

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			4,620	4,500	4,500	4,500
主要な経費	委託料		4,620	3,850	3,850	3,850
	需用費			100	100	100
	役務費			499	499	499
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		4,620	4,500	4,500	4,500

事業名	高潮ハザードマップ作成業務		
予算区分	一般会計 消防費 消防費 災害対策費		
総合計画の体系	第7章 第1節 生活安全の推進		
担当課名	防災危機管理課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	平成27年の水防法改正に伴い、令和7年度に豊浦～豊北沿岸を対象に、山口県が新たに指定する高潮浸水想定区域を反映した高潮ハザードマップを作成し、地域住民等へ周知することで、防災意識の高揚等を図り、速やかな災害時の避難を促す。
令和7年度の主な取組	豊浦～豊北沿岸を対象に、山口県が新たに指定する高潮浸水想定区域を反映した高潮ハザードマップを作成する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R8)
高潮浸水想定区域内の住民への高潮ハザードマップ配付率	%				100.0

3 参考情報

○令和7年度	高潮ハザードマップ作成業務	事業費：11,500千円
○令和8年度	高潮ハザードマップ仕分け・配送業務	事業費：未定

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				11,500	未定	
主要な経費	委託料			11,500		
財源	国庫支出金			5,750		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			5,750		

事業名	防災ラジオ無償配付事業		
予算区分	一般会計 消防費 消防費 災害対策費		
総合計画の体系	第7章 第1節 生活安全の推進		
担当課名	防災危機管理課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	国民保護に関する情報及び緊急地震速報、避難指示などの防災情報がラジオから流れるように下関市防災情報システムを改修し、情報発信時に自動で起動する防災ラジオを避難行動要支援者等に配付することにより、災害時の逃げ遅れの防止につなげる。
令和7年度の主な取組	下関市防災情報システムにコミュニティFM局への緊急割込放送機能を追加し、避難行動要支援者等に防災ラジオを配付する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
防災ラジオ配付台数	台			1,000	1,200

3 参考情報

○令和7年度事業費 緊急割込放送用機器改修：14,100千円 防災ラジオ端末機器作製（1,200台）：18,500千円
○令和7年度の主な配付対象者 土砂災害警戒区域等の危険な区域に居住する避難行動要支援者のうち、防災ラジオの配付を希望される方

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				32,600		
主要な経費	委託料			32,600		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)			32,000		
	一般財源			600		

事業名	国道用地先行取得事業 (長府印内交差点周辺)		
予算区分	土地取得特別会計	土地取得事業費	土地取得事業費 国道用地取得事業費
総合計画の体系	第5章 第5節 道路の整備		
担当課名	資産経営課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	長府印内交差点周辺の慢性的な渋滞解消を図るため、平成28年度より国土交通省が国道2号印内地区交差点改良事業を進め、印内交差点から中土居交差点区間の拡幅工事が完了している。引き続き中土居交差点から三島交差点区間について、国から、市による事業用地の先行取得の依頼があり、事業推進のためこれを受託し、令和7年度・8年度の2か年で実施するもの。
令和7年度の主な取組	事業用地の先行取得として、用地買収及び建物補償等を実施する。なお、先行取得用地は、取得の翌年度より4か年で国より再取得される。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く(ハード面)、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	安全で便利な道路機能が構築されていると感じる市民の割合

3 施設の概要、計画等

■事業概要：中土居交差点～三島交差点
 ・道路延長約300m、計画道路幅員25m(現況15m)
 ・右折車線増設、自転車歩行者道整備

■令和7・8年度実施内容
 ・用地買収、建物補償等
 ※取得の翌年度より4か年で国が再取得

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				271,400	340,900	141,000
主要な経費	用地取得費			267,700	267,200	
	事務費			3,700	3,700	
	繰出金				70,000	141,000
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(財産収入・一般会計繰入金)			271,400	340,900	141,000
	一般財源					

市民部

事業名	住民自治によるまちづくり推進事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 企画費		
総合計画の体系	第7章 第4節 市民協働の推進 第8章 第1節 行政機能の充実		
担当課名	まちづくり政策課	開始年度	平成24年度

1 事業の概要・取組

概要	市民が自主的に運営、活動するまちづくり協議会を積極的に支援し、まちづくりを支える人材の育成や地域課題の解決、地域活性化を図る。また、しもまちアプリを活用した市民に役立つ情報の発信や地域プロモーションに取り組む。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○第3次下関市住民自治によるまちづくり推進計画の策定 ○まちづくり協議会ネットワーク会議、会長意見交換会の開催 ○まちづくり交付金の交付 ○負担の少ない地域活動への転換を推進するための住民アンケート実施 ○しもまちアプリによる情報発信及び電子回覧板の普及促進

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
(市民実感調査)住民自治によるまちづくり(まちづくり協議会)の取組が進んできたと感じる市民の割合	%	12.1	16.0	16.0	16.0

3 参考情報

【令和6年度の主な取組】
<ul style="list-style-type: none"> ○まちづくり協議会ネットワーク会議(年2回) ○まちづくり協議会会長意見交換会(年1回) ○地域サポート職員配置 ○まちづくり交付金の交付 ○内日地区まちづくり協議会を実施主体とした内日地区全住民アンケート実施 ○しもまちアプリの管理運用(令和6年12月末現在 54,326 DL)

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		52,593	56,373	57,351	未定	未定
主要な経費	まちづくり交付金	49,679	52,000	52,200		
	負担の少ない地域活動推進業務		1,100	1,100		
	しもまちアプリ情報発信事業	1,976	1,977	2,269		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(諸収入・基金繰入金)	38,099	50,099	50,099		
	一般財源	14,494	6,274	7,252		

事業名	コミュニティづくり推進業務		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 市民生活費		
総合計画の体系	第7章 第4節 市民協働の推進		
担当課名	まちづくり政策課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

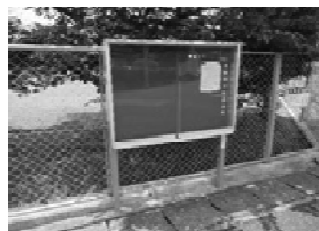
概要	市民の自主的主体的なまちづくりの促進を図るため、自治会等の地域コミュニティ組織が行う活動に対する支援を行う。また、自治会が管理する町民館の整備・維持補修への支援を行い、活動の場の確保に努める。
令和7年度の主な取組	町民館整備等に対する補助を行うほか、コミュニティ施設の維持管理を行う。また、下関市連合自治会に各種市政情報を配布するなど、自治会との連携を図る。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
(市民実感調査)住んでいる地域に地域活動の場(町民館等)が確保されていると思う市民の割合	%		30.0	35.0	55.0

3 参考情報

補助制度名称	実施件数		
	R4	R5	R6
掲示板設置事業	9	8	11
町民館整備事業	23	27	27
コミュニティセンター助成事業	1	0	0
一般コミュニティ助成事業	2	2	1



※ 令和6年度実施件数は見込み

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		125,341	138,212	128,461	未定	未定
主要な経費	地域活動振興業務委託料	106,976	108,547	107,749		
	町民館整備事業補助金、その他補助金	16,688	18,070	18,610		
	コミュニティ施設維持管理等	1,677	2,095	2,102		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(手数料・諸収入)	4,108	4,510	5,010		
	一般財源	121,233	133,702	123,451		

事業名	内日地区コミュニティセンター整備事業		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 市民生活費		
総合計画の体系	第7章 第4節 市民協働の推進		
担当課名	まちづくり政策課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	内日公民館をコミュニティ施設に転換し、内日支所及び内日老人憩の家 の機能を旧内日中学校に移転・集約化し、支所併設のコミュニティセン ターとして整備する。
令和7年度の 主な取組	・コミュニティセンター実施設計

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケー ションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ

3 施設の概要、計画等

■概要

○ 公共施設面積の縮減 1,261㎡(=公民館 1,091㎡+憩の家170㎡)
○ コミュニティ施設への転換による利活用の向上(地元要望:R6.9.30)

■スケジュール(予定)
R7 実施設計
R8~9 整備工事

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			3,000	20,500	未定	未定
主要な経費	委託料		3,000	20,000		
	事務費			500		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債			18,400		
	その他特定財源					
	一般財源		3,000	2,100		

事業名	防犯カメラ設置事業費補助金		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 市民生活費		
総合計画の体系	第7章 第1節 生活安全の推進		
担当課名	生活安全課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	犯罪の起こりにくい安全なまちづくりに向けた取組を支援するため、自治会等の団体に対して防犯カメラの設置費用の一部を助成する。
令和7年度の主な取組	自治会等の団体に対して防犯カメラの設置費用の一部を助成(補助率2/3、上限300千円)

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	犯罪認知件数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R16)
犯罪認知件数	件	820	809	798	700

3 参考情報

過去の同種事業の実施実績

年度	上限額	補助率	予算額	決算額	補助件数	カメラ設置数
令和2年度	100千円/台	2分の1	2,000千円	399千円	3件	4台
令和3年度	100千円/台	2分の1	2,000千円	200千円	2件	2台
令和4年度	150千円/台	2分の1	1,500千円	155千円	1件	2台

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				1,500	未定	未定
主要な経費	防犯カメラ設置事業費補助金			1,500		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			1,500		

事業名	犯罪被害者等支援事業		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 市民生活費		
総合計画の体系	第7章 第1節 生活安全の推進		
担当課名	生活安全課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	犯罪被害者等の権利利益の保護並びに被害の軽減及び回復を図るため、総合的相談窓口を市民部生活安全課に設け、犯罪被害者等が求める支援のコーディネートを行い、個々の相談に対応するとともに、見舞金等の経済的支援を行う。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的相談窓口の運用開始 ・経済的支援（見舞金、日常生活支援金）の実施

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
支援に対する満足度	%			100	100

3 参考情報

経済的支援の内容			
支援区分	メニュー	支給額	
見舞金	遺族見舞金	30万円	
	重傷病見舞金	10万円	
	性犯罪被害見舞金	10万円又は5万円	
日常生活支援金	住居関係	ハウスクリーニング、一時宿泊、転居、家賃 配食、家事及び介護等、一時保育、就労準備 カウンセリング 法律相談、被害者参加制度利用	30万円を上限に左欄に係る費用を支給
	生活関係		
	心理ケア関係		
	法律関係		

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				1,725	未定	未定
主要な経費	扶助費			1,500		
	消耗品費			117		
	委託料			108		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			1,725		

事業名	男女共同参画施策推進業務		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 企画費		
総合計画の体系	第7章 第3節 人権意識の醸成、男女共同参画・多文化共生の推進		
担当課名	人権・男女共同参画課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	男女共同参画社会の実現に向け、「第4次下関市男女共同参画基本計画」(令和3～令和7年度)に基づき、調査研究、講演会の開催等による意識啓発及び推進団体への支援を行う。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画協議会の開催 ・男女共同参画に係る講演・講座等の開催 ・男女共同参画意識啓発のための広報紙作成

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を發揮できる、共生・協働社会に向けた取組が進んでいると感じる市民の割合				
目標指標【KPI】	性別を理由として、役割を固定的に分けることにとられない考え方を持っている市民の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R16)
(市民実感調査)性別を理由として、役割を固定的に分けることにとられない考え方を持っている市民の割合	%	57.7	60.0	62.0	70.0

3 参考情報

令和7年度実施予定					
・男女共同参画協議会	年	3回			
・男女共同参画意識啓発事業講演会	年	1回			
・DV防止講座	年	1回			
・ハッピーマイライフセミナー	年	2回			
・男女共同参画講座	年	3回			
・男女共同参画パネル展	年	2回			
・下関市男女共同参画推進団体補助金		1団体			

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		1,704	4,211	2,210	6,379	2,210
主要な経費	調査研究業務	105	2,337	382	4,551	382
	意識啓発業務	1,561	1,824	1,778	1,778	1,778
	男女共同参画推進団体育成業務	38	50	50	50	50
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	1,704	4,211	2,210	6,379	2,210

事業名	人権教育・人権啓発		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 人権啓発費		
総合計画の体系	第7章 第3節 人権意識の醸成、男女共同参画・多文化共生の推進		
担当課名	人権・男女共同参画課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組


概要	人権問題についての正しい理解を深め、人権意識の高揚を図るため、市民・企業・地域・学校に対する人権教育・啓発活動を行う。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・人権施策推進審議会の開催 ・各種人権教育、啓発講座、研修会の開催 ・人権フェスティバルの開催 ・人権の花運動の実施

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を發揮できる、共生・協働社会に向けた取組が進んでいると感じる市民の割合				
目標指標【KPI】	人権が尊重されていると感じる市民の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R16)
(市民実感調査)人権が尊重されていると感じる市民の割合	%	17.1	20.0	22.0	34.0

3 参考情報

令和7年度実施予定					
・人権施策推進審議会		年1~2回			
・人権フェスティバル		年 1回			
・人権の花運動	対象小学校	5校			
・みんなで学ぼう人権講座		年 10回			
・人権ふれあいセミナー		年 3回			
・暮らしと人権セミナー		年 3回			
・人権ステップアップ講座		年 3回			



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		2,294	2,838	2,793	2,793	2,793
主要な経費	委託料	916	963	1,137	1,137	1,137
	報償費	444	621	621	621	621
	役務費	262	269	316	316	316
財源	国庫支出金					
	県支出金	1,030	1,120	1,120	1,120	1,120
	市債					
	その他特定財源					
一般財源		1,264	1,718	1,673	1,673	1,673

福祉部

事業名	障害施設等整備費補助金		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費		
総合計画の体系	第4章 第4節 障害者福祉の充実		
担当課名	障害者支援課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	社会福祉法人等の施設整備に要する費用の一部を補助することにより、障害者の生活支援など、福祉の向上を図ることを目的とする。
令和7年度の主な取組	障害者支援施設（第二くすの園）の改築について補助を行い、入所者の生活環境の向上を図る。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を發揮できる、共生・協働社会に向けた取組が進んでいると感じる市民の割合
目標指標【KPI】	障害のある人、その家族にとって、日常や将来の生活に不安なく暮らしやすいと思う市民の割合

3 施設の概要、計画等

○施設の概要	
事業者名	社会福祉法人くすの園
事業所名	第二くすの園
種別	障害者支援施設
所在地	下関市楠乃五丁目5番1号
定員	60人
整備内容	現在の居室（2人部屋）を個室化することにより、ウイルス性感染症等対策及び利用者のプライバシーの確保を図る

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		6,954	6,409	181,984		
主要な経費	補助金	6,954	6,409	181,984		
財源	国庫支出金	4,636	4,272	121,322		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	2,318	2,137	60,662		

事業名	保健・介護予防一体的実施業務		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費 / 老人福祉費		
総合計画の体系	第4章 第1節 保健・医療の充実 第4章 第3節 高齢者福祉の充実		
担当課名	保険年金課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	<p>国保世代から後期高齢世代への連続した健康管理と地域包括ケアが連動した一体的な仕組み作りを行う。</p> <p>また、通いの場などに積極的に関わることで、フレイル状態にある高齢者を適切な医療や介護サービスにつなげ、疾病予防・重症化予防や生活機能の改善による健康寿命の延伸を図る。</p>
令和7年度の主な取組	<p>ハイリスクアプローチは、糖尿病治療中断者・未受診者への受診勧奨、糖尿病性腎症重症化予防事業及び口腔機能低下予防事業を行う。</p> <p>また、ポピュレーションアプローチは、通いの場などで、医療専門職が、口腔機能の維持・向上、低栄養防止を中心としたフレイル予防の健康教育、個別相談等を行う。</p>

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	健康寿命の延伸				
目標指標【KPI】	健康づくりに関するサービスや医療環境などが充実し、健康的な生活がしやすいと実感する市民の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
糖尿病治療中断者・未受診者のアプローチ後の医療機関受診率	%	44.4	50.0	51.0	55.0

3 参考情報

《令和7年度》

(1) 目標指標の積算 (内訳)

- ・ 糖尿病治療中断者・未受診者数 (抽出見込) 100人
- ・ アプローチ後の医療機関受診者数 (見込) 51人

(2) 実施圏域

- ・ 全日常生活圏域 (13圏域)

(参考) 令和4年度：2圏域、令和5年度：6圏域、令和6年度：13圏域

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		11,891	15,248	15,056	未定	未定
主要な経費	人件費	11,180	12,401	13,138		
	事務費	711	2,847	1,918		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(諸収入)	11,891	15,248	15,056		
	一般財源					

R5決算は、後期高齢者医療特別会計。比較のための参考表記。

事業名	国民健康保険の適正な運営		
予算区分	国民健康保険特別会計		
総合計画の体系	第4章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	保険年金課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	保険制度の適正かつ安定した運営を図るため、被保険者の資格を正確に管理することによる適正賦課、保険給付の適正化を推進するとともに、保険料の収納率向上に努める。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保険料率の据え置き 県から示された事業費納付金等を参考に保険料率を算定 ・ 特定健康診査の受診率向上などによる医療費適正化の推進 ・ 口座振替やクレジットカード決済の推進 ・ 外国人被保険者に対する納付意欲の喚起

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	健康寿命の延伸				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
現年に賦課した国民健康保険料の収納率	%	95.29	95.45	95.56	96.00

3 参考情報

◇被保険者数の推移(年度平均) (単位:人)					◇一人当たりの保険料比較			
	R3	R4	R5	R6	R7			
被保険者数	53,452	51,103	48,636	47,100	44,100			
						R6 R7		
						104,730円 107,706円		
◇保険料率の比較								
【医療給付費分】		【後期高齢者支援金分】		【介護納付金分】				
	R6	R7		R6	R7			
所得割	8.8%	8.8%	所得割	2.8%	2.8%	所得割	2.7%	2.7%
均等割	25,000円	25,000円	均等割	8,100円	8,100円	均等割	8,800円	8,800円
平等割	21,900円	21,900円	平等割	7,100円	7,100円	平等割	5,800円	5,800円
賦課限度額	65万円	66万円	賦課限度額	24万円	26万円	賦課限度額	17万円	17万円

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		30,276,183	31,564,886	30,436,829	未定	未定
主要な経費	保険給付費	22,483,806	23,552,826	22,816,386		
	保健事業費	220,364	292,516	311,001		
	その他事業費	7,572,013	7,719,544	7,309,442		
財源	国庫支出金	527				
	県支出金	23,148,252	23,950,496	23,222,041		
	市債					
	その他特定財源(国民健康保険料等)	7,127,404	7,614,390	7,214,788		
	一般財源					

事業名	国民健康保険の保健事業		
予算区分	国民健康保険特別会計 保健事業費		
総合計画の体系	第4章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	保険年金課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	被保険者の健康の保持増進及び医療費の適正化を図るため、データヘルス計画に基づき、疾病の予防、早期発見及び重症化予防を目的として、特定健康診査の受診率及び特定保健指導の利用率向上を図る。 また、糖尿病性腎症重症化予防事業、ジェネリック医薬品の利用促進、重複服薬や重複・頻回受診者への指導などを実施する。
令和7年度の主な取組	特定健康診査の受診率向上のため、自己負担金無料化やショッピングモール(ゆめシティ、シーモール)での集団健診を継続する。 また、特定保健指導の利用率向上のため、集団健診会場での保健指導実施に加え、これまでの集団指導型から個別指導型への転換を図るとともに、人間ドック受診日に保健指導が利用できるよう環境整備を行う。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	健康寿命の延伸				
目標指標【KPI】	健康づくりに関するサービスや医療環境などが充実し、健康的な生活がしやすいと実感する市民の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
特定健康診査の受診率	%	29.4	31.5	33.0	39.0

3 参考情報

特定健康診査受診率

年度	R1	R2	R3	R4	R5
対象者数(人)	40,773	40,629	38,864	36,610	34,651
受診者数(人)	9,528	10,683	10,187	10,456	10,184
受診率(%)	23.4	26.3	26.2	28.6	29.4

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		220,363	292,516	311,001	未定	未定
主要な経費	保健助成業務	69,957	101,841	108,838		
	特定健康診査業務	148,142	185,615	192,657		
	特定保健指導業務	2,264	5,060	9,506		
財源	国庫支出金					
	県支出金	166,246	103,860	112,622		
	市債					
	その他特定財源(国民健康保険料)	54,117	188,656	198,379		
	一般財源					

事業名	介護施設等整備促進事業		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費		
総合計画の体系	第4章 第3節 高齢者福祉の充実		
担当課名	介護保険課	開始年度	平成27年度

1 事業の概要・取組

概要	第9期介護保険事業計画（令和6年度～8年度）に基づき、高齢者が介護を必要とする状態になっても、可能な限り住み慣れた地域において、その能力に応じて日常生活を営むことができるように、介護サービスの充実を図るため、山口県地域医療介護総合確保基金を活用し、施設等の整備を支援する。
令和7年度の主な取組	公募により選定された①～③の施設整備に対し、補助を行うもの。 ①認知症高齢者グループホーム整備 2施設 ②看護小規模多機能型居宅介護事業所整備 1施設 ③地域密着型特別養護老人ホーム整備 1施設

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	健康寿命の延伸
目標指標【KPI】	高齢者が、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して生活を送っていると思う市民の割合

3 施設の概要、計画等

介護施設等整備補助金・開設準備経費等補助金(県10/10)

施設種別	施設数	予算額(千円)		
		施設整備	開設準備	計
①認知症高齢者グループホーム整備(公募)	2	79,200	35,604	114,804
②看護小規模多機能型居宅介護事業所整備(公募)	1	39,600	8,901	48,501
③地域密着型特別養護老人ホーム整備(公募)	1	153,120	28,681	181,801
合計		271,920	73,186	345,106

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		113,873		345,106	未定	未定
主要な経費	介護施設等整備補助金	67,200		271,920		
	開設準備経費等補助金	43,387		73,186		
	地域介護・福祉空間整備費等補助金	3,286				
財源	国庫支出金	2,191				
	県支出金	110,587		345,106		
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	1,095				

事業名	介護人材確保支援事業		
予算区分	介護保険特別会計 保健福祉事業費 保健福祉事業費 保健福祉事業費		
総合計画の体系	第4章 第3節 高齢者福祉の充実		
担当課名	介護保険課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	75歳以上高齢者人口の増加と労働力人口の減少が見込まれる中、介護保険サービスの提供体制を持続していくため、事業所へ就職する方への就労定着支援金等の支給、介護サービス事業所への業務改善費用や人材確保のための費用の助成、学生を対象とする出前講座の開催等を行い、介護人材の確保と就労定着に向けた支援を行うもの。			
令和7年度の主な取組	①介護職員等就労定着支援【拡充】	7,000千円	⑥介護職員定着支援【見直し】	165千円
	②外国人介護人材確保支援【継続】	2,000千円	⑦介護の仕事魅力発信【継続】	264千円
	③介護サービス事業所業務改善等支援【継続】	900千円		
	④介護サービス事業所人材確保支援【新規】	2,500千円		
	⑤介護現場の生産性向上推進【見直し】	380千円		

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	健康寿命の延伸				
目標指標【KPI】	高齢者が、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して生活を送っていると思う市民の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
介護サービス事業所への就職者数	人	47	80	90	90

3 参考情報

①介護職員等就労定着支援金の支給
・常勤職員：100千円×40人、復職の有資格者150千円×10人
・非常勤職員：訪問介護員50千円×30人（支給人数拡大 20→30人）
②新たに就職する外国人介護職への転入旅費、引越費用、家賃の助成 200千円×10人
③ICT機器や介護ロボットの活用を通じた業務改善・効率化に係る費用等の助成 300千円×3事業所
④訪問介護事業所が行う新たな人材を確保するために取り組む経費の助成 50千円×50事業所
⑤介護現場の生産性向上に関するセミナーの開催
⑥新規採用者のフォローアップを含む、介護職員同士の意見交換会の開催
⑦小中高校生を対象とした、介護支援専門員による出前講座の開催（10校）

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費	5,684	12,300	13,209	未定	未定
主要な経費	介護職員等就労定着支援金	3,750	6,500	7,000	
	介護サービス事業所人材確保支援事業補助金			2,500	
	外国人介護人材確保支援事業補助金	672	2,000	2,000	
財源	国庫支出金	5,684	12,300	13,209	
	県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
一般財源					

こども未来部

事業名	こどもの未来応援補助金		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童福祉総務費		
総合計画の体系	第3章 第1節 こども・子育て支援の充実		
担当課名	子育て政策課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	生まれ育った環境によって左右されることなく、こどもが夢や希望を持てる社会の実現に向けて、地域全体でこどもを見守る環境の充実を目的とする活動を支援する。
令和7年度の主な取組	既存の子どもの居場所、母親クラブ及び子育てサロンの活動経費の助成に加え、新たに児童健全育成に資する活動を地道に行う運営者に対して、活動経費の一部を助成する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	将来の夢や目標を持っているこどもの割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
交付件数	件	24	26	29	29

3 参考情報

【主な補助内容】				
補助事業名	①子どもの居場所	②母親クラブ	③子育てサロン	④児童健全育成支援
補助上限額	132,000円	85,000円	30,000円	85,000円
補助率	補助対象経費の1/2以内			
主な要件	月1回以上の活動を3か月以上開催	原則、通年開催	概ね月1回開催	原則、通年開催

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		1,020	5,105	4,375	4,375	4,375
主要な経費	補助金	1,020	5,089	4,348	4,348	4,348
	通信運搬費		16	27	27	27
財源	国庫支出金	497				
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)		4,700	3,800	3,800	3,800
	一般財源	523	405	575	575	575

事業名	地域子どもサポート事業		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童福祉総務費		
総合計画の体系	第3章 第1節 こども・子育て支援の充実		
担当課名	子育て政策課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	核家族化、近所付き合いの希薄化などによって、課題を抱えていることに気づかれにくいこどもが必要な支援につながるよう、また、子育て家庭を孤立させないために、子どもの居場所や地域と連携し、見守り体制の強化を図るとともに、こどもの権利に係る全市的な普及啓発を行い、こども及びその家庭をサポートする体制を構築する。
令和7年度の主な取組	○子どもの居場所等地域の支援者と連携して、課題を抱えるこどもの状況確認を行い、必要な支援につなげる。 ○子どもの居場所等に出向いて相談対応を行うコーディネーターを配置し、ネットワーク会議及び子どもサポート講座を通じて、地域でこどもや家庭をサポートする体制を構築する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	将来の夢や目標を持っているこどもの割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R8)
本事業により、状況確認できたこどもの人数	人		20	20	20

3 参考情報

【事業内容】	<p>こどもの貧困、ヤングケアラー、孤立（誰に相談したらよいかわからない。）、心理的な障壁（自立できない自分が情けない。行政に頼るのは恥ずかしいことだ等）、行政への不信 等</p>
①地域子ども見守り強化業務 地域と連携し、こどもや家庭を見守り、必要な支援につなぐ。	
②コーディネーターの配置 地域の支援者に、支援のための相談対応、助言等を行う。	
③ネットワーク会議 支援者間での活動事例の情報共有、ストレスケア等を行う。	
④子どもサポート講座 市民を対象にこどもの権利を啓発し、こどもを見守る機運を高める。	

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			10,592	10,590	10,590	未定
主要な経費	報償費等		692	690	690	
	委託料		9,900	9,900	9,900	
財源	国庫支出金		6,946	7,060	7,060	
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		3,646	3,530	3,530	

事業名	放課後児童クラブ運営業務 (民間委託拡充)		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 こども・子育て支援の充実		
担当課名	子育て政策課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	放課後児童クラブにおける「支援員の処遇改善」、「責任の所在が不明瞭な組織体制」、「専門性の確保・資質向上の困難性」といった運営上の課題、そして「待機児童の解消」といった政策課題に取り組んでいくため、放課後児童クラブ運営業務委託を拡充するもの。
令和7年度の主な取組	待機児童が多く発生している長府・山陽・川中・勝山・山陰地域（一部）について、令和8年度から民間委託を実施するため、業者選定、契約、事業者による運営体制確保等の準備行為を行う。 債務負担行為（令和8年度～令和10年度） 限度額：1,258,398千円

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合				
目標指標【KPI】	理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
職員配置基準による待機児童数 (委託運営するエリア内)	人	0	42	42	0

3 参考情報

○委託対象クラブ一覧

クラブ名	支援単位	定員	クラブ名	支援単位	定員
豊浦	3	164	川中	3	145
長府	2	96	川中西	2	70
王司	2	122	垢田	1	47
清末	2	126	安岡	4	161
小月	2	64	勝山	2	167
王喜	1	49	吉見	1	47

※支援単位及び定員はいずれも令和6年5月1日時点
※垢田児童クラブは令和6年2月から先行して民間委託を導入済み

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		2,423	17,000	17,268	419,466	419,466
主要な経費	委託料	2,423	17,000	17,268	419,466	419,466
財源	国庫支出金	503	2,601	2,502	53,437	53,437
	県支出金	503	2,601	2,502	53,437	53,437
	市債					
	その他特定財源(分担金及び負担金等)	579	3,113	2,853	60,933	60,933
	一般財源	838	8,685	9,411	251,659	251,659

事業名	子ども第三の居場所事業		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 こども・子育て支援の充実		
担当課名	子育て政策課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	養育環境等に関する課題(虐待リスクが高い、不登校等)を抱える児童に対して、居場所となる常設の拠点を開設し児童に生活の場を提供するとともに、家庭が抱える課題を解決するため、必要に応じて児童及び保護者への寄り添い型の相談支援や関係機関との連絡調整を行う「児童育成支援拠点事業」を実施する。
令和7年度の主な取組	関係機関と連携し、児童育成支援拠点において、児童に常設の居場所を提供する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	将来の夢や目標を持っているこどもの割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
年間利用者数	人			2,000	2,000

3 参考情報

【事業内容】

- ①安全・安心な居場所の提供
- ②生活習慣の形成
- ③学習の支援
- ④食事の提供、⑤課外活動の提供
- ⑥学校、医療機関、地域団体等の関係機関との連携及び関係構築
- ⑦保護者への情報提供、相談支援
- ⑧送迎支援(地域の実情に応じて実施)

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				17,305	未定	未定
主要な経費	委託料			17,305		
財源	国庫支出金			5,768		
	県支出金			5,768		
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)			5,700		
	一般財源			69		

事業名	放課後児童クラブ (玄洋児童クラブ専用棟整備)		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童福祉施設費		
総合計画の体系	第3章 第1節 こども・子育て支援の充実		
担当課名	子育て政策課	開始年度	平成27年度

1 事業の概要・取組

概要	放課後児童クラブを利用する児童数の増加や小学校の統廃合に対応し、学校の余裕教室の確保や専用棟の新設等を計画的に進め、待機児童の解消に努めるとともに、保育環境の改善を図る。
令和7年度の主な取組	現玄洋中学校において、本村小学校、西山小学校及び玄洋中学校の3校を統合した小中一貫校が令和9年4月に開校される。 統合後は校舎内に余裕教室が見込めないことから、敷地内に放課後児童クラブ専用棟を新設する。


2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合
目標指標【KPI】	理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合

3 施設の概要、計画等

○玄洋児童クラブ
 令和7年度：実施設計、地質調査
 令和8年度：新築工事
 令和9年4月1日：運用開始

児童クラブ	支援単位	種別	定員	需要
西山	1	専用棟	69	69
本村	1	余裕教室	49	13
計	2	-	118	82



児童クラブ	支援単位	種別	定員
玄洋	2	専用棟	45
計	2	-	90

※需要は令和6年5月1日時点

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				16,152	86,000	
主要な経費	委託料			16,152		
	工事請負費				86,000	
財源	国庫支出金				22,554	
	県支出金				22,554	
	市債				32,700	
	その他特定財源(基金繰入金)			16,000		
	一般財源			152	8,192	

事業名	保育士・保育所支援センター設置運営業務		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童福祉総務費		
総合計画の体系	第3章 第1節 こども・子育て支援の充実		
担当課名	幼児保育課	開始年度	令和6年度

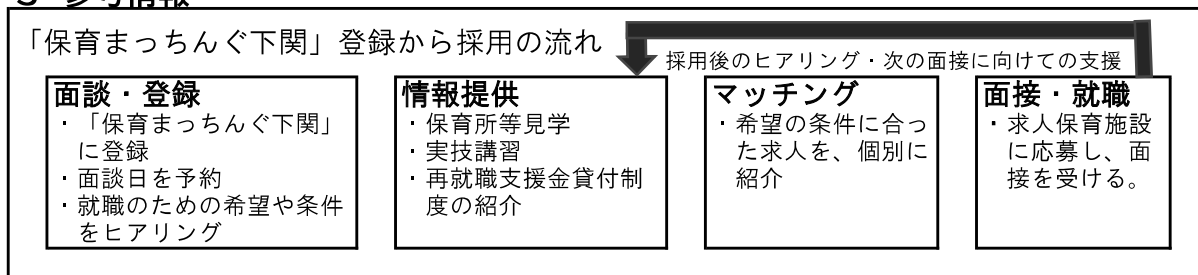
1 事業の概要・取組

概要	保育士確保策としてのWebサイト「保育まっちゃんぐ下関」による求職者と求人者のマッチングサービスを提供するとともに、就職支援コーディネーターを配置した「保育士・保育所支援センター」によるきめ細かい就職支援や離職防止を目的とした相談業務を行う。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○Webサイト「保育まっちゃんぐ下関」によるサービスの提供 ○潜在保育士へ就職支援や相談業務 ○現役保育士へ離職防止のための相談業務や保育所等への指導助言

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合				
目標指標【KPI】	理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
登録保育士等の就職件数	件		10	20	20

3 参考情報



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			10,000	4,552	未定	未定
主要な経費	委託料		5,000	660		
	人件費		4,000	3,762		
財源	国庫支出金		5,000	2,276		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		5,000	2,276		

事業名	保育士独自加配支援補助金		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 こども・子育て支援の充実		
担当課名	幼児保育課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	保育中の事故を防止するとともに、保育士の業務負担の軽減や、保育の質の向上を図るため、国の配置基準を超えて3歳未満児クラスに保育士を配置する私立保育所等に対し、当該加配保育士の人件費を補助する。
令和7年度の主な取組	各施設に本事業の趣旨や目的等を説明し、保育士の独自加配を一層促進する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合				
目標指標【KPI】	理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R8)
補助施設数	施設		38	40	40

3 参考情報

【対象施設】		【積算根拠】			
施設区分	対象施設数	利用定員	対象施設数 (A)	年額上限 (B)	補助金額 (A)×(B)
私立保育所	24施設	30人以下	2施設	1,900,000円	3,800,000円
私立認定こども園	15施設	31人~70人	8施設	3,000,000円	24,000,000円
事業所内保育事業所	1施設	71人~110人	14施設	4,210,000円	58,940,000円
合計	40施設	111人~150人	12施設	5,400,000円	64,800,000円
		151人以上	4施設	6,500,000円	26,000,000円
		合計	40施設		177,540,000円

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				177,540	未定	未定
主要な経費	補助金			177,540		
財源	国庫支出金					
	県支出金			88,770		
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)			88,000		
	一般財源			770		

事業名	私立保育所等医療的ケア児受入体制支援補助金		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 こども・子育て支援の充実		
担当課名	幼児保育課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	看護師等を配置して医療的ケア児の受入れを行う私立保育所等に対し、当該看護師等の人件費に加え、研修受講費用や、医療的ケア児を受入れるために必要となる備品等の購入費用の一部を補助する。
令和7年度の主な取組	当該補助事業により、私立保育所等における医療的ケア児の受入れを促進するため、本事業の趣旨や目的を説明し、理解を得た上で円滑に補助事業を開始する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合				
目標指標【KPI】	理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R9)
事業実施施設数	施設			1	2

3 参考情報

【補助基準額】
1. 基本分単価(1施設当たり年額) 看護師等を配置して医療的ケアを行う場合：4,500千円
2. 加算分単価(1施設当たり年額)
①研修受講支援加算：300千円
②医療的ケア児の備品補助：100千円
③災害対策備品整備：100千円

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				5,000	未定	未定
主要な経費	補助金			5,000		
財源	国庫支出金			2,500		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			2,500		

事業名	就学前教育・保育施設整備補助金		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 こども・子育て支援の充実		
担当課名	幼児保育課	開始年度	平成28年度

1 事業の概要・取組

概要	待機児童対策として、国の就学前教育・保育施設整備交付金を活用し、本市の計画に基づく私立施設の整備に対し、経費の一部を補助する（間接補助事業）。
令和7年度の主な取組	私立の就学前施設5施設が実施する施設整備に対し、経費の一部を補助する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合
目標指標【KPI】	理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合

3 施設の概要、計画等

<ul style="list-style-type: none"> ① すみれ保育園 建替え（令和7・8年度の2か年計画） ② 長府幼稚園 園舎外装・屋根塗装工事、樋工事、非常用滑り台改修工事 ③ ゆたかこども園 屋根の防水工事、園舎外装工事、廊下のシート改修 ④ 泉幼稚園 トイレ・手洗い場の整備 ⑤ 王司保育園 屋根改修、園舎防水工事

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		325,764	139,438	93,427	未定	未定
主要な経費	補助金	325,764	139,438	93,427		
財源	国庫支出金	268,911	92,959	64,285		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)	56,000	46,000	29,000		
	一般財源	853	479	142		

事業名	こども誰でも通園制度		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費 / 児童福祉施設費		
総合計画の体系	第3章 第1節 こども・子育て支援の充実		
担当課名	幼児保育課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルに対応する支援を強化するため、令和8年度からの本格実施を見据え、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位で柔軟に利用できる新たな通園支援事業を試行的に実施する。
令和7年度の主な取組	【公立施設】 川中幼稚園、清末幼稚園の設備改修を実施する等、本事業の実施体制を整え、事前に市民に広く周知した上で、本事業を円滑に実施する。 【私立施設】 実施を希望する施設に事業を委託する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合				
目標指標【KPI】	理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
事業実施施設数	施設			10	12

3 参考情報

【実施施設】 公立施設・・・川中幼稚園、清末幼稚園、地域子育て支援拠点 5施設 私立施設・・・実施希望施設(3施設程度) 【対象児童】 保育所、認定こども園等に通っていない0歳6か月～満3歳未満児 【利用可能時間】 10時間/月 【川中幼稚園及び清末幼稚園 トイレ改修工事】 3歳未満児用の便器、シャワーパン、汚物流しの設置及び床の乾式化
--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				35,987	未定	未定
主要な経費	人件費			8,987		
	委託料			10,000		
	工事請負費			17,000		
財源	国庫支出金			14,949		
	県支出金					
	市債			15,600		
	その他特定財源(諸収入)			475		
	一般財源			4,963		

事業名	第2子以降保育料無償化事業		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 こども・子育て支援の充実		
担当課名	幼児保育課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	子育て世帯を経済的に支援するため、認可外保育施設も含め、所得制限などの要件を設けず、第2子以降の保育料を無償化（認可外保育施設の場合は月額上限あり）する。
令和7年度の主な取組	本事業について、施設や保護者に対し周知を図るとともに、要綱等に基づき適切に運用する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合				
目標指標【KPI】	理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
無償化対象児童数	人		1,300	1,200	1,200

3 参考情報

	対象施設・利用形態	無償化の内容	手続き
認可保育施設	・保育所 ・認定こども園（保育部分） ・事業所内保育事業	第2子以降のお子さん(0~2歳児)が、認可保育施設を利用する場合の保育料を無償化	原則、手続きは不要
認可外保育施設等	・認可外保育施設等 ・企業主導型保育施設 ・ファミリー・サポート・センター事業 ・病児保育事業	保育を必要とする第2子以降のお子さん(0~2歳児)が、認可外保育施設等を利用する場合の保育料を無償化（償還払、月額上限あり）	保育の必要性の認定と、保育料の償還払について、申請手続きが必要
幼稚園等	・幼稚園 ・認定こども園（幼稚園部分）	保育を必要とする第2子以降のお子さんが、幼稚園等の満3児クラスで預かり保育を利用する場合の保育料を無償化（償還払、月額上限あり）	

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			360,000	84,000	未定	未定
主要な経費	扶助費		360,000	84,000		
財源	国庫支出金					
	県支出金			42,000		
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)		360,000	42,000		
	一般財源					

事業名	子ども医療費助成		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 こども・子育て支援の充実		
担当課名	こども家庭支援課	開始年度	平成28年度

1 事業の概要・取組

概要	こどもを養育している保護者が安心して子育てできるように、子育て家庭への経済的負担の緩和を図るため、令和5年10月から制度を拡充し、小中学生に対する医療費の助成を引き上げ、医療保険適用の自己負担分について全額助成を実施している。同時に、高校生等に対しては、入院に係る医療保険適用の自己負担分の全額助成を実施している。
令和7年度の主な取組	令和6年度に引き続き、他の医療費助成制度に該当する場合を除き、小中学生及び高校生等に対して医療費の助成を行う。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合				
目標指標【KPI】	理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
小中学生の受給者証交付率	%	100	100	100	100

3 参考情報

<制度の詳細>		
	小中学生	高校生等
対象者数	約16,000人	約6,000人
対象医療	入院、通院、調剤	入院
所得制限	なし	なし
助成範囲	自己負担分の全額	自己負担分の全額
助成方法	現物給付、償還払	償還払
助成額見込	506,000千円	4,000千円

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		279,266	469,000	530,417	530,417	530,417
主要な経費	扶助費	260,764	450,000	510,000	510,000	510,000
	事務費	18,502	19,000	20,417	20,417	20,417
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金・諸収入等)	260,349	449,600	509,600	3,600	3,600
	一般財源	18,917	19,400	20,817	526,817	526,817

事業名	こども家庭センター運営業務		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 こども・子育て支援の充実 第4章 第6節 包括的な支援体制づくり		
担当課名	こども家庭支援課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	母子保健と児童福祉の機能を有するこども家庭センターを運営し、全ての妊産婦、こども及び子育て家庭への一体的かつ包括的な相談支援を行うことにより、子育てに困難を抱える家庭に対して、切れ目なく漏れなく対応していく。
令和7年度の主な取組	○子育て家庭等への相談対応 ○関係機関との連絡調整 ○母子保健と児童福祉の一体的支援を目的とした合同ケース会議の開催 ○家庭の支援ニーズに応じたサポートプランの作成及びプランに基づく支援の実施

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合				
目標指標【KPI】	理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
合同ケース会議開催実績	回		12	12	12

3 参考情報

○相談件数(R6年11月末)		○合同ケース会議(R6年12月末) (参考)			【母子保健(保健部健康推進課)】		
直営分(訪問 面接 電話 関係機関連絡等)	3,312件	回数	世帯	人数	衛生費 保健衛生費 保健衛生総務費		
委託分(訪問 面接 電話)	632件	12	36	55	R7事業費(千円)	11,700	
○サポートプラン作成件数				経費		人件費	10,996
14件(R6年12月末)				財源		事務費	704
						国庫支出金	7,800
						県支出金	1,950
						一般財源	1,950

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			29,030	30,172	30,172	30,172
主要な経費	委託料		17,880	17,805	17,805	17,805
財源	国庫支出金		13,736	16,029	16,029	16,029
	県支出金		1,698	3,904	3,904	3,904
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		13,596	10,239	10,239	10,239

保健部

事業名	母子健康手帳アプリ(ふくふく母子モ)		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 保健衛生総務費		
総合計画の体系	第4章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	健康推進課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	母子健康手帳の電子アプリにより、妊娠期から子育て期までの成長を利用者が情報管理できるようにするとともに、切れ目ないサポートについて、一人一人にあった形で情報発信することで、日々の子育て不安の解消や負担軽減を図る。
令和7年度の主な取組	オンラインにより、妊娠届出書やアンケートの入力・提出、妊娠届出時の面談を予約できる機能をアプリに追加する。(令和7年8月 導入予定)

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	健康寿命の延伸				
目標指標【KPI】	健康づくりに関するサービスや医療環境などが充実し、健康的な生活がしやすいと実感する市民の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
妊婦の利用率 (アプリ利用中の妊婦/妊娠届出者数)	%	28.5	80	80	90

3 参考情報

●妊娠届出者数(令和5年度) : 1,239人
●アプリ導入、機能追加の経過 令和5年11月 1日～導入 令和6年 3月15日～オンライン予約機能追加 (母親学級、両親学級、育児学級、妊婦歯科健康診査) 令和6年12月 2日～オンライン予約機能追加 (3歳児歯科健康診査・健康相談、屈折検査)

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		3,699	1,485	3,285	1,485	1,485
主要な経費	委託料	3,699	1,485	3,285	1,485	1,485
財源	国庫支出金	1,913	440	1,340	440	440
	県支出金	64	110	110	110	110
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	1,722	935	1,835	935	935

事業名	帯状疱疹ワクチン定期接種事業		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 予防費		
総合計画の体系	第4章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	健康推進課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	令和7年度より帯状疱疹ワクチンについて、予防接種法に基づき、定期接種を実施するもの。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ●対象者(1)65歳の方及び100歳超の方 (2)60歳以上65歳未満の方であって、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者として厚生労働省令で定める方 (3)65歳を超える方の経過措置として以下の方(令和7~11年度)各年度に70、75、80、85、90、95、100歳の方

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	健康寿命の延伸				
目標指標【KPI】	健康づくりに関するサービスや医療環境などが充実し、健康的な生活がしやすいと実感する市民の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
定期接種(経過措置を含む)として接種した人数	人			1,650	1,650

3 参考情報

<ul style="list-style-type: none"> ●接種見込人数 1,650人 ※R6. 3. 31時点該当年齢人口(20,156人)の約8% ●対象ワクチンは以下のいずれかとなる。 生ワクチン (1回接種) 8,860円/回 (接種費用は国の見込額) 組換えワクチン(2回接種) 22,060円/回 (") ●費用負担 接種費用の7割を公費負担し、接種者の自己負担は3割とする見込み ※生活保護受給者は無料

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				50,000	未定	未定
主要な経費	人件費			3,187		
	役務費			1,720		
	委託料			45,014		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			50,000		

事業名	動物愛護活動支援事業費補助金		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 環境衛生費		
総合計画の体系	第7章 第2節 公衆衛生の充実		
担当課名	動物愛護管理センター	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	動物愛護管理センターに收容された犬猫のうち、攻撃性がある個体や重症個体についても譲渡を促進するため、動物愛護団体が引き取るにあたり、治療費や訓化のための費用の一部を補助するもの。
令和7年度の主な取組	殺処分ゼロを目指すため、引き続き団体への制度の周知を図り、これまで譲渡が困難となっていた犬猫の譲渡を促進していく。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	動物愛護管理センターにおける犬猫の殺処分頭数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R16)
動物愛護管理センターにおける犬猫の殺処分頭数	頭	4	0	0	0

3 参考情報

○犬猫の殺処分数	R2 113頭	R4 55頭
	R3 120頭	R5 4頭
○犬猫の譲渡数（うち団体譲渡数）	R2 288頭（187頭）	R4 170頭（94頭）
	R3 254頭（146頭）	R5 118頭（57頭）
【補助金による支援】1頭2万円×170頭＝340万円		

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		812	3,400	3,400	未定	未定
主要な経費	補助金	812	3,400	3,400		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	812	3,400	3,400		

環境部

事業名	脱炭素先行地域づくり業務		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 公害対策費		
総合計画の体系	第6章 第2節 自然と調和した脱炭素社会の構築		
担当課名	環境政策課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	令和6年9月の脱炭素先行地域（第5回）選定を受け、全国に先駆けて2030年までに脱炭素社会の実現を目指し、海響館や唐戸市場等の観光施設や第三次産業が集積する市街地（あるかぼーと・唐戸エリア）を中心に脱炭素化の取組を進めるとともに、地域新電力による地産地消の再エネ普及拡大と地域内経済の活性化を図る。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○未利用地への太陽光発電や遊休農地への営農型太陽光発電の導入 ○カーボンオフセット都市ガス事業の展開 ○環境教育、資源循環活動による市民行動変容の実現 ○地域エコポイント運営支援 ○再エネ省エネ設備導入補助金（民間）

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
エリア内の民生部門における化石由来の電力需要量	万kWh		3,523	3,188	0

3 参考情報

二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金（地域脱炭素移行・再エネ推進交付金）補助率2/3【令和7年度の主な取組（事業費/交付金額）】	
○未利用地への太陽光発電導入（217,623千円/145,082千円）	
○遊休農地への営農型太陽光発電導入（73,943千円/49,295千円）	
○カーボンオフセット都市ガス事業の展開（900千円/0円）	
○環境教育、資源循環活動による市民行動変容の実現（1,000千円/0円）	
○地域エコポイント運営支援（100千円/0円）	
○再エネ省エネ設備導入補助金（民間）（224,440千円/149,623千円）	

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				368,000	未定	未定
主要な経費	負担金補助及び交付金			344,000		
	委託料			21,276		
財源	国庫支出金			364,000		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			4,000		

事業名	廃棄物減量等推進業務		
予算区分	一般会計 衛生費 清掃費 清掃総務費		
総合計画の体系	第6章 第3節 循環型社会の進展を目指した廃棄物処理の推進		
担当課名	クリーン推進課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	地球環境に負荷の少ない循環型社会の形成を実現するため、4つのR（リデュース、リユース、リサイクル、リフューズ）の啓発、ごみの分別の徹底、生ごみ・食品ロスの削減、事業系ごみの削減及び適正処理を推進し、「下関市一般廃棄物処理基本計画」に定める目標の達成を目指す。
令和7年度の主な取組	親子リサイクル教室の実施、ごみの分け方・出し方ガイドの作成、生ごみ堆肥化容器購入費補助金の交付、再資源化推進事業奨励金の交付等

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	市民1人1日当たりのごみ排出量				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R9)
市民1人1日当たりのごみ排出量	g/人・日	992	1,007	998	980

3 参考情報

事業実績						
		R1	R2	R3	R4	R5
生ごみ堆肥化容器購入費補助金	土地埋め込み式(基)	22	20	31	30	15
	電気式(基)	18	32	31	41	46
	合計	40	52	62	71	61
再資源化推進事業奨励金	実施団体数(団体)	286	276	264	254	253
	再資源化量(t)	3,777	3,085	3,150	2,998	2,360

【下関市一般廃棄物処理基本計画】計画期間：平成30年度～令和9年度

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費	13,893	19,530	20,107	未定	未定
主要な経費	生ごみ堆肥化容器購入費補助金	905	962	1,486	
	再資源化推進事業奨励金	9,832	14,180	12,879	
	印刷製本費	1,812	2,456	3,723	
財源	国庫支出金				
	県支出金				
	市債				
	その他特定財源(諸収入)	376	376	376	
	一般財源	13,517	19,154	19,731	

事業名	基幹的設備改良事業 (奥山工場180t炉)		
予算区分	一般会計 衛生費 清掃費 じん芥処理費		
総合計画の体系	第6章 第3節 循環型社会の進展を目指した廃棄物処理の推進		
担当課名	環境施設課	開始年度	令和元年度

1 事業の概要・取組

概要	一般廃棄物処理施設(奥山工場180t炉)は、老朽化が顕著となり、施設全体の性能水準が急速に低下する時期となっていることから、長寿命化総合計画に基づき基幹的整備改良を行うことにより当該施設の延命化を図る。
令和7年度の主な取組	基幹的設備改良工事に着手し施設の延命化を図る。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ

3 施設の概要、計画等

【奥山工場180t炉】		全体計画						
施設概要等		業務内容	R1	R2	R3	R4	R5	R6~R9
能力	180t/24h×1基	経過年数	17	18	19	20	21	22~25
延床面積	11,145㎡	長寿命化総合計画作成	→					
炉形式	ストーカ式	発注仕様書作成業務			→			
排ガス処理設備	バグフィルタ	地域計画策定業務				→		
発電設備	3,180kW	基幹的設備改良					→	
供用開始	H14年12月	主な整備内容	ごみクレーン、焼却炉、ストーカ油圧装置、廃熱ボイラ蒸発管、過熱器、蒸気復水器、灰コンベヤ、バグフィルタ、送風機、空気圧縮機、照明設備 など					

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定	
事業費		1,309		932,400	未定	未定	
主要な経費	委託料	1,309	債務負担行為の設定	671,015			
	工事請負費			251,000			
	負担金補助金及び交付金			3,485			
財源	国庫支出金						
	県支出金						
	市債			193,400			
	その他特定財源(基金繰入金)			739,000			
一般財源		1,309					

産業振興部

事業名	空き物件活用ビジネス支援事業		
予算区分	一般会計 商工費 商工費 商工業振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 商工業の振興		
担当課名	産業振興課	開始年度	平成17年度


1 事業の概要・取組

概要	空き店舗や空き家を賃借、所有または管理し、自ら事業を行おうとする者等に対し、店舗改装費等の一部を補助することにより、空き物件の解消、円滑な事業展開を支援する。また、商店街に出店する場合は補助額を増額することで、商店街での開業促進を図る。
令和7年度の主な取組	家賃補助を廃止し、改装補助の限度額を一部引き上げる。 補助対象者：空き物件の賃借人、所有者、管理者 改装補助：①補助率1/2 限度額120万円 →商店街に出店又は特定創業支援等事業修了者の場合 ②補助率1/2 限度額100万円 →①以外の場合

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	企業所得額				
目標指標【KPI】	第2/3次産業総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
補助金交付件数 (家賃/改装)	件	22/22	20/20	0/22	0/22

3 参考情報

<p>【令和5~6年度】</p> <p>家賃補助：補助率1/3 限度額 20万円</p> <p>改装補助：補助率1/2 限度額100万円</p>	
▲令和6年度の開業店舗(竹崎町)	

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		21,888	24,500	24,500	未定	未定
主要な経費	補助金	21,584	24,000	24,000		
	委託料(広告宣伝費)	283	400	400		
	審査会費用	21	100	100		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)		24,000	24,000		
	一般財源	21,888	500	500		

事業名	スタートアップ支援施策事業		
予算区分	一般会計 商工費 商工費 商工業振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 商工業の振興		
担当課名	産業振興課	開始年度	令和6年度

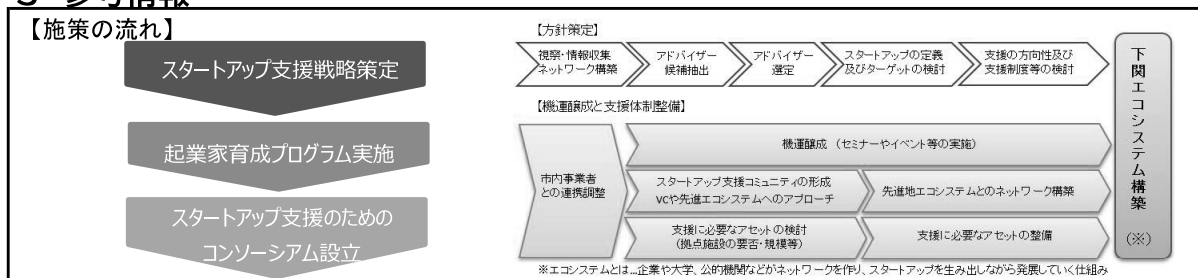
1 事業の概要・取組

概要	独自のスタートアップ支援戦略に基づき、スタートアップ企業の技術やマインドを地域に導入し、地域課題の解決やビジネス創出を支援する。また、スタートアップエコシステムを構築し、都市部や海外との連携を推進するとともに、アントレプレナーシップ教育を推進し、地域の若者や学生に起業家精神を育成する。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○起業家育成プログラムの実施 ○持続的にスタートアップ企業を産み出し、産業を活性化するためのエコシステム構築のためのコミュニティ形成 ○スタートアップ企業による実証事業実施

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	企業所得額				
目標指標【KPI】	第2/3次産業総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R9)
コミュニティ参加者数／スタートアップ企業による実証事業件数	者/件		10/1	10/1	20/2

3 参考情報



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			20,500	31,300	未定	未定
主要な経費	委託料		20,000	31,000		
	旅費		500	300		
財源	国庫支出金		10,000	15,500		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)			15,000		
	一般財源		10,500	800		

事業名	成長志向企業の経営力向上支援事業		
予算区分	一般会計 商工費 商工費 商工業振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 商工業の振興		
担当課名	産業振興課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	市や金融機関、商工団体等の地域関係機関が連携を図り、人的資本経営を促進する体制「地域の人事部」を通じて、中小企業が様々な環境変化に柔軟に対応し変革に挑戦していけるよう、企業が抱える人材課題（人材確保・育成・定着）の解決を支援する。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○中小企業による副業人材活用・リスキリング推進の支援 ※DXに必要なデジタル人材の育成を含む ○人事部プラットフォームをハブとした事業承継支援モデルの構築

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）				
目標指標【KPI】	第2/3次産業総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
支援企業数	者		50	80	80

3 参考情報

○地域の人事部イメージ

【中小企業が抱える課題】

- ・最重要課題は人材に関わる課題
- ・人事機能が弱い（有力企業でも約4割が専任の人事担当者が不在等）
- ・経営課題や求人像の不明確等により人材とのミスマッチが多く、採用に至らない等

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			7,000	12,300	未定	未定
主要な経費	委託料		6,700	12,000		
	旅費		300	300		
財源	国庫支出金		3,350	6,000		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		3,650	6,300		

事業名	下関駅前応援事業(商店街等競争力強化事業費補助金)		
予算区分	一般会計 商工費 商工費 商工業振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 商工業の振興		
担当課名	産業振興課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	下関駅前応援宣言を踏まえ、下関駅周辺の大規模小売店舗や商店街が実施する小売商業活性化や施設整備等により魅力向上が図られる事業に対して補助することにより、「下関の顔」である下関駅前の振興を図る。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○駅前商業活性化事業 <ul style="list-style-type: none"> ①誘客促進事業 (a.送客バス運行事業 b.イベント開催等支援事業) ○駅前商業施設魅力向上事業 <ul style="list-style-type: none"> ②テナント誘致支援事業 ③公益的施設整備等事業

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	企業所得額				
目標指標【KPI】	第2/3次産業総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
補助金申請件数 (プレミアム付商品券事業を除く)	件	5	11	12	12

3 参考情報

<ul style="list-style-type: none"> ① a. 市外からの送客バス運行経費を補助 補助対象経費の1/2、上限 10万円/台 b. 集客イベント・催事を補助 補助対象経費の2/3、上限200万円/件 (a. b. 合算500万円) ② 誘客効果の高いテナント誘致を補助 第1種店舗：補助対象経費の1/2、上限1,000万円/件 (4,000万円) 第2種店舗：補助対象経費の1/3、上限 250万円/件 (1,000万円) ③ トイレ等整備費を補助 補助対象経費の1/2、上限500万円/件 (1,500万円) <p>※ プレミアム付商品券事業は令和6年度で終了</p>
--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		51,203	250,000	70,000	未定	未定
主要な経費	補助金(プレミアム付商品券事業分)	29,703	189,000			
	補助金(上記事業以外分)	21,500	61,000	70,000		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)	51,203	250,000	70,000		
	一般財源					

事業名	国内販路開拓事業		
予算区分	一般会計 商工費 商工費 商工業振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 商工業の振興		
担当課名	産業振興課	開始年度	令和5年度

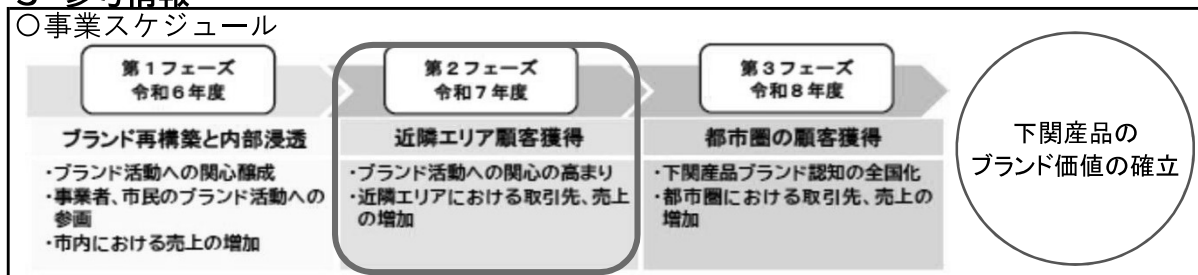
1 事業の概要・取組

概要	<p>下関製品の需要拡大のため、新たなブランド戦略に基づきその付加価値を向上させ、コアな顧客基盤に加えて新たなファン層の獲得により販路を開拓し、本市の基幹産業の更なる活力創造を図る。</p>
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○ブランド認定制度の継続 ○地域資源を活用した新商品開発の支援 ○近隣エリア（九州～関西）でのイベント出展、PR活動強化 ○ブランドサイトの拡充

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	企業所得額				
目標指標【KPI】	第2/3次産業総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R8)
新規成約件数	件		5	10	15

3 参考情報



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		5,995	7,600	16,200	未定	未定
主要な経費	委託料	5,995	7,000	9,547		
	補助金			5,000		
	旅費		600	712		
財源	国庫支出金		3,500			
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金・諸収入)			12,000		
	一般財源	5,995	4,100	4,200		

事業名	下関地域商社／海外販路開拓支援事業		
予算区分	一般会計 商工費 商工費 貿易振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 商工業の振興		
担当課名	産業振興課	開始年度	平成27年度

1 事業の概要・取組

概要	海外事業展開を志向する市内中小企業に対し、市を中心に「産・官・学・金」の各主体がノウハウを持ち寄った擬似的な貿易商社「下関地域商社」が、情報収集から貿易取引に至るまでの支援を行うことで、スムーズかつ効果的な海外への販路開拓を図る。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○アドバイザー招致 ○国際食品商談会出展支援 ○東南アジア市場販路開拓支援 ○台湾市場販路開拓支援

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	企業所得額				
目標指標【KPI】	第2/3次産業総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
成約件数／展示会等参加企業数	件/者	18/36	20/20	20/20	20/20

3 参考情報

【海外展開を志向する事業者支援】
 アドバイザーによるセミナー、個別指導
 【海外販路開拓支援】
 オンライン・リアル商談、商談会の出展支援を通じた市内中小企業の商談機能の強化
 東南アジア・台湾市場における下関産品のプロモーション等の実施




▲ 沖縄大交易会での出展支援の様子

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		18,725	15,500	14,390	未定	未定
主要な経費	委託料	16,825	12,950	9,970		
	負担金			3,200		
	報償費	570	800	400		
財源	国庫支出金	9,004	7,250			
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金・諸収入)	3,000		7,400		
	一般財源	6,721	8,250	6,990		

事業名	勤労福祉会館本館改修事業		
予算区分	一般会計 労働費 労働諸費 労働福祉施設費		
総合計画の体系	第1章 第3節 地域産業を支える労働力の確保		
担当課名	産業立地・就業支援課	開始年度	令和3年度


1 事業の概要・取組

概要	「公共施設の適正配置に関する方向性（中期）」において継続使用施設とされている当施設において、長寿命化を図るための改修工事等を実施する。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○本館屋根防水工事 ○本館外壁調査（劣化調査） ○コンデンサのPCB検査・更新

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）
目標指標【KPI】	就業率

3 施設の概要、計画等

<ul style="list-style-type: none"> ○施設の概要 昭和56年開館（築43年） 構造 鉄筋コンクリート造 地上4階、地下1階 個別施設計画 下関市勤労福祉施設個別施設計画 I ○経費内訳 （工事請負費） 屋根防水 13,500千円 コンデンサ更新 6,000千円 （委託料） 外壁調査 3,423千円 等 	 <p>▲勤労福祉会館外観</p>
--	---

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		99,274	64,100	23,500	未定	未定
主要な経費	工事請負費	91,420	60,000	19,500		
	委託料	854	2,500	3,500		
	人件費	7,000	1,600	500		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	98,300	62,400	18,000		
	その他特定財源					
	一般財源	974	1,700	5,500		

事業名	アクティブセンター空調設備改修事業		
予算区分	一般会計 労働費 労働諸費 労働福祉施設費		
総合計画の体系	第1章 第3節 地域産業を支える労働力の確保		
担当課名	産業立地・就業支援課	開始年度	令和7年度


1 事業の概要・取組

概要	経年劣化によるトラブルが顕在化している空調設備について、利用者のサービス向上を図るため、全面的な更新を実施する。
令和7年度の主な取組	既設の吸収式冷温水機をガスヒートポンプ形式（GHP）に更新する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）
目標指標【KPI】	就業率

3 施設の概要、計画等

<p>○施設の概要 平成4年建築（築32年） 構造 鉄筋コンクリート造 地上2階 個別施設計画 下関市勤労福祉施設個別施設計画Ⅰ</p> <p>○改修の必要性 空調設備の改修を行い、今後も適正な維持管理を行っていくことで、長寿命化を図る。</p>	 <p>▲アクティブセンター外観</p>
---	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				111,000		
主要な経費	工事請負費			108,100		
	人件費			2,900		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債			99,900		
	その他特定財源					
	一般財源			11,100		

事業名	奨学金返還支援事業		
予算区分	一般会計 労働費 労働諸費 雇用対策費		
総合計画の体系	第1章 第3節 地域産業を支える労働力の確保		
担当課名	産業立地・就業支援課	開始年度	令和元年度

1 事業の概要・取組

概要	本市の未来を担う若者の市内就職促進と奨学金返還の負担軽減及び市内中小企業等の新卒採用支援による若者の定住を目的として、大学等在学中に貸与を受けた奨学金の返還を支援する補助金を交付する。
令和7年度の主な取組	対象者に補助金を交付するとともに、制度周知を図る。 [支援内容] 奨学金の実返還額（年上限額12万円）を、就職2年目から5年間で最大60万円支援（ただし、奨学金返還額の2分の1以内の額）

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）				
目標指標【KPI】	やりたい仕事を見つけやすいと感じる若者の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R14)
奨学金返還支援制度利用者数	人	22	100	100	100

3 参考情報

令和6年度卒の学生（交付開始が令和8年度の学生）から制度を拡充
◆補助金上限額の増額
・年間 12万円 → 20万円
・5年間 60万円 → 100万円
◆対象企業の拡充
・市内の中小企業 →市内の介護サービス事業所 市内の私立保育園、認定こども園、幼稚園を追加
登録企業…250社（令和6年12月末時点）

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		6,841	16,500	18,000	未定	未定
主要な経費	補助金	6,508	14,975	16,549		
	委託料	134	1,212	1,102		
	事務費	199	313	349		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)	6,000	16,000	18,000		
	一般財源	841	500			

事業名	オフィスビル建設促進補助事業		
予算区分	一般会計 商工費 商工費 商工業振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 商工業の振興		
担当課名	産業立地・就業支援課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	中心市街地に企業のニーズに合った新たなオフィスビルを建設する事業者に対して、オフィスビルの建設費用の一部を補助することで、若者や女性に人気が高い事務系企業の新規立地を促進し、産業振興及び雇用の創出を図る。
令和7年度の主な取組	補助対象事業者において、オフィスビルを令和5年7月26日に竣工し、8月1日より開業。入居者について、市外より立地支援指定を受ける事業者の入居等の要件を満たしたため、令和5年度から令和7年度にかけて補助金を交付する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）
目標指標【KPI】	第2/3次産業総生産額

3 施設の概要、計画等

- 建築概要
 - 建設地：下関市竹崎町四丁目509番1
 - 名称：エストラスト下関センタービル
 - 構造：鉄骨造
 - 階数：地上9階建（1階：商業フロア、2～6階：賃貸オフィスフロア、7～9階：区分所有オフィスフロア）
 - 総事業費：2,141,500千円
- 入居者情報（立地支援指定を受ける事業者）
 - R5年8月入居：小売事業者（市外より本社移転）
 - R6年1月入居：情報通信事業者（市外より本社移転）
- 補助金額（上限3億円、年度上限1億円）
 - 補助金総額 254,924千円（補助対象経費 1,274,620千円×補助率1/5）
 - R5：100,000千円、R6：100,000千円、R7：54,924千円



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		100,000	100,000	54,924		
主要な経費	補助金	100,000	100,000	54,924		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)	100,000	100,000	54,000		
	一般財源			924		

農林水產振興部

事業名	中高年移住就農支援事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 農業費 農業振興費		
総合計画の体系	第1章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	農業振興課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	市外からの中高年移住就農希望者等に対し、就農前研修や就農した際に給付金を交付することにより、次世代を担う農業者等の人材確保を図る。
令和7年度の主な取組	(支援内容) ①就農前研修支援 ②中高年移住就農支援

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）				
目標指標【KPI】	第1次産業（農業/林業/水産業）総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R8)
本事業による就農者（年間）	人		2	2	2

3 参考情報

《事業内容》	
① 就農前研修支援	給付対象者：研修先農家 （研修受講者の就農時の年齢が45歳以上65歳未満） 給付額：定額6万円/月、最大1年間
② 中高年移住就農支援	給付対象者：就農時の年齢が45歳以上65歳未満の移住就農者 給付額：定額150万円 1回限り

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			3,720	3,720	3,720	未定
主要な経費	補助金		3,720	3,720	3,720	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		3,720	3,720	3,720	

事業名	親元就農経営改善支援事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 農業費 農業振興費		
総合計画の体系	第1章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	農業振興課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	国や県の支援を受けていない親元就農した青壮年の認定農業者（法人の場合は代表者）に対し、給付金を交付することにより、営農意欲の喚起及び経営改善を図る。
令和7年度の主な取組	(支援内容) 親元就農認定農業者支援

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）				
目標指標【KPI】	第1次産業（農業/林業/水産業）総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R8)
本事業による認定農業者（年間）	人		3	3	3

3 参考情報

《事業内容》 ○親元就農認定農業者支援 給付対象者：親元就農した50歳未満の認定農業者 （農業経営改善計画を作成し、機械・施設の導入や販路開拓等経営改善を図る場合） 給付額：定額 150万円 1回限り
--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			4,500	4,500	4,500	未定
主要な経費	補助金		4,500	4,500	4,500	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		4,500	4,500	4,500	

事業名	スマート農業実践加速化事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 農業費 農業振興費		
総合計画の体系	第1章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	農業振興課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	省力・省人化や栽培管理技術の数値化による技術伝承の効率化に資するため、地域の担い手を対象としたスマート農機の導入及びドローン免許とレンタル利用に要する経費の一部を支援する。また、ドローンの普及啓発に資するイベントを開催する。
令和7年度の主な取組	①スマート農機の導入支援 ※補助要件の拡充（要件の選択肢に生産性の向上要件を追加） ②スマート農機の普及啓発

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）				
目標指標【KPI】	第1次産業（農業/林業/水産業）総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
本事業を活用してスマート農機を導入した経営体数（年間）	経営体	13	6	6	6

3 参考情報

○事業内容				
事業対象者	購入支援 市内認定農業者又は認定新規就農者等	免許取得支援 市内農業者又は農業法人	レンタル利用料支援 1/2 (上限20千円/日)	イベント開催 ドローン事業者 開催委託
補助率(上限)	1/2 (3,750千円/経営体)	1/2 (上限100千円/人)	1/2 (上限20千円/日)	1,000千円
支援額	15,500千円	500千円	500千円	1,000千円



直進時自動操舵機能付田植機

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		34,041	17,500	17,500	未定	未定
主要な経費	補助金	32,211	16,500	16,500		
	委託料	1,830	1,000	1,000		
財源	国庫支出金	17,021				
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)		17,000	17,500		
一般財源		17,020	500			

事業名	遊休農地等有効活用促進事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 農業費 農業振興費		
総合計画の体系	第1章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	農業振興課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	<p>農業者の減少・高齢化等により、担い手が不足し、耕作放棄による農地の荒廃が急速に拡大していることから、新たに一定規模以上の遊休農地等を借り受け、産地の育成に取り組む農業者等を支援することにより、遊休農地等の解消を図る。</p>
令和7年度の主な取組	<p>市内の農地を新たに1ha以上（1年以上耕作されていない農地0.5ha以上を含む）かつ5年間以上の賃借契約を締結し、耕作を開始する農業者等に必要な経費を支援する。 (支援内容) 農業用機械・施設等、有害鳥獣被害防止柵等及び農作業省力化資材の購入支援</p>

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）				
目標指標【KPI】	第1次産業（農業/林業/水産業）総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
本事業による遊休農地等(1年以上耕作されていない農地)解消面積(年間)	ha			1	1

3 参考情報

<p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農業用機械・施設等、有害鳥獣被害防止柵等及び農作業省力化資材の購入支援 補助率 1/2以内（上限額5,000千円/経営体） ※遊休農地等再生対策モデル事業（令和4年度～令和6年度）の拡充事業 <ul style="list-style-type: none"> ・対象経費に農作業省力化資材を追加 ・農地集積要件を拡充 3年以上耕作されていない農地1ha以上 ⇒農地1ha以上（1年以上耕作されていない農地0.5ha含む）
--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		6,575	10,000	10,000	未定	未定
主要な経費	補助金	6,575	10,000	10,000		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	6,575	10,000	10,000		

事業名	学校給食食材生産流通支援事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 農業費 農業振興費		
総合計画の体系	第1章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	農業振興課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	一定の出荷量を超え、使用しきれない地場産農産物を冷蔵庫で保管することで、学校給食への計画的な供給体制を確立し、学校給食食材の供給の拡大・安定化を図る。
令和7年度の主な取組	学校給食対象の農産物について、計画的な供給を実現するための貯蔵対策に係る経費の一部を支援する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）				
目標指標【KPI】	第1次産業（農業/林業/水産業）総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
給食食材用農産物の新たな生産者数(延べ)	人	11	40	50	50

3 参考情報

<ul style="list-style-type: none"> ○事業内容：学校給食向け農産物の冷蔵貯蔵施設の整備 ○事業主体：JA山口県下関統括本部 ○補助率：1/2以内（上限額5,000千円）
--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		2,000	5,000	5,000		
主要な経費	補助金		4,300	5,000		
	委託料	2,000	700			
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	2,000	5,000	5,000		

事業名	有害鳥獣捕獲業務		
予算区分	一般会計 農林水産業費 林業費 林業振興費		
総合計画の体系	第1章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	農業振興課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	有害鳥獣による農林作物被害の防止を図るため、有害鳥獣侵入防止柵の設置支援や下関市鳥獣被害対策実施隊による捕獲対策、指定管理鳥獣であるシカの捕獲活動の強化等を行う。 また、ジビエセンターの運営により、捕獲従事者の負担軽減とジビエの有効活用を推進する。
令和7年度の主な取組	○有害鳥獣の捕獲奨励金の交付 ○金網柵、電気柵等の有害鳥獣侵入防止柵の設置に係る助成の強化 (R6予算額：7,558千円→R7予算額：11,559千円) ○指定管理鳥獣であるシカの捕獲活動の強化 (R5シカ捕獲頭数：2,595頭→R7捕獲目標：3,500頭)

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）				
目標指標【KPI】	第1次産業（農業/林業/水産業）総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
有害鳥獣による農林作物被害額（シカ、イノシシ等主要5獣）	千円	146,961	113,395	102,385	102,385

3 参考情報

【有害獣の捕獲実績】				【令和5年度 県内市町別シカ有害捕獲頭数】			
	R3年度	R4年度	単位:頭 R5年度				
シカ	2,274	2,364	2,595	その他 135頭(2.6%) 長門市 1,013頭(19.2%) 下関市 2,595頭(49.2%) 美祿市 1,528頭(29.0%)			
イノシシ	1,361	779	1,245				
サル	109	104	58				

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定	
事業費	50,407	63,976	68,531	68,531	68,531	
主要な経費	負担金補助及び交付金	42,874	55,315	56,715	56,715	56,715
	委託料	5,411	5,880	5,880	5,880	5,880
	事務費等	2,122	2,781	5,936	5,936	5,936
財源	国庫支出金					
	県支出金	224	376	331	331	331
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金・手数料)	10	10	9,210	9,210	9,210
	一般財源	50,173	63,590	58,990	58,990	58,990

事業名	ニューフィッシャー確保育成推進事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 水産業費 水産業振興費		
総合計画の体系	第1章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	水産振興課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	新規漁業就業希望者に対して、研修から就業・定着に至るまでの一貫したサポートを行うことにより、漁業後継者の確保・育成を図る。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○新規漁業就業者向け補助事業等 ○サステナブル漁業推進事業【新規】 予算額：377千円 …漁業研修生等に水産生物の資源管理講習（種苗放流等）を実施 ○下関の漁業 for school【新規】 予算額：5,500千円 …本市の漁業のPR動画を作成し、小学校での授業等で活用

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）				
目標指標【KPI】	第1次産業（農業/林業/水産業）総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
新規漁業就業者の年間確保数	人	1	3	3	3

3 参考情報

○新規漁業就業者向け補助事業等

区分	内容等	実施主体	摘要
募集	漁業就業支援フェア	県	年1回開催
研修	短期研修事業	県	期間：2～3日程度（最大7日）
	新規漁業就業者定着支援事業（長期漁業技術研修）	国、県・市	期間：2年以内 ※研修中に支援金を支給
	乗組員定着促進事業	県・市	期間：1年以内、補助率：県1/2・市1/4
就業	新規漁業就業者生活・生産基盤整備事業	県・市	7) 補助率：県1/3・市1/3 1) 補助率：県1/4・市1/4
	7) 住宅改修事業 1) 漁船等リース事業	県・市	
定着	経営自立化支援事業	県・市	期間：3年間、補助率：県1/2・市1/2

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		3,425	7,204	12,263	未定	未定
主要な経費	補助金	3,425	7,200	6,386		
	委託料			5,500		
	原材料費等			377		
財源	国庫支出金					
	県支出金	1,000	2,000	2,000		
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)			5,500		
	一般財源	2,425	5,204	4,763		

事業名	持続可能な漁業経営モデル創出事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 水産業費 水産業振興費		
総合計画の体系	第1章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	水産振興課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	スマート技術や省力化機器等の新技術を搭載したモデル漁船を用いて漁業協同組合が実施する実証を通じて得られた効果等を「経営モデル」として、沖合底びき網漁業をはじめとした各漁業へ展開することにより、生産性と持続性を両立させた漁業経営体の育成を目指す。
令和7年度の主な取組	本市水産業の中核である沖合底びき網漁業の持続的発展を図るため、山口県以東機船底曳網漁業協同組合が実施する各種実証に対し、山口県と連携してその実施に係る経費の一部を助成する。 ①海洋環境の変化への適応技術の実証、②漁労作業の省力化・軽労化技術の実証、③資源状況に応じた操業体制の実証

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）				
目標指標【KPI】	第1次産業（農業/林業/水産業）総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R8)
「経営モデル」策定数	件				1

3 参考情報

<補助概要>

【事業主体】山口県以東機船底曳網漁業協同組合

【事業期間】3か年（R6～R8）

【補助対象経費】実証に要する経費

【補助率】1/2（県1/4、市1/4）
※県は市を通じた間接補助

【補助限度額】100,000千円/年

<事業内容のイメージ>

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			100,000	100,000	100,000	
主要な経費	補助金		100,000	100,000	100,000	
財源	国庫支出金					
	県支出金		50,000	50,000	50,000	
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)		50,000	50,000		
	一般財源				50,000	

事業名	くじらの街下関推進事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 水産業費 水産業振興費		
総合計画の体系	第1章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	水産振興課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	母船式捕鯨船団の母港となった本市において、地域産業である捕鯨業の振興を図るため、くじら給食の提供や民間事業者が中心となって取り組む鯨肉の需要喚起、流通拡大に向けた活動を支援するとともに、捕鯨船団の乗組員等の移住に対する支援を行う。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○くじら給食の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・市内幼稚園、小中学校への10万食提供のほか、保育園への提供 ○下関市鯨肉消費拡大推進協議会への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・「下関くじら祭」の開催、「感鯨料理」の周知支援等 ○乗組員等の移住支援（移住の際の運搬費や手数料等の支援）

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	企業所得額				
目標指標【KPI】	第1次産業（農業/林業/水産業）総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
商業捕鯨による鯨肉の陸揚量	トン	794	1,000	1,000	1,000

3 参考情報

<ul style="list-style-type: none"> ●令和6年度の主な取組 <ul style="list-style-type: none"> ○くじら給食の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・市内の幼稚園、小中学校への10万食を提供見込み ○下関市鯨肉消費拡大推進協議会への支援 ○捕鯨母船「関鯨丸」の初出漁を祝う式典の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・R6. 5. 21、岬之町岸壁において、捕鯨母船「関鯨丸」初出漁式を開催 ○母船式捕鯨業によるイワシ鯨及びナガス鯨生肉の下関漁港市場への上場 <ul style="list-style-type: none"> ・R6. 11. 14、イワシ鯨生肉約2トンを、R6. 12. 12、ナガス鯨生肉約200kgを上場

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		6,825	10,200	8,200	13,200	13,200
主要な経費	補助金	1,464	2,500	2,500	2,500	2,500
	委託料	5,361	7,700	5,700	10,700	10,700
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	6,825	10,200	8,200	13,200	13,200

事業名	第74回全国漁港漁場大会下関大会開催事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 水産業費 漁港管理費		
総合計画の体系	第1章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	農林水産整備課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	全国漁港漁場大会は、水産業の拠点として重要な役割を担っている漁港をより安全かつ機能的に整備するとともに、地域資源・人材の活用等による漁村の活性化を推進することを目的に、全国の漁港漁場関係者が一堂に会し、諸課題を協議する場であり、本市で大会を開催することにより、水産業の発展や地方経済振興を図るもの。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○大会参加者の取りまとめ及び関係機関との調整 ○大会運営 ○歓迎レセプション運営 ○大会当日の案内、誘導、警備

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）				
目標指標【KPI】	第1次産業（農業/林業/水産業）総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
大会参加者数	人			1,300	1,300

3 参考情報

第74回全国漁港漁場大会in下関 開催概要	
・大会期日	令和7年10月14日(火)～16日(木)【3日間】
・開催場所	海峡メッセ下関、シーモールパレス、県内各漁港等
・大会内容	<ul style="list-style-type: none"> ▶本大会10月15日(水) PR・物販（市内特産品等）、レセプション ▶各漁港視察10月14日(火)、10月16日(木)
・主催者等	主催：(公社)全国漁港漁場協会 後援：山口県、山口県漁港漁場協会、下関市、山口県漁業協同組合

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			7,700	18,000		
主要な経費	委託料		7,200	17,525		
	旅費		475	450		
	使用料		25	25		
財源	国庫支出金					
	県支出金			5,000		
	市債					
	その他特定財源(諸収入)			11,000		
	一般財源		7,700	2,000		

事業名	下関漁港南風泊地区高度衛生管理整備事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 水産業費 漁港建設費		
総合計画の体系	第1章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	市場流通課	開始年度	平成27年度


1 事業の概要・取組

概要	安全安心な水産物の供給と販路拡大等を図るため、国策定の「特定漁港漁場整備事業計画（下関地区）」に基づき、県と連携して下関漁港（本港及び南風泊地区）の整備を進めている。このうち、南風泊地区の高度衛生管理型荷さばき所（卸売市場）整備については、本事業により、本市が事業主体となって整備を行う。
令和7年度の主な取組	下関漁港南風泊地区 高度衛生管理型荷さばき所整備工事

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）
目標指標【KPI】	第1次産業（農業/林業/水産業）総生産額

3 施設の概要、計画等

<p>○施設の概要</p> <p>敷地面積：11,838㎡ 建物面積：6,548㎡ 構造：プレストレスト鉄筋コンクリート造 一部鉄筋コンクリート造</p> <p>○事業計画</p> <p>平成28～29年度 基本・実施設計 平成29～30年度 仮設荷さばき所設置工事 令和元年度 既存市場解体撤去工事 令和4～7年度 高度衛生管理型荷さばき所整備工事</p>	
--	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		896,476	902,800	213,000		
主要な経費	工事請負費	852,630	852,000	168,000		
	事務費	43,846	50,800	45,000		
財源	国庫支出金	568,420	568,000	112,000		
	県支出金	142,105	142,000	28,000		
	市債	178,100	173,500	65,700		
	その他特定財源					
	一般財源	7,851	19,300	7,300		

事業名	唐戸市場渋滞対策事業		
予算区分	市場会計 市場費 市場費 市場管理費		
総合計画の体系	第5章 第1節 市街地の整備		
担当課名	市場流通課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	唐戸地区には「卸売市場・海響館・歴史的建造物」などがあり、市内でも観光客の集まるエリアとなっている。特に3連休やゴールデンウィーク等には、唐戸市場だけでも1日2,000台以上の車が来場し、市場業者の車両の出入り等に支障が生じていることから、その対策を講じるもの。
令和7年度の主な取組	①警備員の配置【拡充】 場内主要交差点等へ、人や車を誘導するための警備員を配置 ②臨時駐車場の活用【継続】 「カイキョーリポンププロジェクト実行委員会」が設置する臨時駐車場を市場利用者の駐車場として活用

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
臨時駐車場の活用日数	日		118	116	116

3 参考情報

① 警備員の配置【拡充】 GWやお盆、連休等、混雑が予測される日に行っている唐戸市場内主要交差点等への警備員の配置について箇所数と人員を拡充し、滞留車両の解消を目指す。	
② 臨時駐車場の活用【継続】 唐戸市場駐車場棟横の大型バス駐車場にて行われる臨時駐車場の運営費用を負担し、市場利用者の駐車場として活用する。(実施日:年末年始を除いた土日祝全て)	

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			16,190	15,658		
主要な経費	委託料		1,498	1,925		
	負担金		14,692	13,733		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(一般会計繰入金等)		16,190	15,658		
	一般財源					

観光スポーツ文化部

事業名	観光宣伝業務		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光振興費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光政策課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	「にぎわい観光都市 下関」の構築に向け、新たな観光客の獲得・リピート率の向上につながる効率的かつ効果的な観光プロモーションや積極的な情報発信、多彩な観光資源を活用した誘客促進、各種キャンペーン事業などに官民協働で取組み、地域経済の活性化と観光消費額の拡大を図る。
令和7年度の主な取組	①祭りや各種イベントを通じた交流人口拡大施策の展開 ②観光案内所をはじめ、ガイドブック、ホームページ、SNS等の媒体を活用した観光宣伝及び情報発信の推進 ③各種キャンペーン事業や観光客誘致活動に取り組む各種団体の支援

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
観光客数（暦年・実人数）	千人	5,718	6,100	6,800	10,000

3 参考情報

【観光客数】	(単位：千人)			【宿泊客数】	(単位：千人)		
	令和3年	令和4年	令和5年	令和3年	令和4年	令和5年	
観光客数	3,718	4,559	5,718	586	688	789	
通年型観光客数	3,377	3,750	4,018				
季節型観光客数	341	809	1,700				

※観光客数＝通年型観光客数＋季節型観光客数
 ・通年型観光客数：年間を通じて観光できるスポットへの観光客数
 ・季節型観光客数：祭りやイベント等、時期が限定される行事の観光客数
 ※下関市観光交流ビジョン 目標値 観光客数:10,000千人、宿泊客数:1,000千人

4 予算情報

(単位：千円)

年度	R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費	80,475	95,108	83,312	未定	未定
主要な経費	委託料	28,222	25,842	16,746	
	負担金補助及び交付金	50,450	67,270	64,570	
	その他	1,803	1,996	1,996	
財源	国庫支出金	1,469	4,000		
	県支出金				
	市債				
	その他特定財源(基金繰入金・寄附金等)	1,442	4,373	33,380	
	一般財源	77,564	86,735	49,932	

事業名	体験型観光推進強化事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光振興費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光政策課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	本市で体験型観光に取り組む事業者間の連携を強化するとともに、情報発信等を一体的に行うことで、本市を訪れる国内外の観光客に地域ならではの特別な体験を提供することで、滞在時間の延長、交流人口の拡大を実現するもの。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○事業者の募集、連携促進及び自走化への伴走支援 ○コンテンツの磨き上げ ○プロモーションの充実による国内外での認知度向上 ○インバウンド対応の強化

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R8)
WebサイトのPV数	回		140,000	210,000	300,000

3 参考情報

◆令和6年度事業

■参画事業者数

23事業者

※旧市内 11


菊川 1

豊浦 7

豊田 1

豊北 3

■ブランドロゴ




※下関の海と関門海峡をモチーフにデザイン

円の中に入った“新”の文字は下関の頭上に輝く太陽と新しいことが始まるワクワク感をイメージ

■ホームページ

下関“新”体験

Brand New SHIMONOSEKI



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			18,000	10,000	未定	
主要な経費	委託料		18,000	10,000		
財源	国庫支出金		9,000	7,000		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		9,000	3,000		

事業名	「西のゴールデンルート」連携事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光振興費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光政策課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	欧米豪や高付加価値旅行者をメインターゲットに、大阪より西側にある自治体の魅力的な観光資源を広域的な周遊ルートとして発信し、「大阪・関西万博」開催期間及び開催後の誘客へ向けて、関係自治体等が連携して各観光地をPRし誘客を図るもの。
令和7年度の主な取組	①欧米豪や高付加価値旅行者向けの旅マエプロモーション ②「大阪・関西万博」や「瀬戸内国際芸術祭」などの大型イベントの機会を捉えた旅ナカプロモーション ③「大阪・関西万博」でブース出展し、西のゴールデンルートへの誘客を目的としたPR

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R8)
外国人宿泊客数（暦年）	人	20,097	24,000	29,000	37,000


3 参考情報

西のゴールデンルートアライアンス 構成メンバー（R7.1月時点）

【参画自治体】（19）：神戸市、姫路市、鳥取県、岡山県、岡山市、広島県、下関市、高松市、松山市、北九州市、福岡市、武雄市、長崎市、壱岐市、熊本市、別府市、由布市、宮崎市、鹿児島市

【会員】（241）：行政機関、法人、民間事業者等

【広域連携DMO】（5）



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			8,500	8,500	未定	
主要な経費	旅費		1,200	1,000		
	委託料		6,300			
	負担金		1,000	7,500		
財源	国庫支出金		4,000			
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)			8,000		
	一般財源		4,500	500		

事業名	大阪・関西万博共同出展事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光振興費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光政策課	開始年度	令和7年度


1 事業の概要・取組

概要	山口県及び県内市町と共同で「大阪・関西万博」へ出展し、誰もが幸福（ふく）を感じられる山口の魅力（食、観光、文化、交流など）をPRする。
令和7年度の主な取組	「(仮)ふくを取り巻く食と暮らし」をテーマに、本市ならではのふく文化を発信する。 ○大皿盛り付けやふく提灯づくりの実演 ○ふく刺しの試食配布 等

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
ブース来場者数	人			11,200	11,200

3 参考情報

<p>【2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博） 概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> *テーマ：「いのち輝く未来社会のデザイン」 *開催期間：令和7年4月13日（日）～10月13日（月）184日間 *想定来場者数：2,820万人 <p>【山口県共同出展 概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> *テーマ：「ふくの国、山口（Happiness Yamaguchi）」 *出展期間：令和7年6月10日（火）～6月13日（金）4日間 *場所：屋内展示場 EXPOメッセの一部 *同時出展団体：農林水産省、新潟県 	
--	---

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				2,500		
主要な経費	旅費			192		
	委託料			1,850		
	負担金			458		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			2,500		

事業名	城下町長府地区散策拠点等整備事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光施設費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光施設課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	城下町長府地区の歴史・文化と調和した緑と街並みを活かして、地区内の回遊性・滞在性を向上し、まちの魅力を高めることを目的として、長府苑及びその周辺の観光資源、観光施設、文化施設を有効活用（一部改修含む）し、歩行者空間の整備などを行う。
令和7年度の主な取組	長府庭園横の駐車場を大型バスも駐車可能となるよう整備する。 ○土地鑑定評価 ○現況測量 ○実施設計

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数

3 施設の概要、計画等

【施設の概要】

- ・場所：下関市長府黒門東町9番
- ・面積：（整備予定）約2,600㎡

【今後の計画】

- ・令和7年度 土地鑑定評価、測量、実施設計
- ・令和8年度 公有財産購入、工事



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				14,882	未定	
主要な経費	委託料			13,700		
	手数料			1,182		
財源	国庫支出金			1,700		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)			13,000		
	一般財源			182		

事業名	道の駅きくがわりリニューアル事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光施設費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光施設課	開始年度	令和4年度



1 事業の概要・取組

概要	本市東部地区の玄関口として観光交流施設の役割を果たしている「道の駅きくがわ」を再び魅力ある施設にリニューアルすることで、交流人口の拡大や観光客の滞在時間の拡大を図るとともに元気に稼ぐ地域経済の拠点となるよう、リニューアル事業を行う。
令和7年度の主な取組	リニューアルに係る実施設計を実施する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数

3 施設の概要、計画等

<p>【施設の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開設年月日 平成9年4月5日（築27年） ○構造 鉄骨瓦葺2階建 ○延床面積 767㎡ ○駐車場 普通車70台、大型車5台 障害者用3台、二輪車用（2か所） <p>【リニューアルのスケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○令和6年度 基本計画の策定 基本設計 ○令和7年度 実施設計 ○令和8・9年度 改修工事 ○令和9年度 リニューアルオープン 	 <p>建物外観</p>  <p>店内</p>
---	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			8,000	25,000	未定	未定
主要な経費	委託料		8,000	25,000		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)		8,000	25,000		
	一般財源					

事業名	火の山地区観光施設再編整備事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光施設費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光施設課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	火の山地区の地域資源を活かした再整備を図るため、「火の山地区観光施設再編整備基本構想」に基づき、市民や観光客が年間を通して訪れる、魅力ある観光拠点として整備を行う。
令和7年度の主な取組	火の山地区観光施設再編整備に関するプロモーション業務、山麓キャンプ場の開業準備業務、新移動施設(第2工区)下駅及び観光交流センター基本設計業務、山頂立体駐車場の安全設備改修等を実施する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額(地域外からの外貨獲得)
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数

3 施設の概要、計画等

令和7年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ○火の山地区観光施設再編整備プロモーション業務 ○火の山山麓キャンプ場開業準備業務 ○第2工区下駅及び観光交流センター基本設計業務 ○施設整備工事 <ul style="list-style-type: none"> ・火の山立体駐車場車路管制設備監視カメラ等更新工事 ・火の山立体駐車場泡消火設備圧力対応工事 ・火の山パークウェイ管理事務所解体撤去工事

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		80,807	126,544	66,644	未定	未定
主要な経費	工事請負費	79,985	51,000	34,000		
	委託料	481	73,500	30,000		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債		29,700	22,100		
	その他特定財源(基金繰入金)	41,000	96,000	44,000		
	一般財源	39,807	844	544		

事業名	海響館改修事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 水族館費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光施設課	開始年度	令和元年度


1 事業の概要・取組

概要	海響館は開館から20年以上が経過し、施設の長寿命化対策や新たな展示の導入等が必要となっていることから、改修工事を行うもの。
令和7年度の主な取組	施設改修及びアシカ展示・繁殖施設を整備し、リニューアル記念式典を実施する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数

3 施設の概要、計画等

<p>○施設の概要</p> <p>市立しものせき水族館「海響館」 平成13年4月開館（平成22年3月 ペンギン村開館）</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設規模 本館 延床面積 12,277.53㎡ ペンギン村 延床面積 2,112.57㎡ 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階 <p>○アシカ展示施設の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 延床面積 98.45㎡ 構造 鉄筋コンクリート造 地下1階 	
--	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		67,196	1,070,000	1,926,000		
主要な経費	工事請負費	39,711	973,000	1,886,600		
	委託料	1,485	63,000	15,700		
	事務費	26,000	34,000	23,700		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	60,400	961,500	1,730,800		
	その他特定財源(基金繰入金)	6,000	108,000	195,000		
	一般財源	796	500	200		

事業名	火の山パルスゴンドラ整備事業		
予算区分	観光施設事業特別会計 観光施設事業費 観光施設費 施設建設費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光施設課	開始年度	令和5年度


1 事業の概要・取組

概要	火の山地区観光施設再編整備事業の一環として、整備後66年が経過し老朽化した既存ロープウェイ（令和6年11月10日運行終了）をパルスゴンドラ方式により更新するもの。
令和7年度の主な取組	既存ロープウェイ施設を解体し、パルスゴンドラ施設の整備に着手する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数

3 施設の概要、計画等

<p>○事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火の山移動施設整備設計・施工業務 <ul style="list-style-type: none"> 測量、調査等 . . . R5～R6 設計業務 . . . R6 施工 . . . R7～R8 ・駅舎実施設計業務 . . . R6 ・駅舎整備工事 . . . R8 ・既存ロープウェイ施設解体 . . . R6～R7 ・アンテナ移設 . . . R7～R8 <p>○事業費</p> <p>[R5～R8] 2,100,810千円 (R8債務負担行為 1,722,690千円)</p>	 <p>イメージ</p>
---	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			159,000	210,000	1,722,690	
主要な経費	工事請負費			179,300	603,915	
	委託料		159,000	30,298	1,118,775	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債		79,500	105,000	861,300	
	その他特定財源(一般会計繰入金)		79,500	105,000	861,390	
	一般財源					

事業名	運動部活動の地域移行事業		
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 体育振興費		
総合計画の体系	第2章 第1節 文化・スポーツの振興		
担当課名	スポーツ振興課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	部活動の地域移行に向け、スポーツ活動を希望する全ての子どもたちが参加可能で、多様なスポーツ活動の機会を確保できる環境を構築するための制度設計を行う。
令和7年度の主な取組	制度構築に向けた意見聴取を行い、地域移行ガイドライン等を作成するとともに、地域クラブを統括する運営主体の体制を整備する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R8)
意見聴取等の実施回数	回			10	10

3 参考情報

◆ 地域移行に向けたスケジュール (概要)

令和6年度					令和7年度									令和8年度										
11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
素案作成																								
					意見聴取・ガイドライン等策定																			
																	説明会・制度設計							

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		2,351	11,500	3,900	未定	未定
主要な経費	旅費	133				
	保険料	257	755			
	委託料	1,961	10,745	3,900		
財源	国庫支出金					
	県支出金	2,131	9,923	3,900		
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	220	1,577			

事業名	全国高校総体推進事業		
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 体育振興費		
総合計画の体系	第2章 第1節 文化・スポーツの振興		
担当課名	スポーツ振興課	開始年度	令和5年度


1 事業の概要・取組

概要	全国高等学校総合体育大会のうち、本市で開催される「卓球」及び「体操（新体操）」において開催費用の一部を負担する。全国から選手や監督のほか、多数の観客の来場が見込まれるため、この機会を捉えて本市の魅力を発信し、今後の交流人口の拡大や賑わいの創出を図る。
令和7年度の主な取組	市実行委員会により大会の幅広い周知、準備及び円滑な運営を行うとともに、多くの市民に観覧してもらうことでスポーツ活動の普及・推進や意識向上につなげる。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
参加者数	人			23,000	23,000

3 参考情報

<p>○大会概要</p> <p>1. 名称：令和7年度全国高等学校総合体育大会</p> <p>2. 愛称：開け未来の扉 中国総体 2025（令和7年7月23日(水)～8月20日(水)）</p> <p>3. 開催競技種目：卓球・・・令和7年7月31日(木)～8月4日(月) 新体操・・・令和7年8月9日(土)、10日(日)</p> <p>4. 開催場所：J:COMアリーナ下関（下関市総合体育館）</p>	
---	---

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		599	2,000	37,000		
主要な経費	人件費	71	300	6,639		
	旅費	528	530			
	負担金補助及び交付金		1,120	30,361		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金・諸収入)			14,939		
	一般財源	599	2,000	22,061		

事業名	朝鮮通信使行列再現事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 芸術文化振興費		
総合計画の体系	第2章 第1節 文化・スポーツの振興		
担当課名	文化振興課	開始年度	平成17年度


1 事業の概要・取組

概要	本市と釜山広域市の国際文化交流事業として朝鮮通信使行列再現事業を実施することにより、市民に国際的な感覚を日常の中で体感する機会を提供し、国際文化交流の醸成を図る。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○朝鮮通信使行列再現 ○パネル展、おもてなし料理の展示 ○日韓交流公演 ○朝鮮通信使復元船来航イベント ○衣装の更新

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
イベント参加者・観覧者数	人	3,800	6,000	5,000	5,000

3 参考情報

<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○朝鮮通信使行列再現 (姉妹都市広場～カモンワーフ～唐戸商店街、オーヴィジョン海峡通り～オーヴィジョン海峡ゆめ広場) ○朝鮮通信使復元船来航イベント 復元船(大韓民国・国立海洋遺産研究所所有)の市民船内見学、韓国伝統芸術団公演等 <p>※R6 20周年記念、R7 復元船来航を通常事業に加えて実施</p>	<p>○更新する衣装(例)</p> 
---	---

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		6,500	9,500	18,300	6,800	6,800
主要な経費	朝鮮通信使行列再現	6,500	6,800	6,800	6,800	6,800
	復元船来航イベント		2,700	3,000		
	衣装更新			8,500		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金・諸収入)			18,300		
	一般財源	6,500	9,500		6,800	6,800

事業名	文化部活動の地域移行事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 芸術文化振興費		
総合計画の体系	第2章 第1節 文化・スポーツの振興		
担当課名	文化振興課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	部活動の地域移行に向け、文化活動を希望する全ての子どもたちが参加可能で、多様な文化活動機会を確保できる環境を構築するための制度設計を行う。
令和7年度の主な取組	制度構築に向けた意見聴取を行い、地域移行ガイドライン等を作成するとともに、地域クラブを統括する運営主体の体制を整備する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R8)
意見聴取等の実施回数	回			10	10

3 参考情報

◆地域移行に向けたスケジュール (概要)

令和6年度			令和7年度									令和8年度											
11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
素案作成																							
					意見聴取・ガイドライン等策定																		
																					説明会・制度設計		

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			2,200	2,200	未定	未定
主要な経費	委託料		2,200	2,200		
財源	国庫支出金					
	県支出金		1,000	1,000		
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		1,200	1,200		

建設部

事業名	中心市街地地区まちなかウォークブル推進事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 街路事業費		
総合計画の体系	第5章 第1節 市街地の整備		
担当課名	道路河川建設課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

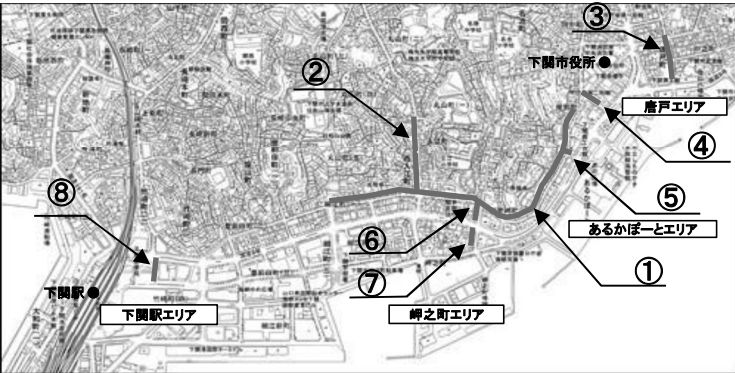

概要	中心市街地地区(下関駅~唐戸)において、星野リゾートのあるかぼーとへの進出を契機に、来訪者等の回遊性の向上を図るため、竹崎・園田線とウォーターフロントエリアの縦動線となる歩道の拡幅や高質化、照明の設置など、車中心から人中心の空間に転換し、「居心地が良く歩きたくなる」まちなか空間の創出を目指す。
令和7年度の主な取組	社会資本整備総合交付金を活用し、南部町6号線ほかの歩道照明等の整備工事、また、丸山線の高質化に係る実施設計を行う。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く(ハード面)、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ

3 施設の概要、計画等

路線名	事業概要
①竹崎・園田線	歩道照明設置 L=1,100m
②丸山線	歩道高質化 L=300m
③唐戸町5号線	歩道高質化 歩道照明設置 L=160m
④南部町6号線	歩道高質化 歩道照明設置 L=70m
⑤南部町8号線	歩道高質化 歩道照明設置 L=19m
⑥三百目・本町線	歩道高質化 歩道照明設置 L=41m
⑦岬之町8号線	歩道高質化 歩道照明設置 L=63m
⑧竹崎町自歩道1号線	地下道高質化 L=130m

南部町6号線(イメージパース)

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		16,633	270,000	328,000	294,000	291,900
主要な経費	工事請負費		213,000	233,000	280,000	278,000
	補償金			60,000		
	委託料	10,890	45,000	20,000		
財源	国庫支出金	5,445	122,500	150,000	140,000	139,000
	県支出金					
	市債	9,100	132,700	160,200	138,600	137,600
	その他特定財源					
	一般財源	2,088	14,800	17,800	15,400	15,300

事業名	緊急自然災害防止対策事業 (道路防災・河川改修)		
予算区分	一般会計 土木費 道路橋りょう費 道路新設改良費/河川費 河川新設改良費		
総合計画の体系	第5章 第5節 道路の整備 第5章 第7節 河川・海岸環境の整備		
担当課名	道路河川建設課	開始年度	令和元年度

1 事業の概要・取組

概要	災害の発生予防・拡大防止を目的に、道路に接した法面からの落石や冠水の恐れのある道路等の施設整備や河川護岸等の整備を行い、防災・減災対策を推進する。
令和7年度の主な取組	緊急自然災害防止対策事業債を活用し、道路法面や河川護岸等の整備を計画的に行う。 また、令和5年発生災害を踏まえ、護床工等の河川整備 (河川緊急メンテナンス) による機能強化を行う。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が高く (ハード面)、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	安全で便利な道路機能が構築されていると感じる市民の割合

3 施設の概要、計画等

【道路防災】				【河川改修】				
管内	路線名	事業内容	事業実施期間	管内	河川・水路名	事業内容	事業実施期間	
本庁	清末清末20号線ほか6線	排水施設工 7箇所	令和3年度 ~ 令和7年度	本庁	小月京泊地区水路	水路工 L=297m	令和3年度 ~ 令和7年度	
	南部町3号線	道路法面工 L=50m	令和5年度 ~ 令和7年度		稗田川	護岸工 L=1,152m	令和3年度 ~ 令和7年度	
	松原・長府駅前線	函渠工 L=69m	令和4年度 ~ 令和7年度		塩田川	護岸工 L=50m	令和4年度 ~ 令和7年度	
	川中坂田町14号線	函渠工 L=218m	令和5年度 ~ 令和7年度		伊倉川	護岸工 L=365m	令和6年度 ~ 令和7年度	
	宇都西線	函渠工 L=55m	令和5年度 ~ 令和7年度		綿谷川	護岸工 L=50m	令和7年度	
	王司員光11号線	道路法面工 L=80m	令和5年度 ~ 令和7年度		豊浦	汐入川	護岸工 L=25m	令和6年度 ~ 令和7年度
	彦島福浦町25号線	道路排水工 L=80m	令和7年度		豊北	江良川	護岸工 L=66m	令和4年度 ~ 令和7年度
菊川	後浴～藤内畑線	道路法面工 L=12m	令和6年度 ~ 令和7年度	豊北	沼川	護岸工 L=57m	令和5年度 ~ 令和7年度	
豊田	殿敷住宅1号線	排水工 L=42m	令和7年度	【河川緊急メンテナンス】				
豊浦	岩谷線	道路法面工 L=30m	令和4年度 ~ 令和7年度	管内	河川名	事業内容	事業実施期間	
豊北	小河内浮郷線	道路法面工 L=30m	令和5年度 ~ 令和7年度	本庁	普通河川 新川ほか	護床工	令和7年度	
				菊川	普通河川 寺田川ほか	護岸工	令和7年度	
				豊田	普通河川 西長野川	護岸工	令和7年度	
				豊浦	準用河川 大神田川ほか	護岸工	令和7年度	
				豊北	普通河川 大迫川	護岸工	令和7年度	

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		394,845	480,000	489,500	未定	未定
主要な経費	河川改修	93,271	188,000	220,600		
	道路防災	301,574	262,000	197,000		
	河川緊急メンテナンス		30,000	71,900		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	394,700	480,000	489,500		
	その他特定財源					
	一般財源	145				

事業名	道路整備事業		
予算区分	一般会計 土木費 道路橋りょう費 道路新設改良費		
総合計画の体系	第5章 第5節 道路の整備		
担当課名	道路河川建設課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	幹線道路とのアクセス、安全で円滑な通行空間の確保、地域環境の改善等を図るための道路整備を推進する。
令和7年度の主な取組	社会資本整備総合交付金や過疎・辺地対策事業債を活用し、道路整備を継続して実施する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	市道の道路改良率

3 施設の概要、計画等

【社会資本整備総合交付金事業計画】			
管内	路線名	事業内容	事業実施期間
本庁	小月小島線	道路整備 L=570m	平成25年度～令和9年度
	延行・郷線他	道路改良 L=1,100m	平成25年度～令和7年度
【地域道路整備事業計画】			
管内	路線名	事業内容	事業実施期間
豊田	中村長正司線	道路改良 L=1,140m	平成27年度～令和8年度
豊浦	市石印寺線	道路改良 L=100m	令和5年度～令和7年度
	旧県道線	道路改良 L=650m	令和6年度～令和13年度
豊北	宮迫中原線	道路改良 L=346m	平成29年度～令和8年度
	無井田ノ尻線	道路改良 L=280m	令和6年度～令和9年度



中村長正司線

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		358,780	384,500	401,200	726,000	413,000
主要な経費	小月小島線	147,818	220,300	264,500	536,000	280,000
	宮迫中原線	60,383	41,100	41,100	31,000	
	中村長正司線	44,832	51,300	35,900	36,000	
財源	国庫支出金	114,375	110,000	130,000	255,000	133,000
	県支出金					
	市債	229,400	261,100	256,600	443,000	265,000
	その他特定財源					
	一般財源	15,005	13,400	14,600	28,000	15,000

事業名	交通安全施設等整備事業		
予算区分	一般会計 土木費 道路橋りょう費 交通安全施設整備事業費		
総合計画の体系	第5章 第5節 道路の整備		
担当課名	道路河川建設課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組


概要	通学路として利用する児童をはじめ歩行者の危険を排除するため、交通安全施設等の整備を行い、安全で安心な道路空間の確保を推進する。
令和7年度の主な取組	社会資本整備総合交付金等を活用し、通学路の安全対策、危険踏切の解消を行う。また、通学路の消失した路面標示、カラー舗装、区画線の復旧及び道路予備設計等を行う。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	安全で便利な道路機能が構築されていると感じる市民の割合

3 施設の概要、計画等

【事業計画】				
事業名	管内	路線名等	事業内容	事業実施期間
特定交通安全施設等整備事業	本庁	高尾・幡生線	歩道整備 L=1,500m	平成24年度～令和8年度
		宇部線(高磯折第1踏切)	歩道整備 L=530m	平成30年度～令和8年度
		清末西町3号線他	歩道整備 L=290m	令和2年度～令和7年度
		勝山田倉18号線	歩道整備 L=165m	令和5年度～令和8年度
		川中伊倉町24号線	歩道整備 L=100m	令和6年度～令和8年度
	菊川	三町～下保木線	歩道整備 L=150m	令和5年度～令和8年度
交通安全施設整備事業	豊浦	中道線	歩道整備 L=420m	平成26年度～令和7年度
	本庁	通学路交通安全対策(復旧)事業	路面標示、カラー舗装等の復旧	令和5年度～令和7年度
		綾羅木南町新設市道整備事業	基本設計	令和7年度～令和14年度
		都市計画道路本村西山線交通安全対策検討業務	道路予備設計	令和7年度



中道線(歩道整備)



(復旧前) → (復旧後)
通学路交通安全対策(復旧)事業

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		269,370	478,725	357,175	575,000	328,000
主要な経費	宇部線(高磯折第1踏切)	77,640	213,500	86,000	274,000	
	清末西町3号線他	17,779	23,000	76,400		
	中道線	14,697	45,000	69,000		
財源	国庫支出金	144,189	228,525	166,925	300,000	171,000
	県支出金					
	市債	101,400	217,500	154,500	247,000	141,000
	その他特定財源					
	一般財源	23,781	32,700	35,750	28,000	16,000

事業名	道路維持管理業務		
予算区分	一般会計 土木費 道路橋りょう費 道路維持費		
総合計画の体系	第5章 第6節 道路・橋梁等老朽化対策の推進		
担当課名	道路河川建設課／道路河川管理課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組


概要	市民生活や社会・経済活動の基盤となる道路施設のメンテナンスを推進し、計画に沿った事業進捗を図る。
令和7年度の主な取組	社会資本整備総合交付金等を活用し、日本セレモニーウォーク（下関駅前人工地盤）等の継続的な改修を行う。 また、老朽化の著しい路線の舗装、道路附属物の更新や雑草対策等を計画的に実施する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ

3 施設の概要、計画等

【事業計画】	
事業名	事業実施期間
日本セレモニーウォーク(下関駅前人工地盤)本体改修事業	平成26年度～令和10年度
日本セレモニーウォーク(下関駅前人工地盤)昇降機改修事業	平成29年度～令和7年度
道路附属物(道路照明等)更新事業	令和元年度～令和8年度
彦島本村町36号線(水門橋)修繕事業	令和6年度～令和11年度
市道重点改修事業(豊洋台幹線ほか6線)	令和3年度～令和12年度
雑草対策推進事業	令和4年度～令和13年度
道路施設保全改修事業(川中綾羅木本町67号線ほか1線)	令和5年度～令和14年度



市道重点改修事業
市道 畑・ノ田線(竣工)



日本セレモニーウォーク
(下関駅前人工地盤)
昇降機改修事業
エストラスト下関センタービル前

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		626,789	670,250	303,750	未定	未定
主要な経費	市道重点改修事業	184,523	154,000	160,000		
	道路施設保全改修事業(防護柵、側溝等)	33,519	35,900	67,800		
	日本セレモニーウォーク(下関駅前人工地盤)昇降機改修事業	312,468	425,150	40,150		
財源	国庫支出金	130,653	223,500	13,500		
	県支出金					
	市債	435,300	395,600	249,400		
	その他特定財源(基金繰入金)	46,900				
	一般財源	13,936	51,150	40,850		

事業名	道路メンテナンス事業【橋りょう維持費】		
予算区分	一般会計 土木費 道路橋りょう費 橋りょう維持費		
総合計画の体系	第5章 第6節 道路・橋梁等老朽化対策の推進		
担当課名	道路河川建設課	開始年度	平成17年度



1 事業の概要・取組

概要	市民生活や社会・経済活動の基盤となる橋梁等のメンテナンスを推進し、計画に沿った事業進捗を図る。
令和7年度の主な取組	道路更新防災等対策事業費補助金を活用し、橋梁等の定期的な点検・診断を実施するとともに、「下関市橋梁等長寿命化修繕計画」に基づく計画的な補修を行う。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	橋梁等健全度割合

3 施設の概要、計画等

<p>■橋梁等長寿命化 「下関市橋梁等長寿命化修繕計画」に基づき、点検・診断結果がⅣ判定（緊急措置段階）及びⅢ判定（早期措置段階）の橋梁について、令和12年度までに補修等を実施。 （令和5年度末時点：Ⅳ・Ⅲ判定の橋梁等198施設）</p>	
<p>■橋梁等点検 法令に基づき、市道に架かる道路橋、横断歩道橋及びトンネルを定期的に点検・診断</p> <ul style="list-style-type: none"> ・橋梁 : 1,516 橋 ・横断歩道橋 : 6 施設 ・トンネル : 2 箇所 (5年間1サイクルで継続的に実施) 	
 <p>橋梁点検状況</p>	 <p>橋梁劣化状況(コンクリート橋)</p>

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		364,125	312,750	407,000	701,000	664,000
主要な経費	橋梁等長寿命化	325,170	232,750	287,000	601,000	564,000
	橋梁等点検	38,955	80,000	120,000	100,000	100,000
財源	国庫支出金	187,393	162,250	211,200	369,000	350,000
	県支出金					
	市債	148,600	105,700	131,600	264,000	250,000
	その他特定財源					
	一般財源	28,132	44,800	64,200	68,000	64,000

事業名	浸水対策事業		
予算区分	一般会計 土木費 河川費 河川新設改良費		
総合計画の体系	第5章 第7節 河川・海岸環境の整備		
担当課名	道路河川建設課	開始年度	平成17年度


1 事業の概要・取組

概要	家屋や道路などの浸水・冠水被害軽減のための浸水対策を行うことを目的に、雨水排水施設の整備を計画的に推進する。
令和7年度の主な取組	社会資本整備総合交付金を活用し、通学路等の雨水排水施設の整備を実施するとともに、浸水常襲地域の浸水対策工事、また、水路網調査を実施し浸水対策工法の検討を行う。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	浸水箇所整備率

3 施設の概要、計画等

【社会資本整備総合交付金事業計画】			
路線名	事業内容	事業実施期間	
後田町9号線	函渠工 L=574m	平成27年度～令和7年度	
勝山一の宮本町10号線	排水工 L=260m	令和4年度～令和7年度	
【単独浸水対策事業】			
対象区域	事業内容	事業実施期間	
清末鞍馬	排水工 L=168m	令和4年度～令和9年度	
彦島緑町	水路網調査 A=13.3ha	令和7年度	

後田町9号線 (施工状況)

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		72,613	123,040	109,100	未定	未定
主要な経費	勝山一の宮本町10号線	14,183	43,740	45,000		
	後田町9号線	26,694	52,300	36,600		
	清末鞍馬	22,612	25,000	22,000		
財源	国庫支出金	20,892	46,640	39,600		
	県支出金					
	市債	17,200	44,400	37,800		
	その他特定財源					
	一般財源	34,521	32,000	31,700		

事業名	急傾斜地崩壊対策事業		
予算区分	一般会計 土木費 河川費 急傾斜地崩壊対策事業費		
総合計画の体系	第5章 第7節 河川・海岸環境の整備		
担当課名	道路河川建設課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	急傾斜地の崩壊を未然に防止することを目的に、急傾斜地崩壊危険区域に適合する箇所のがけ崩れ対策を推進する。
令和7年度の主な取組	急傾斜地崩壊危険区域として指定された急傾斜地の崩壊を防止するため、崩壊対策工事等を実施する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ

3 施設の概要、計画等

【小規模急傾斜地崩壊対策事業】				
箇所名	事業場所	事業内容	事業実施期間	
彦島本村町七丁目(10)-②	彦島本村町七丁目	吹付法枠工 A=1,102㎡	令和3年度～令和8年度	
彦島杉田町(一)(3)	彦島杉田町一丁目	吹付法枠工 A=238㎡	令和6年度～令和8年度	
吉見古宿町(一)(1)	吉見古宿町	測量設計 L=20m	令和7年度～令和9年度	

彦島本村町七丁目(10)-②

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		157,652	114,000	131,500	81,750	30,600
主要な経費	彦島杉田町(一)(3)		21,400	33,600	10,200	
	彦島本村町七丁目(10)-②	27,122	30,600	30,600	36,950	
	吉見古宿町(一)(1)			16,300	34,600	30,600
財源	国庫支出金					
	県支出金	67,380	33,500	44,500	40,150	15,000
	市債	82,900	73,600	83,900	39,600	15,600
	その他特定財源(分担金)	2,892	400	1,600	2,000	
	一般財源	4,480	6,500	1,500		

事業名	緊急浚渫推進事業		
予算区分	一般会計 土木費 河川費 河川維持費		
総合計画の体系	第5章 第7節 河川・海岸環境の整備		
担当課名	道路河川管理課	開始年度	令和2年度

1 事業の概要・取組

概要	近年、豪雨による激甚災害が頻発している。このため、土砂堆積や樹木等の繁茂により、断面が著しく阻害され、通水機能が低下している河川について、浚渫工事を実施し、通水機能（断面）を確保するもの。
令和7年度の主な取組	土砂堆積や樹木等の繁茂により、断面が著しく阻害され、通水機能が低下している17河川について浚渫工事を行う。


2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が高く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ

3 施設の概要、計画等


「緊急浚渫推進事業債」を活用し、早急に対策が必要な河川の浚渫を実施し、通水機能を確保するもの。
 河道内の土砂の堆積状況などから優先順位をつけ、堆積土砂（樹木繁茂）対策を計画的に実施する。

【計画河川数】 88河川
 【令和7年度に実施する河川】 17河川
 吉見川ほか12河川（本庁）
 縦ノ木川ほか1河川（菊川）
 稲光川ほか1河川（豊田）



浚渫前

↓



浚渫後

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		65,706	141,000	203,000	未定	未定
主要な経費	工事請負費	63,508	138,000	197,600		
	人件費	1,640	2,400	4,100		
	事務費	558	600	1,300		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	65,600	141,000	203,000		
	その他特定財源					
	一般財源	106				

事業名	民間住宅対策業務		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 住環境整備費		
総合計画の体系	第5章 第3節 住環境の整備		
担当課名	住宅政策課	開始年度	平成25年度

1 事業の概要・取組

概要	良質な住宅ストックの形成の促進及び市民の安全・安心な居住環境の実現を目的に民間住宅施策を実施するもの。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移住者に対する住宅購入費用の補助 ・ 市民が行う浸水対策費用の補助

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が高く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
住宅購入支援件数 (当該年度)	件	26	20	20	20

3 参考情報

◆移住者向け住宅購入支援事業	下関市外に3年以上居住し、①下関市に転入しようとする者、②下関市に転入して1年以内の者が住宅を建築又は購入する場合、その費用の1/2を補助するもの。 補助額は最大で100万円
◆住宅等浸水対策助成金	市内全域に存する住宅等に対して行う、①止水板・止水壁の設置、②止水袋の購入に係る費用の1/2を補助するもの。 補助額は最大で、止水板：30万円、止水壁：50万円、止水袋：1万円

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		16,520	23,441	21,969	未定	未定
主要な経費	移住者向け住宅購入支援事業補助金	16,150	20,000	20,000		
	住宅等浸水対策助成金	272	2,500	1,800		
財源	国庫支出金	7,267	9,386	9,000		
	県支出金		193			
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)			9,000		
	一般財源	9,253	13,862	3,969		

事業名	空き家対策業務		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 住環境整備費		
総合計画の体系	第5章 第3節 住環境の整備		
担当課名	住宅政策課	開始年度	平成24年度


1 事業の概要・取組

概要	空家等の適切な管理及び活用の促進のため、「空家等対策の推進に関する特別措置法」及び「下関市空家等対策計画」に基づき、各種施策を講じるもの。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> 危険な空き家に対する解体費用の補助 空き家の外観調査や内部換気を管理業者に委託する費用の補助 空き家バンクによる空き家の所有者と利用希望者とのマッチング 空き家実態調査を実施し、次期空家等対策計画の策定を推進

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	空き家バンク累計成約件数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R16)
空き家バンク累計成約件数	件	86	111	136	360

3 参考情報

<p>◆空き家の状況 ※令和7年1月1日時点 管理不適切空家等件数（市民からの情報提供等による累計件数）：1,964件 うち解決件数：762件</p> <p>◆空き家バンク登録状況 ※令和7年1月1日時点 物件登録数：185件 利用者登録数：594件 成約件数：100件</p>	
---	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		21,503	23,777	26,221	未定	未定
主要な経費	危険家屋除却費補助金	12,970	10,000	10,000		
	空き家管理・流通促進支援事業補助金	346	480	480		
	次期空家等対策計画策定業務			14,000		
財源	国庫支出金	7,562	7,283	12,000		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	13,941	16,494	14,221		

事業名	公営住宅等ストック総合改善事業		
予算区分	一般会計 土木費 住宅費 住宅建設費		
総合計画の体系	第5章 第3節 住環境の整備		
担当課名	住宅政策課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	安全で快適な住まいを長きにわたり確保するため、「下関市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、計画的に市営住宅の改修を実施するもの。
令和7年度の主な取組	建物の耐久性向上を図るため、外壁、屋根、給水管等の改修工事を実施する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ

3 施設の概要、計画等

実施住宅	竣工年度 (経過年数)	構造等	工事内容
白雲台住宅 R18棟	平成4年度 (32年)	中層耐火 3階建	外壁及び屋根改修
新地住宅 (3)棟	昭和62年度 (37年)	中層耐火 5階建	屋根改修
長府中六波 (1)住宅R3棟	昭和57年度 (42年)	中層耐火 4階建	給排水ガス管改修

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		94,270	276,500	80,841	未定	未定
主要な経費	工事請負費	85,814	276,500	80,841		
	委託料	8,456				
財源	国庫支出金	37,823	118,800	29,441		
	県支出金					
	市債	56,400	157,700	51,400		
	その他特定財源(使用料)	47				
	一般財源					

事業名	下関駅周辺地区市営住宅等団地再生業務(1期)		
予算区分	一般会計 土木費 住宅費 住宅建設費		
総合計画の体系	第5章 第3節 住環境の整備		
担当課名	住宅政策課	開始年度	平成29年度

1 事業の概要・取組

概要	効果的かつ効率的な建替事業の推進を図り、もって安全で安心な住環境の整備に資することを目的に、下関駅周辺地区に位置する市営住宅等の集約建替を行い、団地の再生を図る。
令和7年度の主な取組	PFIアドバイザー業務において、契約締結に至るまでの一連の手続きに係るアドバイザーからの支援を受け、事業者と事業契約を締結する。事業契約締結後、建替事業に着手する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く(ハード面)、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	下関市公営住宅等長寿命化計画における目標管理戸数の削減達成率

3 施設の概要、計画等

○事業目的 建替対象住棟の中で、最も築年数が経過し、老朽化が著しい竹崎改良住宅(3)棟、(4)棟の建替えを、他の住宅に先行して行う。	
○事業概要	【竹崎改良住宅(3)棟、(4)棟】
・整備棟数及び戸数	: 1棟 110戸
・住戸タイプ	: 1DK(82戸)、2DK(21戸) 3DK(7戸)
・事業スケジュール(1期事業 予定)	令和7年度 事業者の選定、契約締結、建替事業着手 令和12年度 建替事業完了
○債務負担行為(令和8年度~12年度)	限度額 3,036,000千円



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		12,726	19,500	480	未定	未定
主要な経費	委託料	10,923	14,245			
	移転補償金	1,653	5,077	297		
	事務費	150	178	183		
財源	国庫支出金	555	626	89		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(使用料)	12,171	18,874	391		
	一般財源					

事業名	長府前八幡(1)団地 団地再生業務		
予算区分	一般会計 土木費 住宅費 住宅建設費		
総合計画の体系	第5章 第3節 住環境の整備		
担当課名	住宅政策課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	効果的かつ効率的な建替事業の推進を図り、もって安全で安心な住環境の整備に資することを目的に、長府地区に位置する市営住宅の集約建替を行い、団地の再生を図る。
令和7年度の主な取組	PFIアドバイザー業務において、契約締結に至るまでの一連の手続きに係るアドバイザーからの支援を受け、事業者と事業契約を締結する。事業契約締結後、建替事業に着手する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く(ハード面)、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	下関市公営住宅等長寿命化計画における目標管理戸数の削減達成率

3 施設の概要、計画等

○事業目的	
長府地区内に多く点在する老朽化した市営住宅の集約拠点に位置付けている長府前八幡(1)団地の更新を行い、集約することにより、団地の再生を図る。	
○事業概要	
・整備棟数及び戸数	: 1団地(長府前八幡(1)団地) 2棟 225戸 【長府前八幡(1)団地】
・住戸タイプ	: 1DK(72戸)、2DK(108戸) 3DK(45戸)
・事業スケジュール(予定)	令和7年度 事業者の選定、契約締結、建替事業着手 令和15年度 建替事業完了
○債務負担行為(令和8年度~15年度): 限度額 7,350,000千円	



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		11,805	8,100	33,000	未定	未定
主要な経費	委託料	11,805	8,000	32,815		
	事務費		100	185		
財源	国庫支出金	5,311	3,600	6,876		
	県支出金					
	市債	1,700				
	その他特定財源(使用料)	4,794	4,500	26,124		
	一般財源					

事業名	白雲台団地公営住宅等整備事業 (2期)		
予算区分	一般会計 土木費 住宅費 住宅建設費		
総合計画の体系	第5章 第3節 住環境の整備		
担当課名	住宅政策課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	白雲台団地の再生を図るため、2期事業は、1期事業に引き続き、白雲台団地の既存建物R4棟、R5棟、R6棟及びR9棟について、PFI手法による建替事業を行う。
令和7年度の主な取組	令和6年度に引き続き、新しい建物の工事進捗を図り、建物の竣工、入居者移転をもって、建替事業を完了する。

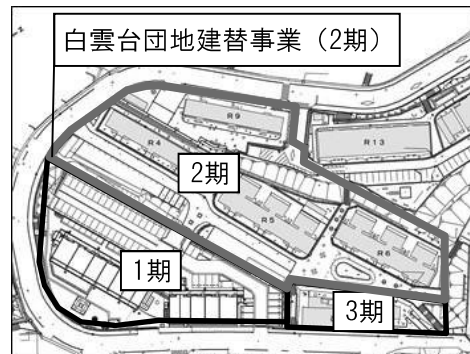
2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	下関市公営住宅等長寿命化計画における目標管理戸数の削減達成率

3 施設の概要、計画等

○事業概要

- ・整備棟数及び戸数 : 1棟 70戸
- ・住戸タイプ : 1DK (28戸)
2DK (28戸)
3DK (14戸)
- ・事業スケジュール (予定)
令和7年度
建設工事及び本移転、建替事業完了



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		271,198	539,131	765,000		
主要な経費	委託料	270,798	538,758	744,040		
	移転補償金			20,737		
	事務費	400	373	223		
財源	国庫支出金	134,904	269,131	378,202		
	県支出金					
	市債	136,200	270,000	372,500		
	その他特定財源(使用料)	94		14,298		
	一般財源					

事業名	白雲台団地公営住宅等整備事業 (3期)		
予算区分	一般会計 土木費 住宅費 住宅建設費		
総合計画の体系	第5章 第3節 住環境の整備		
担当課名	住宅政策課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	白雲台団地の再生を図るため、3期事業は、2期事業に引き続き、白雲台団地の既存建物R7棟、R8棟、改良(1)棟及び改良(2)棟について、PFI手法による建替事業を行う。
令和7年度の主な取組	PFIアドバイザー業務において、契約締結に至るまでの一連の手続きに係るアドバイザーからの支援を受け、事業者と事業契約を締結する。事業契約締結後、建替事業に着手する。

2 事業の目標指標

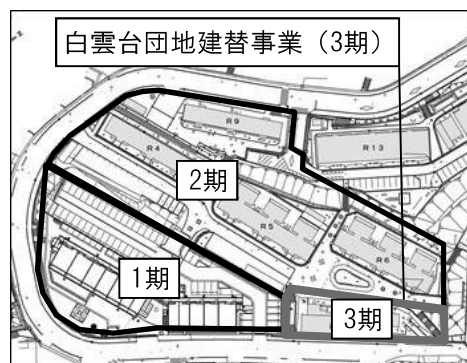
ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く(ハード面)、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	下関市公営住宅等長寿命化計画における目標管理戸数の削減達成率

3 施設の概要、計画等

○事業概要

- ・整備棟数及び戸数 : 1棟 48戸
- ・住戸タイプ : 1DK(32戸)
2DK(16戸)
- ・事業スケジュール(予定)
令和7年度
事業者の選定、契約締結、建替事業着手
令和11年度
建替事業完了

- 債務負担行為(令和8年度~11年度)
限度額 2,080,000千円



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			5,400	10,400	未定	未定
主要な経費	委託料		5,346	10,228		
	事務費		54	172		
財源	国庫支出金		2,673	5,114		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(使用料)		2,727	5,286		
	一般財源					

都市整備部

事業名	中心市街地交通円滑化対策事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 交通対策費		
総合計画の体系	第5章 第1節 市街地の整備		
担当課名	都市計画課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	唐戸地区周辺における慢性的な渋滞について、将来開発を見据えた交通円滑化対策を実施するもの。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・民間所有のデジタルサイネージによる周辺駐車場への誘導、駐車場満空情報提供サイト「まちナビShimonoseki」の周知 ・駐車場指定管理者、誘導員による周辺駐車場への誘導、生活道路への流入抑制 ・唐戸市場横臨時駐車場進入路改良（観光バスの直接進入を可能とする）

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
唐戸地区(中通り)通過時間 中通り：県道～唐戸5号線～唐戸ドーム～唐戸市場前交差点（3連休中日など）	分	35	10	10	10

3 参考情報

<p>■唐戸市場横臨時駐車場進入路の状況</p> 	<p>■デジタルサイネージ（門司港口）の状況</p> 	<p>■令和7年度の関係部局の主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・唐戸市場内道路における誘導體制の強化（農林水産振興部） ・唐戸市場横臨時駐車場の実証実験の継続（農林水産振興部） ・観光バス臨時駐車場（岬之町）の設置の継続（観光スポーツ文化部）
--	--	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		10,655	12,000	19,300		
主要な経費	工事請負費			10,000		
	委託料	10,655	11,000	8,800		
	事務費			500		
財源	国庫支出金	5,327	6,000	9,400		
	県支出金					
	市債			5,100		
	その他特定財源					
	一般財源	5,328	6,000	4,800		

事業名	公共交通機関整備推進業務		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 交通対策費		
総合計画の体系	第5章 第4節 公共交通の整備		
担当課名	都市計画課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	<p>路線バスの経常欠損額及び公共交通の人材確保等に対する補助や、市生活バスの運行により、生活に必要な移動手段を確保する。 新たに策定予定の「下関市地域公共交通計画」に基づき、本市路線バスの補助対象路線の見直しを行う。 JR山陰本線の利用促進を図り、地域活性化につながる取組を実施する。</p>
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスの経常欠損額に対する補助、公共交通の人材確保(第二種運転免許の取得)及び環境整備(キャッシュレス決済システム導入)に対する補助 ・菊川・豊田・豊北総合支所管内の市生活バスの運行 ・JR山陰本線利用促進協議会の取組実施

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	市民のバス利用率 市民の鉄道利用率				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R16)
人口に対するバス・鉄道の利用率	%	17.9	18.1	18.5	20.8

3 参考情報

<p>【事業者に対する補助】 (路線バス欠損額補助、人材確保及び環境整備補助)</p> 	<p>【市生活バスの運行】</p> 	<p>【JR山陰本線の利用促進】</p> 
---	--	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		492,172	377,658	377,386	未定	未定
主要な経費	地方バス路線維持費補助金	230,000	200,000	200,000		
	生活バス運行委託料	49,719	53,128	65,008		
	JR山陰本線(下関~益田)利用促進協議会負担金	4,250	4,250	4,250		
財源	国庫支出金	3,485	3,485	5,708		
	県支出金	30,182	14,443	29,315		
	市債		2,000			
	その他特定財源(使用料)	1,246	1,385	1,352		
一般財源		457,259	356,345	341,011		

事業名	ウォーターフロントエリアサイン整備事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 住環境整備費		
総合計画の体系	第5章 第2節 良好な景観の形成		
担当課名	都市計画課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	令和7年秋頃にホテルが新規開業し、今後周辺整備が進むことが見込まれるウォーターフロントエリアにおいて、多言語化やユニバーサルデザインに対応した市民や来訪者にとって分かりやすい歩行者系サインの整備を行い、回遊性の向上を図る。
令和7年度の主な取組	令和7年秋頃に新規開業するホテル周辺において、歩行者系サイン（新設6基、更新10基）の整備工事を行う。

2 事業の目標指標

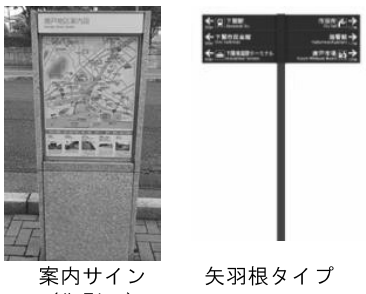
ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	魅力ある下関らしいまちなみや景観などが形成されていると感じる市民の割合

3 施設の概要、計画等

■事業計画
R6～R9年度


	新設		更新
	案内サイン	矢羽根	盤面改修
R7	0	6	10
R8以降	9	13	27
合計	9	19	37

■新設案内サインイメージ



案内サイン (御影石) 矢羽根タイプ

■整備エリア (予定)



R7年度整備範囲

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			8,000	7,000	40,000	10,000
主要な経費	工事請負費			7,000	40,000	10,000
	委託料		8,000			
財源	国庫支出金		4,000	3,500	20,000	5,000
	県支出金					
	市債		3,600	3,100	18,000	4,500
	その他特定財源					
	一般財源		400	400	2,000	500

事業名	安岡複合施設整備事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 複合施設整備事業費	一般会計 土木費 道路橋りょう費 道路新設改良費	
総合計画の体系	第5章 第1節 市街地の整備		
担当課名	市街地開発課	開始年度	令和元年度

1 事業の概要・取組

概要	安岡公民館・安岡支所の移転と併せ、園芸センターの機能再編とはまゆう図書館、コミュニティ施設が一体となった複合施設、都市公園及び周辺市道を整備する。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・旧安岡公民館解体 ・市道安岡富任50号線道路整備

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	居住誘導区域の人口密度

3 施設の概要、計画等

<p><事業の概要></p> <p>1. 事業の対象となる公共施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安岡支所【移転】 ・コミュニティ施設【新設】 ・はまゆう図書館【新設】 ・都市公園整備【新設】 ・市道拡幅整備【改修】 <p>2. 事業方式</p> <p>BT0方式(管理・運営は約15年間)</p> <p>3. 事業期間</p> <p>令和4年6月23日から 令和22年3月末まで</p>	<p>4. 供用開始日</p> <p>複合施設 令和7年1月14日 都市公園 令和7年4月予定 市道50号線 令和7年度末予定</p> <p>5. 複合施設 延床面積 3,182.84㎡ 安岡支所(直営)、はまゆう図書館(直営) コミュニティ施設(PFI事業者運営)</p> <p>6. 債務負担行為(令和8~21年度) 限度額 1,163,333千円</p> <p>7. 令和6年度2月補正予算(前倒し) 68,620千円</p>
--	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		737,119	1,830,000	265,400	未定	未定
主要な経費	PFI事業に係る施設整備業務	708,494	1,400,556	98,200		
	市道整備事業	23,259	404,000	167,200		
財源	国庫支出金	429,400	784,580	92,440		
	県支出金					
	市債	284,800	922,500	110,600		
	その他特定財源(財産収入・基金繰入金)	213,392		11,300		
	一般財源	▲190,473	122,920	51,060		

事業名	日和山公園周辺地区市街地整備事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 市街地整備費		
総合計画の体系	第5章 第1節 市街地の整備		
担当課名	市街地開発課	開始年度	平成30年度

1 事業の概要・取組

概要	日和山公園周辺地区において、土地区画整理や道路周辺整備の事業手法の検討や調査を実施する。 これにより、老朽建築物が密集し、住環境の改善が必要である中心市街地北側斜面地のまちの再生を目指し、地区住民と合意が図られた施設の整備を進める。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ Aエリア：道路整備想定範囲における建物調査 ・ Bエリア：権利者への仮同意書取得 地元説明会及びワークショップの開催 日和山公園再整備に向けた検討

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	居住誘導区域の人口密度

3 施設の概要、計画等

日和山公園周辺地区
区画道路整備計画（案）
路線図

日和山公園周辺地区

【Aエリア概要】
(仮称) 丸山1号及び2号線

日和山公園

【Bエリア概要】
(仮称) 丸山2号及び3号線

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		13,433	37,000	24,400	未定	未定
主要な経費	委託料	13,433	36,700	23,600		
	事務費		300	800		
財源	国庫支出金	4,100	9,900	6,800		
	県支出金					
	市債		3,400	4,600		
	その他特定財源					
	一般財源	9,333	23,700	13,000		

事業名	入江町周辺地区土地区画整理事業検討業務		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 市街地整備費		
総合計画の体系	第5章 第1節 市街地の整備		
担当課名	市街地開発課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	入江町周辺地区において、土地区画整理事業の検討を行う。 これにより、老朽建築物が密集し、住環境の改善が必要である中心市街地北側斜面地のまちの再生を目指し、地区住民と事業の合意形成を図る。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・権利者への仮同意書取得 ・地元説明会及びワークショップの開催

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が高く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	居住誘導区域の人口密度				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
事業着手地区数	地区				1地区以上

3 参考情報

入江町周辺地区 (27.0ha)		都市計画道路三百目本町線の現状 (W=4.0~5.0m)	斜面地の現状 老朽建築物の密集
区画整理事業調査 (5.5ha)			
旧第二幼稚園 旧王江小学校			

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		11,525	32,000	6,100	未定	未定
主要な経費	委託料	11,525	32,000	6,000		
	事務費			100		
財源	国庫支出金	1,400	9,000	2,000		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	10,125	23,000	4,100		

事業名	優良建築物等整備事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 市街地整備費		
総合計画の体系	第5章 第1節 市街地の整備		
担当課名	市街地開発課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	市内の都市機能誘導区域内において、市街地の環境の整備改善・良好な市街地住宅の供給等に資する優良建築物等の整備を行う民間事業者に事業費の一部を補助し、都市機能と居住機能のバランスの取れた都市拠点を形成し、公共交通の利便性を活かした居住の促進と賑わいの創出を図る。
令和7年度の主な取組	・優良建築物等の整備を行う民間事業者に対する事業費の一部補助（細江町三丁目地区）

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	居住誘導区域の人口密度

3 施設の概要、計画等

【細江町三丁目地区】
 建設工事期間：令和6～8年度
 事業費：約55.6億円
 整備内容：分譲マンション（133戸）、一階店舗、駐車場等
 補助対象：共同施設整備（空地、供給処理施設等の整備）
 補助率：補助対象×2/3（国・市各1/3）



(単位：千円)

事業費	国費	市費	合計
令和6年度	16,260	16,260	32,520
令和7年度	201,820	201,820	403,640
令和8年度	183,080	183,080	366,160
合計	401,160	401,160	802,320



4 予算情報

(単位：千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		185,800	397,600	403,640	366,160	
主要な経費	優良建築物等整備事業補助金	185,800	397,600	403,640	366,160	
財源	国庫支出金	92,900	198,800	201,820	183,080	
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)	92,000	198,000	201,000		
	一般財源	900	800	820	183,080	

事業名	乃木浜総合公園整備事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 公園費		
総合計画の体系	第5章 第8節 公園・緑地の整備		
担当課名	公園緑地課	開始年度	平成21年度

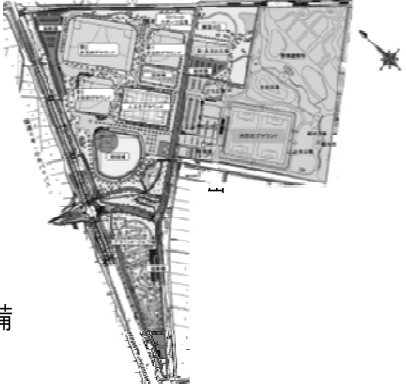
1 事業の概要・取組

概要	乃木浜総合公園において、野球場等の運動施設及び緑地・園路等を整備する。これにより、山陽地区の中核的な総合公園として、更なるスポーツ振興や、健康増進、地域コミュニティの形成を促進する。
令和7年度の主な取組	・野球場周辺のトイレ、緑地、園路等の整備

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	都市公園における行為許可件数

3 施設の概要、計画等

<p>【施設整備】</p> <p>多目的グラウンド（大1、小2） 人工芝グラウンド（1面） 庭球場（5面）、野球場（1面） ストリートスポーツ広場（1面） グラウンドゴルフ場（4コース、32ホール） 緑地、園路等 トイレ（4箇所）</p> <p>【事業スケジュール】</p> <p>令和7年度 野球場周辺のトイレ、緑地、園路等の整備</p> <p>※令和6年度2月補正（前倒し）：115,500千円</p>	
---	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		225,437	330,000	137,500		
主要な経費	工事請負費	201,408	315,000	131,000		
	委託料	11,220	1,000	400		
	事務費	12,809	14,000	6,100		
財源	国庫支出金	106,303	152,500	65,000		
	県支出金					
	市債	105,200	150,700	64,300		
	その他特定財源					
	一般財源	13,934	26,800	8,200		

事業名	火の山公園再編整備事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 公園費	一般会計 教育費 社会教育費 文化財保護費	
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興 第5章 第8節 公園・緑地の整備		
担当課名	公園緑地課 / 文化財保護課	開始年度	令和5年度


1 事業の概要・取組

概要	火の山地区の唯一無二の眺望と、歴史的な遺産、広大な自然環境を活かし、関門地域の魅力を高めることを目的として、老朽化したロープウェイのリニューアルに合わせ、公園や観光施設の整備を行い、市民や観光客がゆっくりと滞在できる空間や、遊び・学びの場を創出する。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・展望デッキ（ヒノヤマリング）、アスレチック、キャンプ場、山頂芝生広場等の整備及び屋内展望施設、山麓立体駐車場の整備に向けた契約行為（債務負担行為） ・ヒノヤマリング、アスレチックオープニングイベント開催 ・文化財調査（第3砲台・第4砲台活用検討）

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数

3 施設の概要、計画等

<p>【施設概要】</p> <p>山頂：ヒノヤマリング、アスレチック、屋内展望施設、芝生広場、園路等 山麓：キャンプ場、立体駐車場、園路等</p> <p>【事業スケジュール】</p> <p>令和7年度 ヒノヤマリング、アスレチック、キャンプ場完成予定 令和8年度以降 屋内展望施設、山頂芝生広場、山麓立体駐車場完成予定 バルスゴンドラ完成予定（観光施設事業特別会計）【ヒノヤマリング】</p> <p>【債務負担行為】</p> <p>期間：令和8年度 限度額：1,450,000千円</p> <p>※令和6年度9月補正（減額）：▲300,000千円 ※令和6年度2月補正（前倒し）：128,100千円</p>	
---	---

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		117,848	1,463,250	1,266,900	未定	未定
主要な経費	委託料	115,581	75,050	35,500		
	工事請負費		1,309,200	1,170,000		
	事務費	1,007	50,600	51,500		
財源	国庫支出金	57,100	543,700	475,000		
	県支出金					
	市債	52,100	802,000	695,000		
	その他特定財源(基金繰入金)	8,000	117,000	96,000		
	一般財源	648	550	900		

事業名	城下町長府地区散策拠点等整備事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 公園費		
総合計画の体系	第5章 第8節 公園・緑地の整備		
担当課名	公園緑地課	開始年度	令和6年度


1 事業の概要・取組

概要	城下町長府地区の歴史・文化と調和した緑と街並みを活かして、地区内の回遊性・滞在性を向上し、まちの魅力を高めることを目的として、令和5年度に取得した長府苑及びその周辺の観光資源、観光施設、文化施設を有効活用（一部改修含む）し、歩行者空間の整備などを行う。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・長府苑の用地買戻 （土地取得特別会計で先行取得した用地を一般会計で買い戻す） ・長府苑及び美術館前広場の測量設計 ・長府苑利活用促進業務

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	都市公園における行為許可件数

3 施設の概要、計画等

<p>【事業概要】 （全体計画） 長府苑改修、美術館前広場改修、 長府庭園駐車場改修、関見台公園改修、 公共トイレ改修（美術館前、関見台公園駐車場）、 歩行者空間改修・整備</p> <p>（都市公園及び広場整備） 令和7年度 長府苑：用地買戻、測量設計 美術館前広場：測量設計 長府苑利活用促進業務</p> <p>※事業採択の状況により、計画内容の精査を行うものとする。</p>	
---	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			55,000	388,000	未定	未定
主要な経費	公有財産購入費			316,913		
	委託料		55,000	70,000		
	手数料			1,087		
財源	国庫支出金			191,550		
	県支出金					
	市債			170,500		
	その他特定財源(基金繰入金)			25,000		
	一般財源		55,000	950		

事業名	盛土規制法基礎調査事業		
予算区分	一般会計 土木費 土木管理費 建築指導費		
総合計画の体系	第7章 第1節 生活安全の推進		
担当課名	建築指導課	開始年度	令和4年度

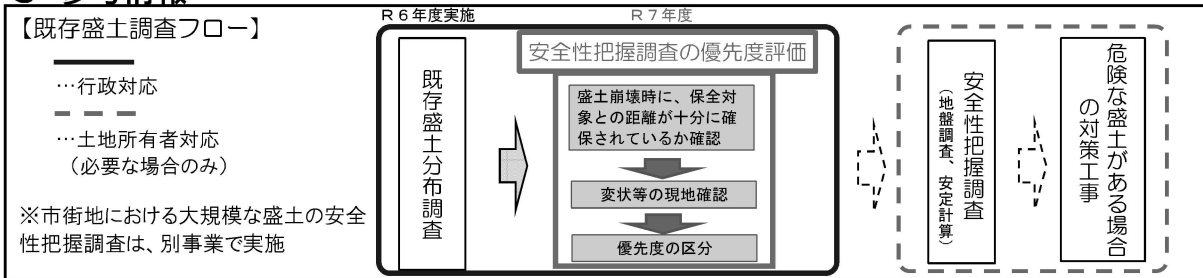
1 事業の概要・取組

概要	危険な盛土による災害を防止するため、令和7年度から、より厳格な規制となる「宅地造成及び特定盛土等規制法（通称：盛土規制法）」の運用を開始するとともに、既存盛土の分布調査、安全性を把握するための調査を実施する。
令和7年度の主な取組	○既存盛土の安全性把握調査の優先度評価を実施 ・現地調査を行い、より詳細な調査が必要なもの、経過観察を行うもの、または、当面の対応が不要なものに分類し、詳細な調査を実施する箇所を選定する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
安全性把握調査の優先度評価の実施率(累計)	%			100	100

3 参考情報



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		5,532	25,000	21,000		
主要な経費	委託料		25,000	21,000		
	負担金	5,532				
財源	国庫支出金	2,634	12,000	7,000		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	2,898	13,000	14,000		

港湾局

事業名	下関港ウォーターフロント開発推進事業		
予算区分	港湾特別会計 港湾費 管理費 総務費		
総合計画の体系	第2章 第3節 みなとのにぎわいの創出		
担当課名	経営課	開始年度	平成30年度

1 事業の概要・取組

概要	あるかぼーとエリア及び岬之町エリアを中心とした関門海峡沿いのウォーターフロントエリアを開発整備するもの。
令和7年度の主な取組	A地区において、新たな交流拠点施設を誘致するため、民間事業者の公募を実施するとともに、提案内容の審査を行うための選定審査委員会を開催し、優先交渉権者を決定する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
観光客数（暦年・実人数）	千人	5,718	6,100	6,800	10,000

3 参考情報

< A地区事業者公募等スケジュール（予定） >

年度	R7年度				R8年度			
	7	9	12	3	6	9	12	3
内容	公募開始	提案受付 ・選定審査委員会 ・優先交渉権者決定			基本協定締結	事業契約 ・事業用定期借地権設定 契約締結		

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		107,655	26,300	3,625	未定	未定
主要な経費	委託料	39,072	26,000	3,000		
	工事請負費	68,543				
	旅費		300	580		
財源	国庫支出金	6,250	8,000			
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(一般会計繰入金)	101,405	18,300	3,625		
一般財源						

事業名	航路誘致集貨対策業務		
予算区分	港湾特別会計 港湾費 管理費 総務費		
総合計画の体系	第5章 第12節 港湾の振興		
担当課名	振興課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	東アジアとのゲートウェイである下関港の一層の港勢拡大に向け、貨物航路の誘致や集貨活動等を推進するため、国内外でのポートセールスの実施や物流展への出展、PR広告の掲載をするもの。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外集貨セミナー・セールス活動 ・物流展出展（関東・九州） ・PR広告の掲載 ・下関港くん蒸待機費用補助金 ・下関港利用トライアル補助金

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	企業所得額				
目標指標【KPI】	輸出入貨物量				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R16)
輸出入貨物量（暦年）	万 t	247	280	280	310

3 参考情報

・輸出入貨物量実績 令和3年 226万 t 令和4年 251万 t 令和5年 247万 t			
	物流展ブース（東京）	国内集貨セミナー（東京）	国外集貨セミナー（韓国）

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定	
事業費	18,455	26,968	27,174	未定	未定	
主要な経費	委託料(集貨セミナー開催委託 他)	10,497	12,027	12,716		
	使用料(物流展出展料 他)	1,178	1,386	2,028		
	補助金	4,309	7,500	6,500		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(使用料)	18,455	26,968	27,174		
	一般財源					

事業名	客船誘致業務		
予算区分	港湾特別会計 港湾費 管理費 総務費		
総合計画の体系	第2章 第3節 みなとのにぎわいの創出		
担当課名	振興課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	長州出島クルーズ岸壁等におけるクルーズ客船の寄港回数増加に向け、関門地域をはじめとする関係機関と連携しながら、安全安心で魅力ある寄港地観光を造成するなど、効果的なクルーズ客船誘致活動を実施するもの。
令和7年度の主な取組	全国クルーズ活性化会議総会の下関開催をはじめ、世界最大のクルーズ見本市への出展、民間主体の新たな協議会による客船おもてなしの強化など、新たな取り組みにより積極的な誘致活動を展開することで、寄港数の増加を目指し、市内経済の活性化及びにぎわいの創出を図る。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	下関港外国人入国者数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6(実績)	R7	最終(R7)
クルーズ客船寄港数(暦年)	回	9	16	57	57

3 参考情報



▲令和6年9月寄港 (MSCベリッシマ)



▲受入時のおもてなし対応



▲タグボートによる入出港支援

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		28,875	53,615	54,461	未定	未定
主要な経費	客船受入業務等委託料	21,342	33,694	35,375		
	関門連携事業等負担金	2,181	2,600	2,300		
	客船誘致促進補助金	4,369	13,800	6,500		
財源	国庫支出金	7,485	3,000	5,363		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(一般会計繰入金等)	21,390	50,615	49,098		
	一般財源					

事業名	港湾施設整備事業・国直轄事業 (港湾)		
予算区分	港湾特別会計 港湾費 建設費 改修事業費		
総合計画の体系	第2章 第3節 みなとのにぎわいの創出 第5章 第12節 港湾の振興		
担当課名	経営課 / 施設課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	老朽化が進む港湾施設の改修や補修等を行い、利便性や安全性の向上を図るもの。 また、新港地区(長州出島)の泊地浚渫及び本港地区の耐震強化岸壁を整備する国直轄事業に対して負担金を支出するもの。									
令和7年度の主な取組	<table border="0"> <tr> <td>港湾施設整備</td> <td>東港地区 岸壁(-12m)改良(ボラード)、臨港道路改良、 棧橋改修(実施設計)</td> <td>長府地区 泊地(-1m)浚渫</td> </tr> <tr> <td>国直轄事業</td> <td>西山地区 岸壁(-5.5m)改良(係船柱、防舷材)、防波堤改良</td> <td>本港地区 岸壁(-10m)改良(岸壁本体工)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>新港地区 泊地(-12m)浚渫</td> <td></td> </tr> </table>	港湾施設整備	東港地区 岸壁(-12m)改良(ボラード)、臨港道路改良、 棧橋改修(実施設計)	長府地区 泊地(-1m)浚渫	国直轄事業	西山地区 岸壁(-5.5m)改良(係船柱、防舷材)、防波堤改良	本港地区 岸壁(-10m)改良(岸壁本体工)		新港地区 泊地(-12m)浚渫	
港湾施設整備	東港地区 岸壁(-12m)改良(ボラード)、臨港道路改良、 棧橋改修(実施設計)	長府地区 泊地(-1m)浚渫								
国直轄事業	西山地区 岸壁(-5.5m)改良(係船柱、防舷材)、防波堤改良	本港地区 岸壁(-10m)改良(岸壁本体工)								
	新港地区 泊地(-12m)浚渫									

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	企業所得額
目標指標【KPI】	輸出入貨物量

3 施設の概要、計画等

<p>【港湾施設整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本港地区 岸壁(-13m、-10m、-9m)改良 臨港道路改良、保安対策施設整備 ○長府地区 小型船だまり整備 岸壁(-11m、-7.5m、-5.5m)改良 泊地・航路(-11m、-1m)浚渫 ○東港地区 岸壁(-12m)改良 臨港道路改良、棧橋改修 ○西山地区 岸壁(-5.5m)改良、防波堤改良 ○巖流島地区 泊地(-3m)浚渫 <p>【国直轄事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本港地区 岸壁(-10m)耐震化 ○新港地区 泊地(-12m)浚渫 	
--	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		815,888	847,700	820,300	713,500	669,500
主要な経費	港湾施設整備事業	351,436	317,700	395,300	233,500	189,500
	国直轄事業負担金(本港地区)	149,880	215,000	200,000	300,000	300,000
	国直轄事業負担金(新港地区)	314,572	315,000	225,000	180,000	180,000
財源	国庫支出金	101,831	133,300	107,000	93,167	78,500
	県支出金	24,679	34,850	29,650	31,066	29,550
	市債	658,600	642,800	641,900	558,200	531,900
	その他特定財源(一般会計繰入金等)	30,778	36,750	41,750	31,067	29,550
	一般財源					

事業名	高潮対策事業・国直轄事業 (海岸)		
予算区分	港湾特別会計 港湾費 建設費 海岸保全施設整備事業費		
総合計画の体系	第5章 第7節 河川・海岸環境の整備		
担当課名	経営課 / 施設課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	過去に高潮被害を受けた王喜地区から王司地区において海岸保全施設 (堤防) の嵩上げ等の整備を行うもの。 また、長府・壇ノ浦地区及び山陽地区において海岸保全施設の整備を行う国直轄事業に対して負担金を支出するもの。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> 山陽地区 王司地区堤防 (改良) 工事 L=150m 長府・壇ノ浦地区 護岸工 L=70m 山陽地区 水門護岸工 (改良) L=100m 宮崎水門 L=350m 新川水門

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く (ハード面)、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	浸水箇所整備率

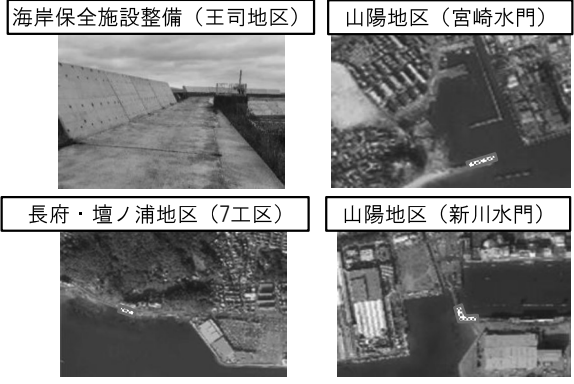
3 施設の概要、計画等

【高潮対策事業】

- 海岸保全施設整備
王司地区 L=3,350m
(完了) 清末地区、王喜地区、壇ノ浦地区、巖流島地区

【国直轄事業 (海岸)】

- 整備区間
長府・壇ノ浦地区、山陽地区
- 事業年度：平成20年度～令和13年度
- 整備概要
護岸 L=2,129m、護岸 (改良) L=5,905m、
胸壁 L=3,990m、陸閘 26基、水門 5基



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		868,702	865,900	865,900	865,900	865,900
主要な経費	王司地区施設整備	102,702	95,900	95,900	95,900	95,900
	国直轄事業負担金	766,000	770,000	770,000	770,000	770,000
財源	国庫支出金	45,367	45,000	45,000	45,000	45,000
	県支出金		2,250	2,250	2,250	2,250
	市債	781,800	738,800	738,800	738,800	738,800
	その他特定財源 (一般会計繰入金等)	41,535	79,850	79,850	79,850	79,850
	一般財源					

事業名	緑地整備事業		
予算区分	港湾特別会計 港湾費 建設費 環境整備事業費		
総合計画の体系	第5章 第12節 港湾の振興		
担当課名	施設課	開始年度	平成26年度

1 事業の概要・取組

概要	新港地区（長州出島）への進出企業の立地環境の向上を図り、関連施設を越波による飛沫や風から防護するため、護岸背後に緩衝緑地及び防風施設の整備を行うもの。東港・唐戸地区では海響館や唐戸市場周辺の老朽化したボードウォークや緑地の改修を行い、福浦地区では藻場造成による海浜整備を行うもの。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> 新港地区緑地整備 防風フェンス工 L=170m 護岸工（ケーソン、L型ブロック、方塊ブロック製作） 東港・唐戸地区緑地整備 ボードウォーク改修 A=290m²

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	企業所得額
目標指標【KPI】	輸出入貨物量

3 施設の概要、計画等

- 新港地区緩衝緑地 A=8.0ha
 - ・植栽工、築堤工、防護柵工
 - ・防風フェンス工
 - ・護岸工
- 東港・唐戸地区緑地 A=2.1ha
 - ・ボードウォーク改修
 - ・緑地改修
- 福浦地区海浜 L=120m
 - ・藻場造成

新港地区緑地整備

護岸整備

東港・唐戸地区緑地整備

福浦地区海浜整備

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		302,153	160,900	315,500	370,000	560,000
主要な経費	新港地区緑地整備	196,695	90,000	282,600	320,000	500,000
	東港・唐戸地区緑地整備	102,458	53,400	32,900	30,000	30,000
	福浦地区海浜整備	3,000	10,000		20,000	30,000
財源	国庫支出金	144,801	76,700	134,000	148,333	210,000
	県支出金	6,023	3,850	8,400	11,083	17,500
	市債	141,500	75,700	163,200	199,500	315,000
	その他特定財源(一般会計繰入金)	9,829	4,650	9,900	11,084	17,500
	一般財源					

事業名	新港地区ふ頭用地整備事業		
予算区分	港湾特別会計 港湾費 建設費 新港地区ふ頭用地整備事業費		
総合計画の体系	第2章 第3節 みなとのにぎわいの創出 第5章 第12節 港湾の振興		
担当課名	施設課	開始年度	平成29年度

1 事業の概要・取組

概要	新港地区(長州出島)において、貨物船の寄港需要や貨物の増加への対応、クルーズ旅客船の受入環境の向上を図るため、ふ頭用地の整備や旅客待合施設を整備するもの。また、老朽化しているジブクレーンやガントリークレーンなどの荷役機械の延命化を合わせて行うもの。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・待合施設整備 ・保安施設整備工事 (フェンスの移設・改修) ・荷役機械の延命化 (ジブクレーン・ガントリークレーン)

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額 (地域外からの外貨獲得)
目標指標【KPI】	下関港外国人入国者数

3 施設の概要、計画等

<p>○施設の概要</p> <p>待合施設 施設面積：約1,200㎡ 構造：鉄骨造【膜屋根】 継続費 (令和7年：96,000千円 令和8年：144,000千円) を設定</p> <p>港湾荷役機械 ▶ジブクレーン 供用開始：平成21年3月 ▶ガントリークレーン 供用開始：平成29年10月</p>	<p>○待合施設</p>  <p>○荷役機械(ガントリークレーン)</p>  <p>○荷役機械(ジブクレーン)</p> 
---	--

【参考】大黒ふ頭客船受入施設(横浜港)

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		88,700	109,200	144,500	200,000	25,000
主要な経費	委託料		30,000	30,100	35,000	25,000
	工事請負費	85,023	77,000	108,000	144,000	
	事務費	3,677	2,200	6,400		
財源	国庫支出金		10,000	32,000	48,000	
	県支出金					
	市債	88,700	99,200	112,500	152,000	25,000
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	臨海土地管理・売却業務		
予算区分	臨海特別会計	臨海土地造成事業費	臨海土地造成事業費 臨海土地造成費
総合計画の体系	第1章 第2節 商工業の振興 第5章 第12節 港湾の振興		
担当課名	経営課 / 振興課 / 施設課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	保有する造成地の売却、貸付及び適正な維持管理を行う。また、市が発注する工事の建設発生残土を適正に処理するために新港地区（長州出島）に設置した公共残土処理場の管理運営を行う。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ポートセールス及び企業訪問による誘致活動 ・成功報酬型土地売却仲介業務委託事業者と連携した誘致活動 ・新港地区の土地売却 ・公共残土処理場及び臨海部公共残土処理場管理基金の管理

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	企業所得額				
目標指標【KPI】	第2/3次産業総生産額				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
新港地区(長州出島) 産業振興用地の分譲面積	m ²	50,449	221,145	221,145	221,145

3 参考情報

○新港地区（長州出島）土地売却状況
（産業ゾーン全11区画、物流ゾーン全13区画）
～令和5年度 産業ゾーン1区画、
物流ゾーン8区画売却済
令和6年度 物流ゾーン3区画売却済

○長府地区土地売却状況
令和5年度 扇町5区画売却済
令和6年度 扇町2区画売却済

新港地区分譲状況
(令和7年1月現在)

産業ゾーン 約15ha

物流ゾーン 約7ha

臨海部公共残土処理場

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		25,342	35,173	64,153	未定	未定
主要な経費	土地売却仲介業務委託		9,189	9,189		
	環境整備委託等(除草・測量等)	4,611	1,194	5,568		
	公共残土処理場管理業務		10,000	24,209		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(財産収入・諸収入等)	25,342	35,173	64,153		
	一般財源					

総合支所

事業名	菊川おもてなしプロジェクト		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 総合支所費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	地域政策課	開始年度	令和5年度


1 事業の概要・取組

概要	菊川地域のにぎわいの創出を目指し、地域再生計画を作成して官民連携により、新たな「交流人口・関係人口の拡大」を図るとともに、各種地域資源の見える化や道の駅さくがわのハブ機能を高め、「おもてなしによる関係性の深化」によるリピーターやファンを獲得するため、各種支援事業や受入れ環境整備を実施する。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○おもてなし強化事業 ○スポーツ合宿誘致事業 ○グランピング実証事業 ○地域連携強化事業 ○周遊強化事業

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
道の駅周辺施設の誘客者数	人	325,100	318,700	368,800	368,800

3 参考情報

<ul style="list-style-type: none"> ○おもてなし強化事業 地域資源を活用した地域体験のプランニング ○スポーツ合宿誘致事業 合宿誘致やファンド形成に繋ぐPRイベントとしてスポーツ大会等の実施 ○グランピング実証事業 グランピング実証事業の実施 ○地域連携強化事業 地域内事業者の連携強化と促進のための地域イベントの実施及び事業全体パッケージのPR等 ○周遊強化事業 菊川地域周遊おもてなしスタンプラリー等 	 <p>地域体験のプランニング（道の駅業の花プロジェクト）</p>
--	---

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費	26,008	22,900	23,800		
主要な経費	委託料	16,384	7,642	14,002	
	工事請負費	5,812	8,000		
	負担金補助及び交付金	2,226	7,258	9,798	
財源	国庫支出金	13,004	11,450	11,900	
	県支出金				
	市債				
	その他特定財源(基金繰入金)			11,000	
	一般財源	13,004	11,450	900	

事業名	観光宣伝業務		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 総合支所費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	地域政策課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	菊川地域の観光振興を目的に、道の駅きくがわを拠点とした観光情報の発信や夏まつり花火大会などの各種イベントの開催などを通じて、交流人口の拡大を図る。
令和7年度の主な取組	多くの利用者の憩いの場として活用されている菊川ベルちゃん体育館前芝生広場をより快適に滞在できる空間とするために防災機能を有したベンチ等を設置する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
菊川地区の観光客数	人	430,670	500,000	500,000	500,000

3 参考情報

菊川地区の観光客数				(単位:人)		
H25	445,584	H30	472,567			
H26	435,026	R 1	472,631			
H27	462,659	R 2	406,006			
H28	453,606	R 3	406,184			
H29	484,493	R 4	431,068			

菊川ベルちゃん体育館前芝生広場

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		8,205	8,372	8,538	未定	未定
主要な経費	委託料	2,457	4,153	5,640		
	工事請負費	2,984				
	負担金補助及び交付金	2,037	3,477	2,100		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(財産収入・諸収入)	2,088	1,928	2,212		
	一般財源	6,117	6,444	6,326		

事業名	観光宣伝業務		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 総合支所費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	地域政策課	開始年度	平成17年度



1 事業の概要・取組

概要	道の駅蛸街道西ノ市を観光交流拠点として、豊田地区の観光資源の魅力を発信するとともに、各種イベントを支援することで、観光振興や交流人口の拡大を図る。
令和7年度の主な取組	温泉体験ブース等で豊田の温泉の魅力を体感してもらい、一の俣温泉・西ノ市温泉の認知度向上と誘客を図る。また、豊田湖畔公園内から豊田湖を望む豊かな景観を整備・保全し、来園者の満足度及び魅力の向上等に繋げる。さらに、国の名勝・天然記念物である石柱渓の環境保全に向けた啓発活動を実施する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
豊田地区の観光客数	人	719,282	766,000	816,000	1,050,000

3 参考情報

豊田地区 観光客数の推移 (単位:人)					【一の俣温泉】	【豊田湖】
H25	H26	H27	H28	H29		
980,655	1,016,719	1,043,494	916,896	874,657		
H30	R1	R2	R3	R4		
836,185	894,454	636,049	695,117	734,544		

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		9,191	18,256	11,356	未定	未定
主要な経費	委託料	2,470	2,750	3,682		
	補助金	6,680	7,145	7,145		
	工事請負費		8,200			
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	5,700	4,600	3,500		
	その他特定財源(財産収入・諸収入)	69	76	1,076		
	一般財源	3,422	13,580	6,780		

事業名	豊浦地域 [川棚温泉エリア] 再生事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 総合支所費	一般会計 土木費 都市計画費 公園費	
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	地域政策課 / 公園緑地課	開始年度	令和5年度

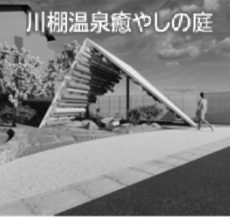

1 事業の概要・取組

概要	豊浦地域及び川棚温泉エリアにかつての賑わいを取り戻すため、「穏やかで優しい、豊かな風土を活かした、『癒やしの小旅行』を可能にするまちづくり」を目指し作成した地域再生計画に基づき、地域資源を活用した様々な事業を川棚温泉エリアを中心に展開し、その波及効果を豊浦地域全体にもたらすことで、地域を活性化させ、まちの賑わいを創出するもの。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○豊浦地域観光・暮らし情報等発信ポータルサイト制作事業 ○川棚温泉交流センターPR・活用事業 ○川棚温泉エリア魅力発信映像制作事業 ○豊浦地域資源活用型新商品開発事業 ○川棚温泉エリア地域資源活用型イベント開催事業

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
川棚温泉エリア等の観光客数	人	285,753	274,300	280,700	280,700

3 参考情報

<p>【令和6年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○川棚温泉街まちなか景観整備事業（「癒やしの庭」整備事業） <ul style="list-style-type: none"> ▶ R5の実施設計に基づく手湯・足湯等の建設工事 ○川棚温泉エリア地域資源活用型イベント開催事業 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 川棚温泉街の日常風景になるようなイベント開催に要する経費の補助 ○豊浦地域上空飛行疑似体験VR映像制作等業務 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 豊浦地域の魅力をPRするVR映像の制作及びVR体感コーナーの設置等 ○リフレッシュパーク豊浦野外ステージ整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ▶ R5の実施設計に基づく野外ステージの建設工事 	 
--	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		34,441	145,000	31,000		
主要な経費	委託料	24,508	21,850	25,550		
	工事請負費		112,500			
	補助金		8,750	5,450		
財源	国庫支出金	7,219	39,350	15,500		
	県支出金					
	市債	19,900	91,100			
	その他特定財源(基金繰入金)			15,000		
	一般財源	7,322	14,550	500		

事業名	観光宣伝業務		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 総合支所費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	地域政策課	開始年度	平成17年度



1 事業の概要・取組

概要	豊かな自然・景観・歴史的資源及び食文化等を効果的に活用するとともに、各種イベントの開催等を通じて、にぎわいの創出及び交流人口の拡大を図り、豊浦地域の持つ観光資源の魅力をPRする。
令和7年度の主な取組	観光イベント開催事業補助金の交付により、地域団体が実施する豊浦夏まつり及び豊浦コスモスまつりを支援するとともに、観光振興対策事業への補助金の交付により、豊浦町観光協会が実施する川棚温泉まつり及び豊浦地域全域にわたる観光案内等を支援し、川棚温泉を含めた豊浦地域全域の観光客の増加、交流人口の拡大を図る。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
豊浦地区の観光客数	人	428,509	445,000	475,000	616,000

3 参考情報

豊浦地区の観光客数 (単位:人)					
H25	533,391	H30	596,770		
H26	550,114	R1	588,476		
H27	608,467	R2	422,328		
H28	557,607	R3	400,138		
H29	597,729	R4	390,683		

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		6,087	9,509	9,509	未定	未定
主要な経費	地域イベント助成事業補助金	3,744	6,590	6,590		
	観光協会補助金	2,141	2,666	2,666		
	事務費等	202	253	253		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	6,000	6,000	4,500		
	その他特定財源					
	一般財源	87	3,509	5,009		

事業名	豊北地域リノベーションのまちづくり		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 総合支所費		
総合計画の体系	第2章 第4節 連携・交流の推進		
担当課名	地域政策課	開始年度	令和5年度


1 事業の概要・取組

概要	公的不動産等のリノベーションを行い、公共施設等の魅力の向上を図り、移住・定住を促進するとともに、地域内に交流の場を創出し、地域の交流を進めることにより、新たなビジネスの創出など地域の稼ぐ力の向上を図る。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○リノベーションまちづくりアドバイザー業務 ○リノベーションまちづくり啓発業務 ○リノベーションまちづくり情報発信業務 ○地域活性化起業人活用事業 ○リノベーション整備事業（ハード）

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	挑戦でき活躍しやすい環境が整っていると感じる若者の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
移住・定住相談件数	件	153	180	200	200

3 参考情報

<p>【令和7年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○リノベーションまちづくりアドバイザー業務 エリアビジョン策定業務/太翔館エリアリノベーション業務 ○リノベーションまちづくり啓発業務 意欲向上セミナー、ワークショップの開催/地域を対象としたまちづくり講座 地域住民テレワーカー等と連携した地理情報システムの活用 ○リノベーションまちづくり情報発信業務 ○地域活性化起業人活用事業 豊北地域の自走に向けた現場のエリアマネジメント ○旧消防署待機宿舍リノベーション事業（ハード） 	
---	---

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		11,948	125,000	84,000		
主要な経費	委託料	6,016	44,200	78,400		
	工事請負費		75,200			
	負担金補助及び交付金	5,600	5,600	5,600		
財源	国庫支出金	2,300	21,350	12,700		
	県支出金					
	市債		75,200	52,000		
	その他特定財源(基金繰入金)			19,000		
	一般財源	9,648	28,450	300		

事業名	観光宣伝業務		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 総合支所費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	地域政策課	開始年度	平成17年度


1 事業の概要・取組

概要	豊北総合支所管内の観光振興を目的とし、管内の観光情報の収集や情報発信等を行い交流人口の拡大を図る。
令和7年度の主な取組	豊北地域内の主要な観光地や観光施設等の環境整備、豊北町観光協会や観光イベント等への支援を行う。特に令和7年度においては、令和7年4月に7年に1度開催される浜出祭への支援を行うとともに、令和8年3月に点灯150周年の節目を迎える「角島灯台」に関連する記念イベントなどを開催し、地域の活性化、地域間の連携・交流促進及び関係人口の創出を図る。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）				
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
豊北地区への観光客数	人	783,560	840,000	900,000	1,130,000

3 参考情報

【豊北地区の観光客数推移】					(単位:人)	 <p>角島灯台公園</p>
H25	H26	H27	H28	H29		
888,640	920,826	1,012,575	1,071,032	1,127,740		
H30	R1	R2	R3	R4		
1,061,022	1,008,735	651,629	620,970	734,999		

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		6,827	8,228	10,168	未定	未定
主要な経費	委託料	2,944	1,800	4,480		
	負担金補助及び交付金	3,800	6,336	5,576		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	3,000	2,400	1,800		
	その他特定財源					
	一般財源	3,827	5,828	8,368		

議会議務局

事業名	議会だよりの充実		
予算区分	一般会計 議会費 議会費 議会費		
総合計画の体系	第8章 第1節 行政機能の充実		
担当課名	庶務課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	議会だよりについて、本会議や委員会をはじめとする市議会の活動状況等をより一層市民に周知するため、ページ数の増加により広報機能の強化を図り、開かれた議会を目指す。
令和7年度の主な取組	議会だよりのページ数を4ページから8ページに増やし、一般質問の質疑の内容等についても掲載する。

2 事業の目標指標


ゴール目標【KGI】	市政の動向の把握や市政情報を適切に入手し、様々な行政サービスを活用できていると感じる市民の割合				
目標指標【KPI】	市報やホームページなど市政情報の発信や市民の声の聴取などの環境が充実していると思う市民の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R11)
(市民実感調査)市議会や議員の活動に対する関心度	%	29.8	30.2	33.0	35.0

3 参考情報

■ 議会だよりの構成

R6年度		R7年度	
P1	表紙(一般質問)	P1	表紙
P2・3	委員会審査概要	P2~4	一般質問【新規】
P4	一般質問項目等、特集記事	P5	一般質問項目等、特集記事
		P6・7	委員会審査概要
		P8	議案の賛否等【新規】

【R6.12月号】



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		4,739	4,827	8,060	8,060	8,060
主要な経費	委託料	850	968	1,438	1,438	1,438
	需用費(印刷製本費)	3,889	3,859	6,622	6,622	6,622
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	4,739	4,827	8,060	8,060	8,060

消防局

事業名	高機能消防指令センターシステム整備事業		
予算区分	一般会計 消防費 消防費 消防施設費		
総合計画の体系	第7章 第1節 生活安全の推進		
担当課名	情報指令課	開始年度	令和5年度


1 事業の概要・取組

概要	下関市・美祢市の2市による119番の受報や出動指令を行う高機能消防指令センターシステムの更新時期に伴い、新たに長門市を加えた3市による共同運用を行うため、高機能消防指令センターシステム（消防救急デジタル無線を含む）を更新整備する。
令和7年度の主な取組	下関市、美祢市、長門市の3市で共同運用する高機能消防指令センターシステムを更新整備する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ

3 施設の概要、計画等

○施設概要	平成25年10月 消防局・中央消防署合同庁舎に下関市・美祢市消防指令センターを整備 下関市、美祢市による消防指令業務の共同運用を開始	
○経緯及び経過	令和2年 8月 長門市長から下関市長に消防指令業務の共同運用参画の申し入れ 令和4年 8月 下関市・美祢市・長門市消防指令業務共同運用検討委員会を設置 令和4年12月 下関市・美祢市・長門市における消防指令業務の共同運用に係る基本的事項に関する確認書の締結 令和5年 6月 実施設計業務（令和6年3月完了） 12月 協議会規約の変更（現在の2市に長門市を加える）	
○令和6～7年度	高機能消防指令センターシステム整備（継続事業） 令和6年 9月 製造請負契約締結（整備開始） 令和8年 2月 運用開始	
○共同運用による主な効果	指令施設の整備・運用に係る経費の削減、迅速で柔軟な相互応援体制の確立	

【現 下関市・美祢市消防指令センター】

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		19,580	1,270,000	2,580,000		
主要な経費	実施設計業務	19,580				
	システム整備		1,270,000	2,580,000		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	11,200	760,000	1,530,800		
	その他特定財源(分担金及び負担金)	8,098	510,000	1,049,200		
	一般財源	282				

事業名	消防車両等整備事業		
予算区分	一般会計 消防費 消防費 消防施設費		
総合計画の体系	第7章 第1節 生活安全の推進		
担当課名	警防課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組




概要	消防力の整備指針（消防庁告示）を目標として、常備消防車両等の整備に取り組みながら、耐用年数を経過した車両等を計画的に更新整備するとともに、適正に維持管理する。
令和7年度の主な取組	屈折梯子付消防ポンプ自動車1台、化学消防ポンプ自動車1台及び高規格救急自動車1台を更新する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ

3 施設の概要、計画等

令和7年度事業
○更新車両 3台 【消防施設費・備品購入費】

屈折梯子付消防ポンプ自動車 西消防署 (H20年2月配備 17年経過) 	化学消防ポンプ自動車 東消防署 (H21年3月配備 15年経過) 	高規格救急自動車 北消防署 (H30年7月配備 6年経過) 
--	---	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		133,360	224,800	310,000	246,680	200,960
主要な経費	車両購入費等	133,360	224,800	310,000	246,680	200,960
財源	国庫支出金					29,497
	県支出金					
	市債	112,900	223,500	310,000	168,200	101,900
	その他特定財源(寄附金)	10,000				
	一般財源	10,460	1,300		78,480	69,563

事業名	消防団充実強化事業		
予算区分	一般会計 消防費 消防費 非常備消防費/消防施設費		
総合計画の体系	第7章 第1節 生活安全の推進		
担当課名	警防課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	耐用年数を経過した消防団車両の計画的な更新整備、老朽・狭隘な消防機庫の計画的な改修・改築（統廃合を含む）を行う。 また、安全装備品等を配備することにより、消防団員の安全を確保し、災害活動の充実強化を図る。
令和7年度の主な取組	消防機庫1棟を改築するとともに、小型動力ポンプ付積載車1台、小型動力ポンプ積載車5台、小型動力ポンプ5台の更新及び雨衣等の安全装備品の配備を行う。また、総務省消防庁が実施する「消防団の力向上モデル事業」を活用し、消防団加入促進PR活動を実施する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合
目標指標【KPI】	消防団員加入割合

3 施設の概要、計画等

令和7年度 主な事業概要	【消防機庫（改築イメージ）】
<ul style="list-style-type: none"> 消防機庫改築（建替） 1棟 【消防施設費・工事請負費ほか】 安岡分団第3・4部（福江） 小型動力ポンプ付積載車 1台 【消防施設費・備品購入費】 田耕分団第4部（下畑） 小型動力ポンプ積載車 5台 【消防施設費・備品購入費】 王喜分団第3部（松屋）、彦島分団第3部（海士郷）、川中分団第8部（石原） 殿居分団第3部（一ノ俣）、豊東分団第2部（下保木） 小型動力ポンプ 5台 【消防施設費・備品購入費】 勝山分団第3部（勝谷）、阿川分団第1部（上市）、西市分団第4部（台） 岡枝分団第3部（小出）、榑崎分団第2部（屋敷） 消防団装備品 【非常備消防費・消耗品費・備品購入費】 安全装備品～活動服、耐切創用手袋、雨衣等 	 
	【小型動力ポンプ積載車】

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		174,137	131,471	137,216	175,358	235,086
主要な経費	消防機庫の改築	107,007	66,700	71,336	80,998	142,526
	車両購入費等	38,736	47,000	44,000	77,480	77,480
	教育及び装備品等	28,394	17,771	21,880	16,880	15,080
財源	国庫支出金		5,000	5,000		
	県支出金					
	市債	132,900	111,700	105,200	136,100	195,500
	その他特定財源(基金繰入金・諸収入)	25,900	10,290	21,990	11,990	10,190
	一般財源	15,337	4,481	5,026	27,268	29,396

教育委員会

事業名	つなぐ・つながる「学びば!」整備事業		
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費		
総合計画の体系	第3章 第2節 教育の振興		
担当課名	学校教育課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	近年急激に増加している、不登校児童生徒の社会的自立に向け、不登校児童生徒の多種多様で複雑な背景・要因に寄り添った支援を行うために「学び場（居場所）」の拡充を図る。
令和7年度の主な取組	① 「学びの多様化学校」設置に向けた運営方針や支援策の検討及び実証 ② 市内小・中学校への「こころのアシスタント」の配置や簡易エアコン設置等による「校内教育支援教室」の運営支援 ③ 1人1台端末を利用した教育相談体制の構築

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	将来の夢や目標を持っているこどもの割合				
目標指標【KPI】	自分には良いところがあると思う児童生徒の割合				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R8)
不登校児童生徒の「学び場(居場所)」となる、市教育委員会・学校が運営する通常の教室以外の施設数	箇所	50	55	60	65

3 参考情報

1. 市内小・中学校不登校児童生徒数(人)

年度	小学校	中学校	合計
R1	293	131	424
R2	312	188	500
R3	384	218	602
R4	454	224	678
R5	501	295	796

2. 教室以外の施設数

	R5(実績)	R8(最終目標)
「学び場」全体数	50	65
校内教育支援教室等	46	61 ※
かんせい・あさね・分教室	4	4

※ 市内全小・中学校から、閉校の吉母小、極小規模の蓋井小中をのぞいたほか、うつ小中で1校とした。

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			24,000	19,470	未定	未定
主要な経費	報酬		9,000	12,470		
	委託料			400		
	備品購入費		12,500	6,000		
財源	国庫支出金		8,000	3,100		
	県支出金			900		
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)		14,000	15,400		
	一般財源		2,000	70		

事業名	学びの多様化学校設置事業		
予算区分	一般会計 教育費 小学校費 学校建設費 / 中学校費 学校建設費		
総合計画の体系	第3章 第2節 教育の振興		
担当課名	学校支援課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	文部科学省の「COCOLOプラン」が示す方針に沿って、不登校生徒（中学生）の支援を行うために、公立の「学びの多様化学校」を令和8年4月に開校するための施設整備を行うもの。
令和7年度の主な取組	文洋中学校分教室（現関西小学校内）の施設を拡充する。 また、当該事業に伴い、移設・改修が必要となる教育支援教室「かんせい」の整備を行う。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	将来の夢や目標を持っているこどもの割合
目標指標【KPI】	自分には良いところがあると思う児童生徒の割合

3 施設の概要、計画等

<p>◆ 学びの多様化学校 施設整備概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設概要（3階建校舎のうち、2・3階の一部を改修） 2階：教室×1、職員室、面談室、トイレ、くつろぎスペース 3階：教室×2、面談室、トイレ、プレイルーム ・ 改修内容 内装等改修、エアコン設置、校名板及び校章設置 <p>◆ 教育支援教室「かんせい」施設整備概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設概要（4階建校舎のうち、1階の一部を改修） 1階：教室×1、職員室、面談室、多目的ルーム ・ 改修内容 内装等改修、エアコン設置

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				82,000		
主要な経費	工事請負費			65,200		
	備品購入費			8,525		
	消耗品費			5,100		
財源	国庫支出金			13,832		
	県支出金					
	市債			8,500		
	その他特定財源(基金繰入金)			59,600		
	一般財源			68		

事業名	学校トイレ快適化事業		
予算区分	一般会計 教育費 小学校費 学校建設費 / 中学校費 学校建設費		
総合計画の体系	第3章 第2節 教育の振興		
担当課名	学校支援課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	児童生徒の教育環境改善のためにトイレの大規模改修を行う。
令和7年度の主な取組	小学校2校、中学校1校のトイレの大規模改修を行う。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ

3 施設の概要、計画等

◆ 実施内容

委託：アスベスト調査委託
 工事：トイレの洋式化、乾式化、床の段差解消
 内装改修（トイレブース及び照明器具の更新）

【施工例 改修前】



◆ 整備スケジュール ※R3年度はR4年度へ繰越して実施

	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 実績	R6年度 見込	R7年度 予定	計
小学校	—	3校	2校	2校	2校	9校
中学校	—	3校	1校	1校	1校	6校
計	—	6校	3校	3校	3校	15校

【施工例 改修後】



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		183,126	213,000	310,000	310,000	310,000
主要な経費	工事請負費	180,711	211,500	304,000	304,000	304,000
	委託料	2,016	1,165	1,000	1,000	1,000
	事務費	399	335	5,000	5,000	5,000
財源	国庫支出金	43,479	33,905	58,638	58,638	58,638
	県支出金					
	市債	86,900	50,700	87,800	87,800	87,800
	その他特定財源(基金繰入金)	154,000	128,000	163,000		
	一般財源	▲ 101,253	395	562	163,562	163,562

事業名	学校特別教室空調設備整備事業		
予算区分	一般会計 教育費 小学校費 学校建設費 / 中学校費 学校建設費		
総合計画の体系	第3章 第2節 教育の振興		
担当課名	学校支援課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	児童生徒の熱中症予防など、健康面への配慮や意欲をもって学べる学習環境への改善を図ることを目的に、小・中学校の特別教室に空調設備の整備を行う。
令和7年度の主な取組	小・中学校の特別教室に空調設備の整備を行う。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ

3 施設の概要、計画等

◆ 整備対象教室

- 《小学校》 理科室、音楽室、図工室、家庭科室、図書室
- 《中学校》 理科室、音楽室、美術室、技術室、家庭科室、図書室

◆ 整備スケジュール

R5年度													R6年度													R7年度													R8年度												
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
中学校 設計													入札						工事						検査																										
													小学校 設計						入札						工事						検査																				

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			541,500	1,054,600	646,700	
主要な経費	工事請負費		538,500	1,046,000	645,742	
	事務費		3,000	8,600	958	
財源	国庫支出金		76,821	200,019	94,076	
	県支出金					
	市債		134,500	435,700	286,900	
	その他特定財源(基金繰入金)		277,000	418,000		
	一般財源		53,179	881	265,724	

事業名	学校施設長寿命化事業 (大規模改修)		
予算区分	一般会計 教育費 中学校費 学校建設費		
総合計画の体系	第3章 第2節 教育の振興		
担当課名	学校支援課	開始年度	令和2年度

1 事業の概要・取組

概要	小・中学校の老朽化した校舎等の長寿命化を実施し、機能や性能を引き上げるための環境整備を行うことにより、安全・安心を確保するもの。
令和7年度の主な取組	勝山中学校において長寿命化事業に取り組む。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ

3 施設の概要、計画等

◆ 工事内容

構造体の劣化改修、水道・電気・ガス等のライフラインの更新等、建物の耐久性を高め、施設の長寿命化を図るもの

◆ 整備スケジュール

項目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
長寿命化調査(老朽化調査)	←		→			
実施設計		←		→		
仮設校舎(リース)			←		→	
校舎(11)工事			←		→	
校舎(22)工事				←		→
校舎(14)工事					←	→

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		322,828		1,025,000		
主要な経費	工事請負費	261,015		953,838		
	使用料及び賃借料	46,325		46,325		
	委託料	14,897		7,619		
財源	国庫支出金	83,478		167,174		
	県支出金					
	市債	163,100		300,800		
	その他特定財源(基金繰入金)	352,000		557,000		
	一般財源	▲ 275,750		26		

事業名	学校給食費支援事業		
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 保健体育総務費 / 学校給食共同調理場費		
総合計画の体系	第3章 第2節 教育の振興		
担当課名	学校保健給食課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	市立小・中学校の給食費の半額以上を市が支援し保護者負担の軽減を行う。(実施期間：令和5年度～令和7年度)
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> 給食費の半額以上を市が負担する。 食物アレルギー対応のため学校給食の代替として弁当を持参する児童生徒の保護者に対し、食物アレルギー対応補助金を交付する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
支援の対象となる児童生徒の食数	食	3,099,756	3,147,000	3,060,000	3,060,000

3 参考情報

○対象児童生徒見込数：16,073人(小学校 10,463人、中学校 5,610人)

○学校給食1食当たりの負担額

	給食費	保護者負担額	市負担額
小学校	295円	140円	155円
中学校	340円	160円	180円

○食物アレルギー対応補助金
 対象見込数 小学校15人、中学校5人
 補助金の額 小学校155円、中学校180円×弁当を持参した回数

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費	516,674	512,000	499,000		
主要な経費	光熱水費等	9,678	15,738	14,900	
	賄材料費	506,633	495,635	483,475	
	補助金	363	627	625	
財源	国庫支出金	188,841			
	県支出金				
	市債				
	その他特定財源(基金繰入金)	313,000	512,000	499,000	
	一般財源	14,833			

事業名	学校給食施設再編整備事業 (計画策定)		
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 保健体育総務費		
総合計画の体系	第3章 第2節 教育の振興		
担当課名	学校保健給食課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	令和6年度から新下関学校給食センターが稼働し、市立小中学校22校への学校給食の提供を開始したところであるが、その他の学校給食施設(共同調理場(7)、単独調理場(18))についても老朽化が進行していることから、安全な学校給食を今後も安定的に提供するため、学校給食施設の再編整備に関する全体的な計画の策定を行う。
令和7年度の主な取組	令和6年度に引き続き、現状把握と課題の整理、再編整備の方向性や再編区域の検討、施設整備計画の検討、概算事業費やスケジュールの検討などを行い、再編整備計画案を作成する。 計画案についてパブリックコメントを実施し、再編整備計画を策定する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ

3 施設の概要、計画等

■対象施設

給食センター：新下関
 共同調理場：中部、吉見、木屋川、豊田町、豊浦町、黒井、滝部
 単独調理場：小学校：山の田、豊浦、小月、清末、王司、王喜、一の宮、内日、熊野、安岡、蓋井、豊東、岡枝、檜崎、宇賀
 中学校：東部、安岡、菊川

■スケジュール

項目	R5	R6	R7
劣化状況等基礎調査	●-----●		
再編整備計画作成作業		●-----●	
パブリックコメント			●-----●
策定・公表			●-----●

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		11,990	8,000	8,250		
主要な経費	委託料	11,990	8,000	8,250		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)	11,990	8,000	8,000		
	一般財源			250		

事業名	「令和3年下関市成人の日記念式典」代替事業		
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 青少年対策費		
総合計画の体系	第3章 第3節 地域の教育力の向上		
担当課名	生涯学習課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	新型コロナの影響で中止となった令和3年1月の「成人の日記念式典」の対象者に、改めて祝福の意を表すため、集う機会を提供し、下関への愛着と誇りを感じてもらおうとともに、シビックプライドの醸成を図る。
令和7年度の主な取組	「令和3年下関市成人の日記念式典」の対象者を、関門海峡花火大会の有料観覧エリアに招待する。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合				
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ				
事業の指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R7)
当日来場者数	人			1,187	1,187

3 参考情報

【行事の概要】
日時：令和7年8月13日(水) 19:30(予定)
場所：岬之町埠頭/あるかぼーと会場
内容：花火観覧
対象者：2,374人(令和3年1月開催) 想定来場者数：1,187人(来場率50%の想定)

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				2,000		
主要な経費	需用費			148		
	役務費			202		
	委託料			1,650		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			2,000		

事業名	小月公民館改修事業		
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 公民館費		
総合計画の体系	第3章 第4節 生涯を通じた学ぶ機会の提供		
担当課名	生涯学習課	開始年度	令和7年度


1 事業の概要・取組

概要	小月公民館は、公共施設の適正配置の方向性（中期）において、存続とされた施設である。不具合が生じている空調設備、老朽化した屋上防水及び外壁シーリングの補修を行うとともに、照明設備のLED化を行う。
令和7年度の主な取組	不具合が生じている空調設備（全8系統）を更新するとともに、老朽化した屋上防水の改修、外壁シーリングの補修及び照明設備のLED化を行う。

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合
目標指標【KPI】	図書館や公民館、博物館などが整備され、いつでも、どこでも、だれでも学習する機会が充実していると思う市民の割合

3 施設の概要、計画等

<p>○施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竣工：平成12年3月（築24年） ・構造：3階建 鉄筋コンクリート造 ・延床面積：2,020.87㎡ ・利用者数：令和5年度 21,102人 令和4年度 20,401人 令和3年度 12,780人 	
---	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費				195,200	未定	未定
主要な経費	工事請負費			190,000		
	事務費			5,200		
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債			175,600		
	その他特定財源					
	一般財源			19,600		

上下水道局

事業名	長府浄水場更新事業		
予算区分	水道事業会計 資本的支出 建設改良費 長府浄水場更新事業費		
総合計画の体系	第5章 第9節 上水道の整備		
担当課名	水道施設課	開始年度	平成22年度

1 事業の概要・取組

概要	長府浄水場は、本市の約80%の浄水を担う市内最大の浄水場であるが、築後70年以上経過し、施設の老朽化が顕著にあらわれている。このことから、安定供給のための施設能力向上と併せ、事故や災害に強い施設とするために、DB0方式により更新事業を行う。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・長府浄水場更新事業（設計業務、浄水池・水処理棟躯体建設工事、原水ポンプ棟基礎工事、場内配管工事等） ・長府浄水場更新事業に係る工事監理等支援業務

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	浄水施設の耐震化率

3 施設の概要、計画等


○事業計画

- ・事業期間：平成22年度～令和26年度
- ・浄水処理方法：生物接触ろ過(上向流)+凝集(+粉末活性炭)+沈殿+再凝集+急速ろ過
- ・計画浄水量：88,000m³/日(既設浄水量 110,000m³/日)
- ・事業者：神鋼環境ソリューショングループ
- ・契約額：27,976,158,100円(令和6年度中に変更契約予定)

○事業スケジュール

年度(和暦)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26			
設計・建設工事期間(DB部分)	← R4.8.29～R18.11(14年3か月) →																									
施設維持管理期間(O部分)																										

長府浄水場完成予想図



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		253,198	1,479,330	1,251,715	3,257,687	5,495,616
主要な経費	設計業務及び建設工事	212,561	1,446,526	1,225,165	3,238,279	5,475,185
	委託料	37,477	29,557	26,246	19,195	19,910
	事務費	3,160	3,247	304	213	521
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債		973,700	904,900	2,498,500	2,726,000
	その他特定財源(自己財源)	253,198	505,630	346,815	759,187	2,769,616
	一般財源					

事業名	水道施設の耐震化事業		
予算区分	水道事業会計 資本的支出 建設改良費 耐震化事業費		
総合計画の体系	第5章 第9節 上水道の整備		
担当課名	水道管路課/水道施設課	開始年度	平成24年度


1 事業の概要・取組

概要	<p>事故や災害に強く安全で安心できるライフラインとしての水道施設を確保するため、平成30年度に策定した「重要給水施設管路耐震化計画」に基づき、重要給水施設に供給している配水管の耐震化を推進する。</p> <p>また、平成27年度に策定した「水道施設等耐震化事業計画」に基づき、主要配水池(5,000m³以上)についても耐震化を推進する。</p>
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> 重要給水施設管路の耐震化(配水管の耐震化) φ150mm～φ500mm配水管耐震化工事等 延長 1,502m 主要配水池の耐震化 彦島配水場の耐震化に係る事業計画の作成

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く(ハード面)、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	基幹管路の耐震適合率(水道)

3 施設の概要、計画等

<ul style="list-style-type: none"> ○重要給水施設管路耐震化計画 <ul style="list-style-type: none"> 計画期間：令和3年度～令和22年度 計画延長：38.6km 進捗率：29.6%(令和7年度末) ○水道施設等耐震化事業計画 <ul style="list-style-type: none"> 計画期間：平成28年度～令和11年度 計画容量：46,000m³ (長府配水池、彦島配水池、熊野配水池) 進捗率：78.3%(令和7年度末) 	<p>ダクタイル鉄管(耐震継ぎ手)</p> <p>日本ダクタイル鉄管協会提供</p> 
---	---

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		1,243,790	1,166,485	775,323	1,146,765	1,404,182
主要な経費	重要給水施設管路の耐震化	869,419	1,091,184	773,069	883,597	980,980
	主要配水池の耐震化	369,417	72,930		261,000	421,000
	事務費	4,954	2,371	2,254	2,168	2,202
財源	国庫支出金	16,555	15,370	10,045	126,795	96,602
	県支出金					
	市債	1,227,235	1,143,800	759,500	968,900	1,242,200
	その他特定財源(自己財源)		7,315	5,778	51,070	65,380
	一般財源					

事業名	水道施設の老朽施設更新事業		
予算区分	水道事業会計 資本的支出 建設改良費 老朽管更新事業費		
総合計画の体系	第5章 第9節 上水道の整備		
担当課名	水道管路課	開始年度	平成17年度


1 事業の概要・取組

概要	水道管の破損事故を未然に防ぎ、安全、安定、安心な給水体制を維持するため、経年劣化した導水管及び送水管の更新を実施する。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> 長府浄水場～日和山浄水場間送水管更新 φ600mm送水管布設工事 延長 572m 長府浄水場～長府配水場間送水管更新 φ800mm送水管布設工事 延長 484m

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	基幹管路の耐震適合率（水道）

3 施設の概要、計画等

<p>○長府浄水場～日和山浄水場間送水管更新計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画期間：平成28年度～令和10年度 計画延長：10.7km 進捗率：82.6%（令和7年度末） <p>○長府浄水場～長府配水場間送水管更新計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画期間：令和元年度～令和8年度 計画延長：1.7km 進捗率：92.3%（令和7年度末） 	<p>送水管布設工事 長府浄水場～日和山浄水場間(楠乃2丁目)</p> 
---	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		136,166	296,197	549,494	387,275	289,564
主要な経費	送水管の更新	131,026	289,520	544,654	379,412	285,087
	事務費	5,140	6,677	4,840	7,863	4,477
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	131,900	274,800	548,400	367,900	275,000
	その他特定財源(自己財源)	4,266	21,397	1,094	19,375	14,564
	一般財源					

事業名	工業用水道施設の耐震化事業		
予算区分	工業用水道事業会計 資本的支出 建設改良費 耐震化事業費		
総合計画の体系	第5章 第10節 工業用水道の整備		
担当課名	水道管路課	開始年度	令和6年度


1 事業の概要・取組

概要	重要インフラである工業用水の安定供給を確保するため、令和5年度に策定した「工業用水道配水管路耐震化計画」に基づき、工業用水道施設（工業用水道配水管）の耐震適合化を推進する。
令和7年度の主な取組	・工業用水道配水管路の耐震適合化 細江町φ500mm配水管耐震化工事等 延長 183m

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	配水管路の耐震化適合率（工業用水）

3 施設の概要、計画等

<p>○工業用水道配水管路耐震化計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画期間：令和6年度～令和32年度 ・計画延長：7.7km ・進捗率：4.3%（令和7年度末） 	<p>配水管耐震化工事</p> 
---	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費			162,530	162,888	47,372	54,376
主要な経費	工業用水道配水管路の耐震化		162,530	162,888	47,372	54,376
財源	国庫支出金				5,329	6,117
	県支出金					
	市債		146,200	115,600	29,400	33,700
	その他特定財源(自己財源)		16,330	47,288	12,643	14,559
	一般財源					

事業名	下水道施設の未普及対策事業		
予算区分	下水道事業会計 資本的支出 建設改良費 管渠布設費/処理場築造費		
総合計画の体系	第5章 第11節 下水道の整備		
担当課名	下水道管路課/下水道施設課/北部事務所	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	「下関市公共下水道全体計画」に基づき、令和17年度の処理人口普及率85.7%を目標として、山陰処理区の吉見地区、山陽処理区の前田、王喜、吉田地区における汚水幹線整備を主体に事業を推進している。本事業は、汚水処理施設の10年概成後の令和9年度以降は整備から維持管理・最適化へとシフトしていく計画である。
令和7年度の主な取組	未普及対策として、山陰処理区の吉見処理分区、山陽処理区の前田、王喜、吉田処理分区、川棚小串処理区の汚水幹線及び枝線の工事を行う。 (管路整備 5.2km、整備面積 27.3ha)

2 事業の目標指標


ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ

3 施設の概要、計画等

○ 下関市公共下水道全体計画

- ・ 計画期間 : 昭和33年度～令和17年度
- ・ 計画排水面積 : 6,447.5ha
- ・ 人口普及率 : 81.3% (令和7年度末)

推進工法 (内部の様子)
(木屋川南町)



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		1,779,007	1,284,557	944,766	651,150	438,038
主要な経費	施設工事費	1,675,544	1,209,244	829,603	636,373	423,613
	委託料	79,411	40,777	81,213	4,653	4,653
	事務費	24,052	34,536	33,950	10,124	9,772
財源	国庫支出金	494,705	166,950	94,600	45,450	27,500
	県支出金					
	市債	948,000	991,800	712,810	522,780	327,970
	その他特定財源(自己財源)	336,302	125,807	137,356	82,920	82,568
	一般財源					

事業名	下水道施設の改築・耐震化事業		
予算区分	下水道事業会計 資本的支出 建設改良費 管渠布設費/処理場築造費/ポンプ場築造費/雨水渠布設費		
総合計画の体系	第5章 第11節 下水道の整備		
担当課名	下水道管路課/下水道施設課/北部事務所	開始年度	平成17年度

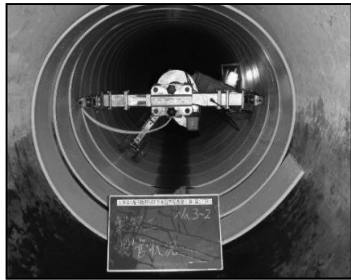
1 事業の概要・取組

概要	管路及び施設の老朽化による事故や機能停止といったリスクを未然に防ぐため「下関市下水道ストックマネジメント計画」を基に、事業費の平準化に留意しながら老朽施設の改築・耐震化を推進することで、下水道機能の維持を図る。実施に際しては、個々の施設や設備の状態に応じて費用対効果を考慮しながら、更新又は改築（いわゆる延命化）を行う。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 処理場設備の改築（電気設備）、更新（機械設備）及び耐震診断業務 ・ 中継ポンプ場の改築（電気設備）及び耐震診断業務 ・ マンホールポンプ場更新（ポンプ・水位計・通報装置） ・ 管渠・マンホールの点検調査（対象延長 3,400m）及び改築（更新延長 585m）

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が高く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	重要管路の耐震化率（下水道）

3 施設の概要、計画等

<p>○下関市公共下水道全体計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画期間 : 昭和33年度～令和17年度 ・ 計画対象施設 : 管延長 998 k m : 処理場 7か所 : ポンプ場 24か所 ・ 重要管路の耐震化率 : 44.8%（令和7年度末） 	<p>下水道管更生工法(内部の様子) (竹崎町四丁目)</p> 
--	---

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		445,916	914,149	1,020,641	3,181,465	2,277,452
主要な経費	施設工事費	404,548	867,562	838,175	3,056,522	2,146,821
	委託料	41,023	46,236	181,956	124,788	130,468
	事務費	345	351	510	155	163
財源	国庫支出金	59,819	273,381	365,374	1,299,579	961,530
	県支出金					
	市債	248,080	531,100	495,720	1,715,903	1,215,010
	その他特定財源(自己財源)	138,017	109,668	159,547	165,983	100,912
	一般財源					

事業名	浸水対策事業		
予算区分	下水道事業会計 下水道事業費用 営業費用 雨水渠費 / 資本的支出 建設改良費 雨水渠布設費		
総合計画の体系	第5章 第11節 下水道の整備		
担当課名	下水道管路課/下水道施設課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	近年増加傾向にある集中豪雨による浸水被害の軽減を図るため、「下関市公共下水道全体計画」に基づき、浸水が頻繁に発生する地域において、令和17年度末の整備率100%を目標として雨水渠の整備を着実に推進している。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水渠等の工事（東部排水区（貴船町三丁目）、江の浦排水区（彦島緑町）、小串第4排水区） ・工事設計業務（浜田排水区（富任町三丁目他）） ・浸水対策検討業務（西部排水区（新地西町）） ・内水浸水想定区域図作成

2 事業の目標指標


ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	下水道による都市浸水対策達成率

3 施設の概要、計画等

○下関市公共下水道全体計画

- ・計画期間 : 昭和33年度～令和17年度
- ・計画内容 : 雨水渠等の整備
- ・都市浸水対策達成率 : 36.9%（令和7年度末）

ボックスカルバートの設置
（田中町）



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		514,837	281,907	244,375	313,422	230,065
主要な経費	施設工事費	483,836	240,020	145,110	260,170	229,570
	委託料	8,805	9,240	80,994	52,614	144
	事務費	22,196	32,647	18,271	638	351
財源	国庫支出金	194,898	98,725	100,880	98,350	58,740
	県支出金					
	市債	213,020	149,000	94,820	188,055	170,830
	その他特定財源(自己財源)	106,919	34,182	48,675	27,017	495
	一般財源					

事業名	処理場の統廃合事業		
予算区分	下水道事業会計 資本的支出 建設改良費 ポンプ場築造費		
総合計画の体系	第5章 第11節 下水道の整備		
担当課名	下水道施設課	開始年度	平成21年度

1 事業の概要・取組

概要	官民連携を検討の上、老朽化した筋ヶ浜終末処理場を廃止し、山陰終末処理場に統合することで、費用の削減、汚水処理の合理化、効率化、水質環境の改善、環境負荷の軽減を推進する。
令和7年度の主な取組	PFI手法の導入可能性の検討等を行う。 ・統廃合事業に係る導入可能性調査業務及びアドバイザー業務 ・(仮称)第2武久中継ポンプ場用地取得に伴う土地調査測量業務

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く(ハード面)、生活全般に満足を感じている市民の割合
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ

3 施設の概要、計画等

○施設の概要 【新規施設】 ・(仮称)第2武久中継ポンプ場 ・圧送管：約1km 【既存施設】 ・山陰終末処理場(現況処理能力：52,175m ³ /日) 【廃止予定施設】(令和12年度以降) ・筋ヶ浜終末処理場及び第三中継ポンプ場 ○事業スケジュール ・導入可能性調査等の委託期間：令和7年度～令和8年度 ・設計及び建設工事期間：令和9年度～令和12年度 ○債務負担行為(令和8年度～令和9年度)：限度額 69,495千円

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定	
事業費					65,497	3,998	
主要な経費	委託料等			債務負担行為の設定	65,497	3,998	
財源	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	その他特定財源(自己財源)				65,497	3,998	
	一般財源						

ボートレース企業局

事業名	ボートレース下関リニューアル事業		
予算区分	ボートレース事業会計 資本的支出 建設改良費 施設設備改良費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	ボートレース事業課	開始年度	令和3年度

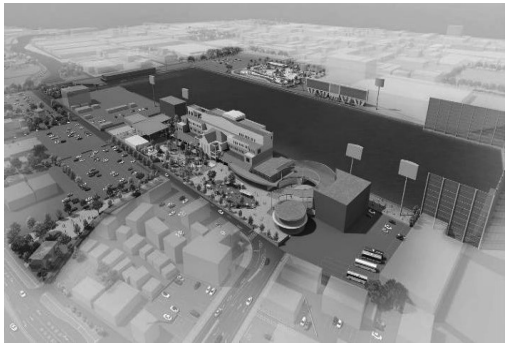
1 事業の概要・取組

概要	昭和40年代に建設した整備棟を始め、施設全体の老朽化が進んでいるため、施設の改修を実施し、併せて、施設全体が地域とのつながりを持ち、地域と共生する集いの場となるよう、ボートレースパーク化を進め、ボートレース下関のリニューアルを行う。
令和7年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○新競技棟整備：工事施工(令和7年度～令和10年度継続費) ○中央スタンド大規模改修：実施設計 ○東スタンド跡地整備：実施設計 ○護岸改修及び防風ネット整備：工事施工(令和5年度～令和8年度継続費) ○外向発売所「ふく～る下関」拡張：実施設計

2 事業の目標指標

ゴール目標【KGI】	観光消費額(地域外からの外貨獲得)
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数

3 施設の概要、計画等

<p>○施設の概要</p> <p>敷地面積 157,227㎡</p> <p>建設 整備棟(S45)、管理棟(S44) スタンド 【西(S55)、中央(H11)、東(S44)】 外向発売所(H24)</p> <p>○事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備棟と管理棟を統合し、新競技棟を建設 ・中央スタンドを大規模改修 ・東スタンド跡地整備 ・護岸改修及び防風ネットを整備 ・外向発売所を拡張 	
---	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5決算	R6予算	R7予算	R8予定	R9予定
事業費		186,753	1,275,000	1,645,000	2,465,500	5,490,000
主要な経費	委託料	57,750	245,000	376,000	905,000	
	工事請負費	104,493	1,030,000	1,269,000	1,560,500	5,490,000
	土地購入費	24,510				
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(自己財源)	186,753	1,275,000	1,645,000	2,465,500	5,490,000
	一般財源					